【皇紀二千五百九十一年】 昭和六年十二月二十七日 THE KEIJO NIPPO (日曜日) (第三種郵便物認可) 第八千六百五十二號

京城日報 夕刊 十二月二十六日(土)
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

總督府 官製人蔘エキス 精蔘 元賣捌所 京城本町 生賣堂

匪賊の跳梁愈よつのる

安奉線【高麗門鳳凰城間】で 兵匪盛んに活躍 電信、電話を切斷し 列車不通となる

【安東縣特電】廿五日午後十一時五十分安奉線高麗門鳳凰城間に迫撃砲二門を有する兵匪約三百名現はれ同地間木橋約二十米を燒拂ひ電柱を切り倒し電線電話線を切斷した。急報に接し安東驛より〇〇名、同守備隊より〇〇名廿六日午前一時廿五分發臨時列車で急行した。尚我裝甲車は午前零時五分高麗門より發車、賊を驅退したが、列車不通のため高麗門に引返し線路復舊を待つてゐる。又電信電話不通のため鳳凰城の情報不明である。之がため安東に宿營中の姫路〇〇隊は午前四時〇〇〇名同地に急行した。木橋及び電線は滿鐵及び安東鐵道局より多數急遽し復舊工事中であるが、目下鳳凰城附近に砲聲盛んである

待機部隊急遽出動

【安東二十六日午前九時發至急報】今朝安奉線鳳凰城、高麗門間の電信、電話線は破壞され列車は不通となり鳳凰城の安否全く不明となり安東驛で待機中の宮崎大隊〇中隊〇〇〇名と〇〇隊は二十六日午前四時臨時列車にて出動し姫路殘留部隊も午前五時卅分出動した

匪賊刻々數を増す

【安東特電】廿五日午前一時頃高麗門東方約二千米の地點に敵の斥候らしきもの現はれ發砲したるを以てこれに應戰したところ賊は刻々人數を増したので、五龍背及び雞冠山の移動隊に急報すると共に安東守備隊より笠森中尉が〇〇名を、また安東署より高山警部補は〇〇名を各引率して現場に急行した、雞冠山より裝甲列車で同地守備兵も出動して敵を迎撃中であるが、敵はその數四五百名で、騎馬隊も數十名加はつてゐる模樣である

燒拂はれた鐵橋

匪賊の爲め燒拂はれた安奉線高麗門、鳳凰城間の鐵橋は、張家堡子橋梁(安東起點五十二キロ)で枕木三十本を燒拂はれ列車不通となつたもので今曉五時に至るも復舊せず、第二列車は安東驛に待合せ中である

悲痛な救援電報

【奉天二十六日發電】安奉線高麗門四臺子警官派出所發無電により奉天警察署に對し彈丸盡き敵の包圍を受け全滅の外なし救援を頼むとの悲痛なる電報があつた

安奉線襲撃詳報

【新義州二十六日發至急電報】安奉線高麗門、鳳凰城間の電線は廿六日午前零時五十五分匪賊のために全部切斷された爲め高麗門に來てゐた裝甲列車は直ちに現場に到り高麗門及安東から二十六日午前一時二十五分安東發臨時列車で軍隊將官急行した處、賊團は安東起點五十二キロの張家堡子において迫撃砲二門を有する約三百名の匪賊が裝甲車を目がけて一齊射撃を浴びせたので、我軍直ちに應戰擊退した右は電線不通のため詳細判明せざるも、電柱を切り倒したり、鐵橋の枕木を燒き拂つたりする計畫的のものと見られ從つて或は有力な匪賊團ではないかと見られてゐる、尚鳳凰城は今の處孤立無援の狀態にあり列車不通のため詳報を得るに由なきも、同地には砲聲盛んに聞こゆるとの報あり、昨夜安東發の姫路部隊は今朝五時三十分現場に急行し又今朝九時四十分新義州通過の部隊はこの爲め一時間半も早く通過して急遽現場に向つた因みに列車は安東から折返し運轉する筈

騎馬匪賊團張臺子を襲ふ

【奉天二十五日發至急報】二十五日午後七時三十分滿鐵線張臺子附屬地近傍に五十名より成る騎馬匪賊團來襲し支那部落を掠奪放火し討伐に向つた支那公安隊と目下激戰中にて支那部落より燃上つた火は焔々として張臺子一帶の空に映じ物凄い光景を呈してゐる(午後十時着)

牛莊城奪回に猛襲し來る

【營城子廿五日發電】二十五日牛莊城守備中の我軍に對し約二百騎の匪賊襲撃し來り一擧に牛莊城を奪回せんと猛襲したるも我軍は直に應戰これを擊退した

錦州軍の正規兵 匪賊團と細胞組織 着々と戰鬪準備を進む

【奉天二十五日發電】錦州に在つて匪賊團を糾合し對日軍事行動の總指揮をふるつてゐる黄顯聲は最近多數の錦州軍正規兵を牛莊、四台子方面に潜入せしめ匪賊團と共に小組團を各所に編成して細胞的組織により各方面より一齊に滿鐵線に襲來、奉天以南滿鐵沿線の撹亂を畫策しつゝあるがこれ等正規兵はすでに滿鐵線遼陽、沙河、千山、湯崗子、海城西方地區各部落を占領して『我等は官兵であるから決して掠奪放火はせぬ』と稱して治安をなし戰鬪準備を進めてゐるため同方面一帶は非常な危險にさらされるに至つた

毒瓦斯使用を準備す

【奉天廿五日發電】某所へ到着した情報によれば錦州方面の支那軍はあくまで日本と一戰を辭せぬ決心で毒瓦斯の使用を準備してゐる

東北騎兵 錦州軍増援

【北平二十五日發電】張家口方面駐屯の東北騎兵第六旅二千は二十五日朝北平西直門驛を通過南下した、右は來年中の豫算の強硬論により錦州軍増援のためと言はれ増援隊としては初めての纏つた部隊で、學良の斷乎たる決意の現はれである

嘉村〇〇〇 〇〇に集結

【奉天二十五日發電】法庫門方面の匪賊討伐に成功した嘉村〇〇〇

日支外交重大の時に 奉天を去るは殘念 要は八千萬同胞協力のこと 林總領事今朝南行

事局多端の折柄最も重要なる奉天總領事の椅子を空け、本省の招電に接し歸朝の途にある林久治郎氏は今廿七日午前十時京城驛通過南行した。同氏の歸朝は今回の滿洲事變の當初軍部と外務省との意志未だ疎通せざる際、兩者の間に立ちて苦境に陷り、そのための召喚とも傳へられ或は若槻前內閣の時內定したブラジル大使就任のためとも傳へられるが、芳澤氏吉田南大使と共に外務省の三大支那通の一人をこの際滿洲より失ふことは甚だ惜まれてゐる。氏の奉天よりの情報建言は時の幣原外相、谷アジア局長の態度强硬化に貢することの大であつたことは一般の等しく認むるところである車中開城まで出迎へた記者を招じ感慨無量の面持で左の如く語る

◇先日歸任したばかりだが、本省の招電で歸朝することとなつたなにブラジル大使に榮轉だつて半年も前から新聞辭令だけは貰いてゐるが、內閣も變つたし如何なるか判らない

◇在任三年八ヶ月、隨分ゝ大きな問題、事件に直面し働き甲斐があつた。主なるもけ張作霖爆死事件、揚宇霆殺害事件、萬寶山事件、中村大尉殺害事件等々と算ふればなかゝ數多くある。殊に滿洲事件で波瀾重疊の日を送つた。赴任の時抱いて行つた抱負は何一つ實現も見ず、今や日支外交の最も重大化した時結末もみず奉天を去るのは些か心殘りである。滿洲問題は漸く一段落に入つたばかりで、これが解決は八千萬同胞が協力一致事に當るのが唯一の執るべき方法である

◇滿洲の現狀は事新に僕から云ふ程のことはないが、奉天、吉林、黑龍江省は何れも着々正規を固めつゝある、遼寧奉天省長に就任した臧式毅氏はなかく の傑物だ、彼の手に依つて統一政府の實現を期待するものがあるが、さうまで今から期待するのは早計ではなからうか、吉林の熙洽、黑龍江の張景惠の二者は各自省の治安維持に努力してゐる、地方政府の力強くなることが目下の滿洲を明るくすることである

◇錦州軍攻擊の結果、英米佛三國から警告があつたとか云ふのは新聞で一寸みたが、公報に接してゐないので何んとも云へぬ。錦州政府の存在は滿洲治安のための暗雲である

◇四、五日前から安奉線に出沒の噂のあつた土匪が、鐵道爆破をやつたとのことは今京城で知つたが、我々は警戒をしながら通つて來た始末だ。軍隊が手薄になつたり、少し田舍に入ると常にこんな狀態なので、全く住民は常に不安な日を送つてゐるので氣の毒だ

◇在滿朝鮮人の問題は重大なる問題で宇垣總督も大分熱心に對策を考究されてゐるやうだ朝鮮人の住み良い、働き良い天地を造つてやるのは最も大切なことだなほ氏は京城驛ホームに出迎へた本府穗積外事課長と何事か懇談し、展望車の最後部に立ち感慨深げに南行した(寫眞は京城驛の林總領事)

昨日の匪賊は今日の正規兵 全く區別の出來ぬ 遼西地方の現狀

【東京電話】受領せる遼西方面の情報に關し陸軍當局は左の如く語つた

今次遼西地方の匪賊討伐においては彼等はその情況を知りぬいてゐる皇軍に對して各地共奇計畫的に挑戰的に所謂謀制ある積極的行動を執つてゐる、斯くの如きは從來の匪賊の到底よくせざる處であつて之は其の後方に有力なる支援者がある事を立派に證據だてるものである

而してその兵器彈藥の優良にして豐富なる事は寧ろ正規軍以上と思はるゝ節がある、捕虜の言葉並に押收したる書類に依れば之等匪賊隊の指揮者は實際に東北邊防軍司令の名を用ひてゐる、第十九旅長孫德荃はその副司令である、斯の如く昨日の匪賊は今日の正規兵であり、今日の正規兵は明日の匪賊であつて正規兵と匪賊とは其の區別が明瞭でなく又明瞭ならしむる事も困難であるといふのが現下の遼西地方における現實である

「全力を擧げて錦州を固守せよ」 吳稚暉學良を激勵

【南京廿五日發電】國民政府は出來るだけ中央軍を錦州に增派し宣戰布告をなさざる積極的戰鬪行為を開始すべしとの對日强硬論が漸次有力となりつゝあり、吳稚暉は二十五日學良に對し全力をあげて錦州を固守することを勸告した左の如き激越電報を發した

貴下が若し敢然錦州で開戰せば前に奉天を無抵抗で失つた失敗を償ふて餘りあるべく萬一錦州大開戰とならばブリアン理事會議長も恐らく日本に對し聯盟規約第十六條の經濟封鎖條項適用斷行の擧に出るであらう、英米各國は固より對日開戰提案を支援し完全に協力すると言つてゐる、吾人の血を以て日本軍の刀を彩り吾人の命を以て錦州城を埋めよ今や軍人の總てが國に殉じ職務遂行を期すべき秋である

學良對日宣戰決意

【北平廿五日發電】某方面の消息によれば對日宣戰を決意せる學良は二十四日于學忠を錦州方面前敵總司令に任命し同時に平漢、平綏、津浦各方面の兵を割き錦州に增援方を命令した

多門〇〇〇司令部 營口に移る

【奉天廿六日發電】多門第〇〇〇司令部は遼陽から營口に移つた

は二十五日朝九時奉天着、同十一時軍司令部に本庄司令官を訪ひ匪賊討伐狀況を報告した、麾下の第〇〇聯隊は〇〇に第〇〇聯隊および〇〇〇隊は〇〇に集結された

支那軍縮代表決定

來年二月開催の一般國際軍縮會議に對する支那代表は左の如く決定したと傳へられてゐる

軍縮準備委員會 代表 黄郛松
軍縮委員會長 楊杰
海軍部次長 陳紹寬

玉音朗々 優渥なる勅語 壯嚴裡に擧行の議會開院式

【東京電報】晴れの第六十通常議會開院式は師走の空麗らかに澄み渡つた二十六日午前十一時天皇陛下親臨の下に貴族院において莊重裡に擧行された

朝來 開院に集まる勅任官は金ピカの大禮服正裝又は燕尾服に勳章本綬を佩用した顯官兩院議員の晴れやかな姿を乘せて政界の風塵をよそになごやかな賑はひを呈した、今日は敵も味方も緊張した政爭氣分から解放され各派控室とも和氣藹々として談笑に耽つてゐる、兩院事務局職員並に各式部官等は午前九時頃から式場や便殿通御の廊下車寄などの

設備 萬端を整へ十時過ぎ兩院議長及事務局高等官は正面に整列する、やがて各殿下が御正裝で御着遊ばされた、この日天皇陛下には陸軍御式御正裝に大勳位菊花章頸飾りをはじめ各種の勳章を御佩用、鈴木侍從長御陪乘の鳳輦な四頭立ての儀裝馬車に乘御、午前十時二十五分宮城御出門皇宮儀制の第二公式鹵簿により儼たる天皇旗は近衛騎兵下士が捧持し

皇族 御二方を始め奉り一木宮相、奈良武官長、林式部長官、關屋宮內次官、松平式部次長以下供奉申し上げ近衛儀仗兵警備の下に御順路を靜々と進まれ同四十五分貴族院正門から車寄に御着、御先着の皇族方をはじめ奉り大養首相以下各國務大臣並に樞密院議長以下各顧問官並兩院議長等の奉迎を受けさせられ、德川議長の御先導で便殿に入御、御少憩中各皇族方に御對面與記顯官および兩院正副議長に拜謁仰付られた、かくて十時五十分院內に

振鈴 がひびき渡ると各議員は靜々と式場に入り玉座に向つて右側は貴族院議員、左側は衆議院議員が肅然と整列する續いて閣僚、樞府の諸公および各國外交團員が靜かにドアーを排して入場、玉座左右に襟を正して居並び式場を華やかに彩どる、やがて十一時サッと扉が左右に開かれると陛下には林式部長官、一木宮相の前行で供奉員を隨へ各皇族方を隨從し奉り

式場 玉座に出御遊ばさるるや、犬養首相は內閣書記官の捧持せる勅語書を拜して御前に參進恭しく上れば陛下にはこれを御手にとらせられ全員の最敬禮裡に玉音朗々と優渥なる勅語を賜はつた此間咳一つ聞えず水を打つた樣な嚴肅の光景であつた。勅語が終らせられると德川貴族院議長は徐かに階段を踏みしめながら御前に進み謹んで勅語書を拜受して退下し陛下には同五分

全員 の最敬禮を受けさせられ入御、同十五分御鹵簿を整へ同院を御發、御順路はしく宮城に還御遊ばされた

開院式の勅語

【東京電話】廿六日第六十回帝國議會開院式に畏き陛下から賜つた勅語左の如し

勅語

朕茲ニ帝國議會開院ノ式ヲ行ヒ貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
帝國ト締盟各國トノ交際ハ益々親厚ヲ加フ朕深ク之ヲ欣フ
朕ハ國務大臣ニ命シテ昭和七年度豫算案及各般ノ法律案ヲ帝國議會ニ提出セシム卿等克ク朕カ意ヲ體シ和衷審議以テ協贊ノ任ヲ竭サムコトヲ望ム

師團移駐地は何處が適當? 實地視察班一行來鮮 釜山上陸の安藤大佐語る

【釜山特電】陸軍省軍務局長安藤利吉大佐および參謀本部の東條大佐外三名の師團移駐實地視察班一行は廿六日朝釜山上陸し、釜山東拓支店で慶南道當局の理事五島他四氏と會見して釜山側の意見を聽取した後京城へ向け出發したが班長安藤大佐は棧橋驛長室にて左の如く語る

內地師團を朝鮮へ移駐することについて實地視察のため二週間の豫定を以て南鮮各地を廻ることになつたが、まづ軍司令部と打合せの上で日程その他を定めたいと思つてゐる、鮮內に師團を移駐することについては陸軍用兵、國防の三條件と經費の金が揃はなければ理想とは言へないので師團問題としていろいろな注文が起つてくる、軍部としては軍制改革に依つて捻出した經費を以て師團移駐を斷行する方針であるから方法も一時に朝鮮に移すのがよいか、或は繼續的に漸次內地から移すのが適當か、このへんには尚ほど愼重にせねばならぬ事情がある、朝鮮のどの方面が用兵戰略と國防上によいかといふことはまだ斷言することはできない、結局は金と設置される位置によらねばならぬことになるより外はない

高橋藏相引籠り 豫算編成見當つかす 非難の聲高し

【東京電話】未曾有の經濟國難に當面せる犬養總理は黨內勢力關係の紛雜をも考慮して高橋翁を懇請して藏相の重職に就かしめたが、一般に危惧されてゐた如く藏相の重職に就かしめた後始末つかず豫算編成の目鼻つかぬ今日高橋藏相は早くも病氣で引籠り四日におよび、兩政務官は未だ金融財政事務を見習つてゐる狀態で、現內閣の財政經濟政策は前途を憂慮されてゐる、殊に明年度豫算は組閣と共に前內閣案を根本的に覆へしたものゝ總豫算中の軍大關與は其國前決定未だならず豫算に至つては手がつけられぬといふ狀態で、財務當局も何時になつた豫算の編成が出來るか見當もつかぬと匙を投げてゐるが、これ一に大藏省首腦部にその人を得ないためであると早くも非難の聲が高まつてゐる

塚本關東長官 今夜着京の筈

【東京電話】塚本關東長官は二十六日午後四時五十五分東京驛着京する筈

朝鮮日日讓渡 齊藤五吉氏に

朝鮮商工新聞社々長齋藤五吉氏は今回齋島宗也氏より朝鮮日日新聞の讓渡を受け、本月廿四日づけ名義變更の認可指令があつたが日々社は近く發行所を商工新聞社內に移轉し內外の面目を一新して明春再發すべく準備中であると

外交委員會 錦州問題で 聯盟の注意喚起

【南京二十五日發電】特別外交委員會は昨日委員長顧維鈞以下委員出席、李文範、顧維鈞を加へて錦州問題を討議し日本が十二月十日の聯盟決議中に規定する事態擴大の警戒を破り、依然軍事行動をとりつゝあることに關し聯盟と米國の注意を喚起することに決定した

政府改造案 滿場一致通過 中央執監全體會議

【南京廿五日發電】第一次中央執監全體會議は今朝九時より第二次本會議を開き左の政府改造案を滿場一致を以て通過した

一、國民政府首席は實際の政治上の責任を負はず他の職を兼任すべからず、又年齡は滿五十歲以上の衆望ある者を推擧す、任期は二年とし重任することを得
二、國民政府委員會は常務委員三名を設け交代にて委員會の主席に任す
三、行政院長は內閣總理大臣と同樣の責任を執り國民政府委員會に對して責を負ふべし
四、立法、司法、監察、考試の四院長と連帶責任を負はざるものとす
五、司法行政は行政院に隸屬することに改め新に部を設けて監理す

右により五十歲未滿の蔣介石は首席たるの資格を失つた譯でこの規定は蔣兩派が蔣退出の爲め特に挿入したものである、首席以下の人選は明日の第三次本會議で決定の筈

我全權香港着

【香港廿五日發電】軍縮會議日本全權一行は二十五日朝諏訪丸で當地着、官民の歡迎を受けた二十六日出發の筈である

人

◇鈴木喜久治氏(元鮮務局長附)今回退官し二十八日午前十時京城驛發にて歸省
◇佐藤河武氏(白耳義大使)▲荒川昌之氏(大藏省書記官)▲吉田直氏(外務省書記官)二十一日夕七時京城通過北行の筈
◇後藤眞咲氏(元本府林產課長)二十六日朝歸內地へ
◇三木尚一氏(南朝鮮電氣株式會社支配人)二十八日午後九時京城發歸京
◇中村向武氏(新任本町署長)新任挨拶の爲め二十五日本社來訪
◇大村白藏氏 南朝鮮鐵道會社重役會に臨む爲め二十四日夜東上
◇シユウツーテイ氏(佛國リリユツトウ・ウイツチオン記者)廿六日午後七時南より入城、朝鮮ホテルへ一泊、今廿七日午前九時五分奉天へ
◇森五六氏(廿師團參謀長)出征軍狀況視察並に聯絡のため今廿七日午前九時五分奉天へ
◇木村春雄氏(十九師團經理部長)東京被服本廠へ轉任の途昨廿六日の夕入城、今廿七日午前十時京城發東京へ
◇生駒久之助氏(本府經濟部長)仁川より京城初音町一二〇に轉居
◇名村鈍氏辨久 本府警務局衛生課技師名村鈍氏の嚴父は二十六日午前二時郷里廣島市國原町三ノ一澤崎築夫氏方において逝去、名村技師は直ちに歸省した

航空往來

出發(廿六日)田中毅一氏(大連へ)▲齋越論氏(平壤へ)▲鷹谷心氏(同)▲荒木文二郎氏(福岡へ)▲豐島晃氏(同)▲田代精一郎氏(同)▲長岡巳代吉氏(同)
到着(廿五日)田中毅一氏(東京より)▲込谷大尉(福岡より)
到着(廿六日)森田兵次郎氏(大連より)▲齋越論氏(蔚山より)▲長岡巳代吉氏(同)

あすの天氣(27)

高氣壓は黃海から朝鮮に擴り滿洲北部及北支那方面は氣壓が低い全鮮大氣はよく靜穩である明日は曇り勝だが暖かい

豫報 晴一時曇

昨日最低零下	[illegible]	[illegible]
今日 零下	[illegible]	[illegible]

『茂平次兇狀』 四面にあり

京城府御用納式 來る廿八日正午から

京城府では本年の御用納式を來る廿八日正午から府協議會室において行ひ、明年の御用始式は一月四日午前十時三十分から會議室で擧行する

辭表撤回を一應勸告 同僚府議から辭職府議に

辭表を提出した成松、石原、濱田、賈秉相、李升雨氏等京城府議十四名について、辭表を受取つた井上府尹は廿六日何らの處置をなさず、都木府を訪問して協議を重ねてをり、一方他の府會議員は協議の結果同僚として一應辭表撤回を勸告する事となつてゐるが一般に今回の辭表提出は好評を得てゐない

主婦之友新年號(第三附錄)
手紙の書き方
ペン字と毛筆字の用の習字

五大附錄共 七十五錢(送料五錢)

▲ペン字でも毛筆でもこれを手本とすれば誰でも忽ち上達する秘訣の新公開!!
▲婦人用の手紙ならこれさへ見れば自由自在だといふので大評判です!!
▲こんな便利な手紙の書き方は初めてだといふので大人氣!!
▲家庭でも女學校でも引張り凧の如き大評判です!!
▲これ一冊でも一圓以上の價値があるので大評判!!
▲書店に賣切のときは東京神田駿河臺の主婦之友社へ御註文ください!!

第一附錄 毎日のお惣菜 一年三百六十五日分の朝晝晩のお惣菜千三百種の料理!!
第二附錄 禮式作法辭典 この別冊附錄だけでも一円以上の價値がある
第四附錄 幸運ひとり占ひ 西洋で大流行の新らしい占ひ法で忽ち大人氣!!
第五附錄 國寶の大畫像

軍司令部内には愛國部を設置す

慰問金品の寄贈獻金等を休暇を廢して取扱ふ

朝鮮軍司令部では滿洲事變の進展に伴れ一般の愛國的熱情高潮し出動部隊の慰問金品、傷病兵に對する見舞品或ひは兵器被服の製造購入獻金の美擧となつて引つきりなしに赤誠を表明され軍司令部では兒玉參謀長以下關係官はその處理に大車輪の體であるが、今回新たに司令部内に愛國部を設置して京城はもとよりひろく府内の寄附金品の受領、發送、相談、斡旋の圓滑なる運用に機能を發揮することになり兒玉參謀長自らこれを主宰し年末年始の休暇も廢して執務するといふ勉強ぶりである

愛國的美擧をお世話する

兒玉參謀長感激談

私が知つた國難事變に際して今度ほど全般を通じて國民が祖國愛に燃えたことはない、現にお八ツを節して傷病兵を慰めた幼稚園のいたいけな兒童その日食ふことに困るやうな貧窮者が終日勞働に疲れたのをいとはず寒風中を衝いて夜の街頭に立つて淨財を集めてこれを兵器製造の獻金及び傷病者の見舞金に贈つた如き夜更けに通ふやうな涙ぐましい事實には感激胸に迫つて幾度か泣かされた位だこれ等出動將士の慰問傷病兵の見舞兵器被服製造の獻金或ひは國防充實の獻金などその手續き不案内の向があつて折角の微意に副はないものもあるので今度思ひあまつてこゝ軍司令部内に愛國部を設けて專ら愛國者の相談相手となつて愛國的美擧に關する一切のお世話をすることになつた、一般の利用を切望する次第だ

逃げた人質を追跡して襲來

牛心臺危機に瀕す

【奉天廿五日發電】本月七日牛心臺の奧地火連溝において匪賊團の爲め人質となつた復興公司の杉山義正は本日午後零時十分匪賊の隙を狙つて逃げ出し牛心臺に來り我警察派出所に救助されたが、匪賊團百數十名は杉山の跡を追跡して牛心臺に襲來し同地は再び危機に瀕したので午後三時本溪湖警察署から警官四十名は守備隊○○名と同地に急行した

李鍝公殿下卅日御歸城

【東京電話】陸軍士官學校に御在學中の李鍝公殿下には二十五日から冬季休暇に入つたので志賀御用係その他を隨へさせられ二十六日午後一時東京驛發御歸鮮の途につかせられた、御途中別府に李鍵殿下を御訪問、同日および二十八日の兩日同地龜の井旅館に御滯在二十九日朝同地御出發、三十日京城御着、一月五日まで御滯在、同日京城御出發御歸京の御豫定である

本府の拜賀式

第一會議室にて

本府における新年拜賀式は一月一日午前第一會議室において次の如く盛かに擧行されることになつてゐる

◇午前十時五十分在城各國領事館員並に外國人より總督拜賀を受く

◇午前十一時二十分より有位有勳の本府職員及び在城第一次所屬官署の長、勅任官及び同待遇者、朝鮮神宮宮司、林業試驗場長、京城府尹、中樞院副議長、顧問、參議朝鮮貴族の拜賀式擧行

◇十一時五十分本府判任官及び同待遇者（有位有勳者を除く）の拜賀

『滿蒙死守』を絶叫し若人の意氣を示す

在滿學生代表廿六名全國講演の途につく

【奉天廿五日發電】『滿蒙を死守せよ』と日本全國を廻つて燃ゆる如き在滿學生の意氣を示し滿蒙の重大性を絶叫すべく在滿學生代表二十六名の講演隊は數百名の學生の歡呼裡に二十五日午後二時半發列車で奉天發朝鮮經由北國講演の途に着いた

滿鮮國民同盟三國干涉を怒る

聲明書を發表して朝野の覺悟を促す

【東京電報】滿洲事件の發生に激起した滿鮮問題國民同盟は二十五日麹町永田町の倶樂部に幹部會を開き、大田、葛生、松田、小山田の諸氏等出席協議の結果英米佛三國干涉は斷乎として排擊し既定方針により邁進すべき意味の聲明書を決定、犬養首相ならびに荒木陸相に提示すると同時に右聲明書を發表朝野の覺悟を促すことになつた

廣田大使の暗殺を某國大使館員が慫慂

日露間に葛藤を起さんとした恐ろしい陰謀が暴露

【モスコー廿四日發電】既報ソヴエイト當局發表のコンミュニケによればソヴエイト交通委員會のジー氏はモスコー駐在某國大使館員の訪問を受け運輸に關する質問をうけたが、其後十二月に入り更に右館員はジー氏に對し若し駐露廣田日本大使の生命を狙ふ企てをおこせば日露間に重大な葛藤を生ずるに至るであらうことをそれとなく語り、日本大使暗殺計畫を實現せしむるやうな手段を審はせたのでジー氏は直にこれをゲー・ペー・ウーに密告しゲー・ペー・ウーはこれを外交部に移牒した結果、外交部は右某國大使館員を數日内にソヴエイト領土より退去せしむるやう要求を發したとのことである、但し右大使館が何國大使かについては嚴秘に附せられてゐる

カラハン氏が諒解を求む

支那にあらずと大使から外務省に顛末報告

【東京電報】廣田大使暗殺計畫に對し同大使よりの報告が二十五日深夜外務省に到着した、それによると外務人民委員長代理カラハン氏は廿五日同大使の往訪をもとめ交通人民委員會從業員ゴドウスキーがゲ・ペ・ウ參事會に密告せるところに依れば數年前より面識ある某國外交官（支那にあらず）より數回に亘り日本大使に對し危害を與へんとする計畫を慫慂せられたりとのことで取調の結果確證を得たので右某國の首腦者に對し該陰謀外交官の國境外退去を要求した、誠に遺憾なことだが、未然に發見せるは不幸中の幸である、貴下の身邊に關しては今後嚴重に警戒し遺算なきを期したいと告げた右に對し廣田大使は同政府の保護に信賴し安心して時節する旨を答へたが、外務省においても大體ロシア政府の措置を諒とする模樣である

わが政府は不問に附す

なんら外交手段に訴へず露の善後處置を信賴

【東京電報】廣田駐露大使の暗殺陰謀は同大使よりの報告によつて確認されたが、外務當局では一切の善後措置に關してはソヴエート政府に信賴し日本政府としてはこの際なんらの外交手段に訴へず暗殺計畫を企圖せる某國外交官所屬國に對しても國際相互關係の機微に鑑みこれ以上追窮を試みず不問に附する方針であつて右は事件の性質そのものがあまりにロマンチックなるところからこれが表面化する必要は毫もなしと認められたためである

府廳の勉強

大晦日まで執務

京城府では印鑑證明竝に土地家屋に關する事務は登記事務に關聯し年末一層必要を感ぜらるゝ向ありと認めて特に三十日午前中まで事務の取扱ひをなし一般府民の利便を圖ることゝなつた

ウオール街の不夜城

ニューヨークの歲晩

【ニューヨーク發】世界經濟界の動きを左右する金融機構の中心、ニューヨークはまさに『那の首府』マンモンの君臨する都會だ、世界的不況、國債モラトリウム、英國の金本位制停止等々……多端なりし一九三一年を清算すべく高層建築林立するウオール街の事務所の窓々は、更くるまで、あかあかと燈に輝いてゐる（寫眞は不夜城ウオール街）

間島共產黨判決言渡

夫々極刑に處す

最高十年までの極刑を求刑されてゐた第三次間島共產黨姜錫俊外四十八名にかゝる治安維持法違反事件は二十六日午前十一時卅分より京城地方法院金川裁判長、森浦檢事立會の下に開廷され、張周璉の懲役十年を最高とし以下それぞれ左の如く判決言渡しがあつたなほ被告全部は未決拘留三百日を通算され各二年を求刑されてゐた崔秉翰、崔錫國の兩名は證據なしとて無罪を言渡された。かくして第三次間島共產黨姜錫俊事件は僅に二名無罪を出したのみで十年といふ極刑をはじめ二年以上の懲役を言渡されるに至つた

▲懲役十年張周璉▲同九年尹福松▲同八年姜錫俊▲同六年六月李東植▲同五年金德山▲同三年朴周奎、鄭玄永、元容文、朴容德、姜泰範▲同二年六月田春沃、車極俊、張日權、裴龍俊、池吉南、金徹璽▲同二年曹東燦、車錫萬、韓明俊、元容德、元鍾常、朴英訓、金明星、金鳳基、崔雲瑞、全成弘、姜東範、金光洲、金尚俊、桂采準、崔平杰、朴麟基、孫學武、姜相範、金承起、蔡梓、張京浩、南文順、曹永煥、崔東浩、李時發、徐在奉、殷東奉、金忠信、金基石、文振玺、李浩丘

運動課税に反對の烽揚る

明治神宮體育會が決議文を突き出す

【東京電報】東京府が明年度新稅の一つとして野球に對する興行稅賦課を可決しスポーツ全般に對する課稅を希望條件とした事に對して各競技團體では對策を講じやうとしてゐる時各種競技を網羅する明治神宮體育會でも急遽二十五日午後日本青年館に體育會各競技團體の參集を請ひ種々協議した結果左の決議を以て廿六日午前九時半代表者は文部省に參集の上文部省內務省、東京府各當局を歷訪最初の反對氣勢をあげる事を決議したなほ岸體育協會長も各團體代表者と共に絶對反對を陳情することゝなつた

決議

アマチユアスポーツに對する課稅は絶對に反對す

放送劇協會生る

朴勝喜氏を中心として

朝鮮新劇運動の先驅者にして曾て劇團土月會の盟主であつた朴勝喜氏を中心としてこのたび京城放送劇協會なる放送部門の劇團が組織されたこれは朝鮮側においては始めての試みで一般の期待するところも頗る大きい。そのメムバーは左の通りである

▲總指揮 朴勝喜 ▲部員 尹興烈、朴珍、李若然、姜大一、金永八、姜石舟、姜石燕 ▲顧問 金乙漢

寄附

明治町、喜樂館主間島梅吉氏は餅五斗新町券番の女將北栅まさはメリヤスシャツ五十八枚をそれぞれ明進舍に寄附した

▲府內岡崎町七五戶島貞六氏は亡兒の冥福を祈るため二十六日の命日に二十圓龍山署の手を經て細民に寄附した

若い娘さんが髮を切つて寄贈

凍傷豫防にして下さいと軍司令部へ持參

二十五日軍司令部にこれを滿洲の出征軍の凍傷豫防に使つて下さいと頭髮を持ち込んだ若い女性があつた、この女性は十九歲のまだ結婚前の美人で惜々しい頭髮を惜氣もなく刈つて凍傷豫防に提供したもので一切身許を明かさず引取つたがこの涙ぐましい赤誠に軍部の人々は痛く感激し、その女性の身もとだけをやつとさがし當てたが柳田公子（一九假名）といふ優しい良家の娘さんである

兇器を振り翳し宮尾炭坑を襲ふ

主義者卅名が工場を占領し頑强に警察官と對峙

【福岡電報】福岡縣飯塚町全國工產勞働者組合員佐野芳雄外廿九名は廿五日午前二時ごろ日本刀、ピストル及び食糧十數日分携帶田川郡宮尾炭坑を襲擊して炭車捲き上げ工場を占領し寺木署は署員の非常召集をなし四隊に分れトラックで急行檢束に着手したが、頑强に抵抗し目下對峙中である、原因は本年十二月廿日ビラ撒布のことから同組合田川支部長上村某が、同坑夫帶島某のため胸部を刺されたことにつき炭坑長の責任をなじつたがこれを回避し面會を避けてゐるのでこの擧に出たものだが從業員には不穩の形勢なし

滿鐵線を頻りに狙ふ

擊退された匪賊

【海城二十五日發電】牛莊城より我軍に擊退された老北風、青山等の匪賊團は牛莊、遼河線中間各部落に百名づゝ位の小集團をなし集結中であるが、時機を見て遼西一帶の匪賊と呼應し一擧に滿鐵線に襲來するものゝ如く、我軍當局及警察署では何時この匪賊團が襲來するやもはかられぬ形勢にあるため異常な緊張を見せ萬一に備へてゐるが、彼等匪賊團は左の如く集結し東進中である

▲大窪屯方面 海城西方六里の地點に二百の騎馬匪賊集結東進中である

▲前三塞子方面 海城西方三里半の前三塞子附近に約三百の騎馬匪賊集結東方に移動中

▲高坎堡方面 海城西方五里四[illegible]方面に集結を終つた老北風が約二百騎は滿鐵線海城騎子西方約二里の[illegible]目がけて進んでゐる

捨兒

二十八日午後八時頃府內[illegible]町一丁目二番地路上[illegible]

府内を荒した大泥棒捕る

宮城縣名取郡生れ住所不定前科一犯管井庄兵衛（三七）は二十六日午前一時頃練兵町カシワ質店に入質して出るところを龍山署の細田刑事に不審訊問され逃走せんとするのを逮捕されて嚴重取調べの結果、右は十八日漢江通三明石質八方に忍び入り二重マント外五點（價格百九十八圓）を窃取した外府內各所を荒した大泥棒と判明引續き余罪取調中

狂人の投身

井戸に飛込む

二十五日午後五時三十分頃府內苑洞二二六無職崔斗鉉（三七）は桂洞一四十高義官方前庭井戸に飛込み溺死してゐるのを高方の家人が發見し大騷ぎとなり附近のものが駆けつけ綱を引き上げ安國洞一六二安醫院にかつぎ込み應急手當を加へたが絶命した。本人は三四年前から精神に異常を呈し家人の監視の隙をみて同日午後五時頃家出したものであつた

元山の大火事

七棟全燒し負傷者出す

二十四日午前一時半元山府南山洞三十二番地吳服商趙春植方より發火、七棟六戶を全燒し同三時鎭火したが、消火の際第一消防手四名第二消防手二名は顏面および手足に火傷を負つた

美容美髮組合有志の美擧

京城美容美髮組合有志は二十一日より三日間にわたり獻金募集中のところ合計七百六十七圓五錢を得たので今回六百圓を兵器獻納金とし殘金を傷病兵慰問として軍司令部に寄託した

失業者を滿洲に移住させたい

埼玉縣社會課長が下調査のため渡滿する

【浦和電報】埼玉縣社會課長鈴木宗正氏は二十四日突如內務省社會局から滿洲に出張を命ぜられ、二十六日出發することになつた、要件は目下失業に喘いでゐる河口鑄物職工四千四百余名の滿洲移住調査を行ふものである

最新流行の美髮

滿洲の[illegible]出征の十六大家考案、一滿洲髷の結方指導、[illegible]美髮色々、大紀錄と記事で婦人倶樂部新年號に驚異大評判です。

要塞地帶周知方法

鐵道局では要塞地帶を一般乘客の常識として周知方徹底せしむるために木枠におさめた要塞地帶圖を京釜線各列車の食堂車二等寢車及び全鮮各線列車の二三等車郵便車等に掲出することになつた

赤シャツ黨首領逮捕

印度騷動の煽動者

【ニュー、デリー（印度）二十五日發電】印度西北國境地方において騷擾を煽動しつゝあつた赤シャツ黨の首領アブデュル・ガッファカンは本日官憲の手に逮捕された

早大野球部河野總務辭任

【東京電報】早大野球部の總務として同大學野球部のため盡力して來た河野安通志氏は今回一身上の都合を理由として總務を辭任した河野氏辭任については高杉野球部長との間に意思の疏通を缺いたともいはれ一部には氏が野球部より重要視せられざるを不滿としたものだともいはれてゐる

今朝出發ノ際ハ態々御見送リヲ辱フシ御厚情ノ段不取敢紙上ヲ以テ厚ク御禮申上ゲマス
十二月二十六日
後藤眞咲
喜代子

旅行中に付年末年始欠禮仕候
京城旭町二丁目
高橋金吾

年末年始ノ休暇中ト雖モ平日ノ通リ執務ス
昭和六年十二月二十七日
朝鮮軍司令部

捨兒

（第廿一期 貸借對照表 昭和六年十一月三十日現在 公告）

未拂込資本金	[illegible]
當座預金	[illegible]
通知預金	[illegible]
定期預金	[illegible]
證券	[illegible]
所有物	[illegible]
合計	[illegible]
資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通リニ候也

昭和七年株米大勢觀
昨秋大底したる株式期米は更らに本年十月にかけて完全に底入れを爲し發動に出たる株米界は果して如何に成行くべきや金六十錢送れば無料送附す
財界研究所
京城府明治町二七六

ぢ疾 肛門病
野崎肛門醫院
京城府南崎町七番地
電話龍山九九三

發病、服だ、治つた、
たんせき ぜんそく
龍角散

御贈答に
食料品
新鮮な食料品を各種豐富に取揃へました
明日の日曜は三越へ
奈良漬……二〇〇より
櫻干……一〇〇より
海苔入……一〇〇より
乾物詰合……九〇〇より
鰹節入……一〇〇より
罐詰詰合……一〇〇より
瓶詰詰合……一〇〇より
チョコレート詰合……一五〇より
キャンデー詰合……一五〇より
動物菓子箱入……一〇〇より
東京海苔……九〇より
其他和洋酒、和洋菓子等豐富
一階 食料品部
竹輪……一〇
田作……一五
伊達卷……二五
松前漬……三五
昆布卷……三五
數の子……二五
黑豆……二二
新卷鮭……一四より
其他お正月用食料品豐富
地階 歲の市
新春用切花賣出し 地階
お正月用せともの市 地階
全店 福引景品つき
夜間營業 九時半まで
三越 京城

產婦人科醫から遠慮のない御注意
大石貞夫博士
根本盛治博士
長谷川茂治博士
▲令夫人と毒の證議問答
○梅毒は遺傳するかしないか？
○血液檢査と注射について
▲子寶を望む方へ無遠慮な御忠言
○嫁して先づ三ケ年を經過したら？
○夫婦生活は效果があるか、ないか？
▲病氣を粗末にする婦人へ
○恐ろしい月經以外の出血について
○婦人の病氣を重くする原因は？
○流産の最大の原因は何か？
右の記事は何れも產婦人科醫の權威三博士が世の御婦人方の爲に、特に懇切に丁寧に發表致しました、御婦人方必讀の重要記事。
婦人倶樂部新年號に
（新年號は六大附錄つき定價八十錢です）

レコード半額賣出し
世界に誇る一圓五十錢の盤を七十五錢にて賣ります
日本一流の藝術家を網羅して吹込んであります。洋樂は世界的名曲ばかり集めてあります
ラウムトン式吹込
京城本町一丁目
アサヒ樂器店
電話本局三六五九番

運動家は之を試む
聲樂家は之を喜ぶ
講演者は之を喜悦し
結果は諸君をして其の名聲を高からしむべし
ヴァルダ
パスチル
VALDA

御名案！
お歲暮に櫻正宗
見事な芽出たい御進物
サクラマサムネ
櫻正宗
灘の酒の代表
御進物用化粧箱入

子供の科學
天狗様って（上）あるか知ら
岡部長節

眞つ赤な顏に高い鼻、安宅關の辨慶みたいな兜巾といふ帽子をかぶつて羽根を生やした人間飛行機。西洋のお話に出て來る羽團扇を持つてをられるやうだが、天狗様はそれによく似て、もつとシヤカリした鳥の羽根の羽團扇を持つていらつしやる。そして牛若丸の劍術の先生になる位だから、この方は余程の達人に違ひない。人間でも名劍士は何とかの小天狗なんてアダ名がつく位だから。

あんな天狗様といふ神様でも動物でもない不思議な生物が、今でもこの世に居るかしらときかれると、へるかたはありはすまい。一も二もなく昔の迷信サと片つけて仕舞へばそれまでですが、あれ程いろ〱のお話にも殘り、それを祭つた所もあり、未だに天狗様の棲んでをられるといふ高山なぞもある所を見ると、何か根り所がない筈はありません。簡單に一と口で退治てしまはずに、少し正體を調べて見ようではありませんか。

先づ第一にあの變つた顏形ですが、これは古事記といふ古い日本の歴史の御本に天孫降臨の御追ずいで御出迎ひに出たクニツ神の猿田彦のミコトにそつくりです。クニツカミといふのはタカマガハラといふ別の所に住んでをられたアマツカミにくらべて、もつと前から日本の國に住んでをられた神様たちのことです。今出雲大社に祭られてゐる大國主のミコトなんかはクニツカミの中の王様みたいな方でした。

サルダヒコは恐ろしく男らしい強さうな神様で、光り輝いてゐたといふから大したものです。ニニギノミコトのおつきのアマツカミたちも、おそれをなして誰一人近寄るものさへない中で、アメのウヅメのミコトといふ女の神様が平氣でにこ〱しながら近づいて身もとや名前や用向きをお聞きになりました。それでやつと手向ひしに來たのでなく歡迎に來られた事がわかつて、みんな一と安心したと古い歴史に書いてあります。

天狗の面とオカメの面はつまりこのサルダヒコとウヅメのミコトを形どつたものだといふことになつてゐますが、それは本當は、男と女との代表だといふ學者もあります。

冬と皮膚の養生（2）
瀬戸病院長　瀬戸潔

皮膚養生と申しましても、胃が惡くお通じが惡くも即ち暴飲暴食しても、皮膚だけは綺麗でありたい、胸の病氣はあつても兎に角顏だけは丈夫に見せたいといふやうなことは出來ないことを御承知を願ひたいため以上のことを申上げました。一般にあの方の顏色は如何にも丈夫らしいとか、病身らしいとか常に皆様がおつしやる所であります。すなはち如何に一般の健康狀態が皮膚に斷れるか諸君はよく御解りのことであります。さて皮膚を綺麗にしたいといふ御希望は必ずしもお若い方だけではありませぬが、多くの方はその目的を達するために全身の健康を増進せねばならぬことをお忘れになつて居られるのは甚だ遺憾であります

さてこれから冬の皮膚衛生に及びますが、冬と申しますと寒いことはつきものです。寒いと皮膚が荒れる、ヒビが、アカギレが、霜燒が考へ出されるのですが、何れも吾人の皮膚が寒さのために『しなやかさ』即ち上等のゴムのやうにしなやかな皮膚がその性質を失ふて、凍つたゴム程に彈力性を失はぬにしても、兎に角しなやかさを若干失ふためにヒビやアカギレが出來ます

一體寒いと吾々の身體は或る程度までは皮膚面血管を縮めて、血液全體が冷えぬやうに身體の表面には血液の廻りを少くします。從つて身體の末梢部即ち手足等は大體に血液が少く廻るため皮膚が冷えます。別の言葉で申上げますと手足等に行く血液が少い、即ち發汗液が少ししか行かない、寒い寒いと縮まつて居ると益々皮膚の榮養が惡くなり、いよ〱皮膚が荒れることになります。病身の人は冬でない時にも皮膚が惡いのですから冬に荒れるのは當然であります。たとへば常々信用狀態の惡い所は不景氣になればボロを出さねばならぬやうなものです。健康な人でも運動するとせぬでは非常に差が出來ます。たとへば私早朝寒中零下二十度といふ日にも乘馬で運動しますが皸やけなど起しません。所が日中でも自動車で外出する時に車中に靜止して居りますので、外套を着て居りましても、かへつて耳朶や足先に凍傷などをおこします。でありますから、寒いとき、皮膚を綺麗にしたい人は、適宜の運動を怠りましてはいけませぬ。

冬は大體運動不足で食べ過ぎる傾きがあります。然らば不自然に皮膚表面に血液を無理に誘ふ方法をしたならそれでよいかといふにこれも程度によります。たとへば酒を飲みますと多くは皮膚血管を擴張させますが、これは反對にその度を過しますと却つて凍傷などにかゝりやすくなります。たとへば寒い所でひどい凍傷にかゝつた人を調べますと、多くはお酒を飲んだ人で凍死する人の大部分はお酒を飲んで、皮膚表面に血が非常に多く來て暖いやうに思ふので、雪中などに居眠りよい氣持でゐるとその凍死するなどは珍しくありませぬ。モルヒネ患者の凍死するのも同じ理由です

次に吾々の皮膚は同じ寒さに當りましても必しも同一に冒されませぬ。空氣が濕氣に富んだ時、吾々の皮膚表面が濕氣がある時、すなはち湯なり水なりに濡れるか、汗ばんで居る時はひどく冒されます。たとへば零下十度位の寒い朝かな天氣よりも、零度前後の雪などの降る日、殊に風でも吹いたら皮膚を荒す程度はひどいことはよく諸君御存知のことゝ思ふ。なほ寒い所で顏なり、手足などを冷たくして來て、急にストーブなどにあたるのは非常に惡いやうです。たとへば凍死せんとして人事不省になつてゐる人を、ストーブの火で直ちに溫めたら必ず死にますので、初めは雪で肌を擦り、次に手拭などで次に手で次に身體の溫りで溫めてやる。それからやわらかなたき火、たとへば藁などの火で溫めることは、寒國の人はよく知て置かねばならぬことです。（これは種々の動物でも實驗出來ます）

大京城行進曲も踊る 滿洲少女の舞踊公演
派遣軍慰問の趣旨から 今明兩夜京城公會堂で

滿洲の小學生少女から成る大連舞踊研究所主催本社後援・滿洲派遣軍慰問金募集の舞踊の夕は今明兩夜京城公會堂で開かれるが、是亦愛國の至誠に燃えてわざ〱大連から少女達が踊りに來るといふので非常な評判である。なほ一行は本社懸賞當選、ビクター吹込の『大京城行進曲』も振付て踊ることになつたので、これも人氣を呼ぶであらう。なほ料金は普通五十錢、學生卅錢である

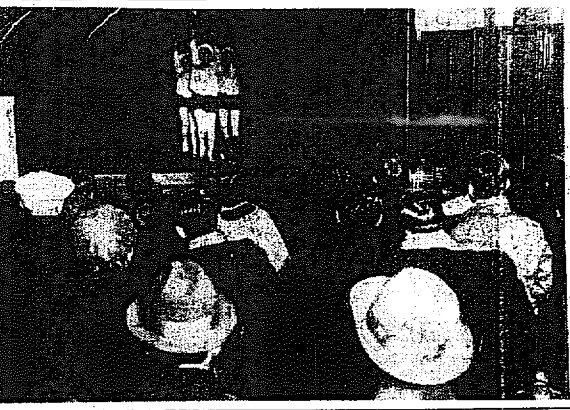
プログラム
一、泉囃音……小野京子
二、叱られて……稻垣蘭壽子
三、雀おどり……倉橋泰子
四、茶の間……小野京子
五、宵待草……稻垣蘭壽子
六、ラモーナ……吉井正子
七、滿蒙節……稻垣蘭壽子 稻垣蘭壽子
八、起て上國民……倉橋泰子 大政喜代子
九、桃太郎の幻想……小野京子
十、大京城行進曲 京城小唄……全員一同
休憩
十一、唐人お吉（明鳥篇）……稻垣蘭壽子
十二、南京言葉……倉橋泰子
十三、わしやかへろ……小野京子
十四、グロテスク・オリエンタル（タイ作）……稻垣蘭壽子 倉橋泰子
十五、ボレロ……大政喜代子 吉井正子
十六、背れよ滿洲……小野京子 外三人
十七、桃太郎音頭……稻垣蘭壽子
十八、ナイトナイアさん……小野京子
十九、唐人お吉（黒船篇）……稻垣蘭壽子
その他數番

溫泉療法には習慣を參考に
經驗が習慣を作る 泉質以外にも效果

溫泉療法を行つた爲めに却つて病氣が重くなる場合がある。一般には湯あたりと稱へてゐる。そして湯當りを以て效果の見ゆる兆候だとされてゐるが、これは溫泉に入りすぎた結果起る現象である。即ち普通の藥品の用量を誤つて中毒を起した現象であるが、溫泉による中毒の現はれ方は極めて徐徐に過ぎない、この溫泉療法の誤りを正すには多年の經驗によつて生まれた湯治法及び口碑に傳はる方法など大いに參考とする價値のあるものがある。古來の習慣とか傳說を輕率に一笑してしまふ事はよい事ではない、何故かといふと溫泉の效果は泉質は勿論の事、その環境、氣候、攝生等が相助け合つて初めて現はれる場合が多いからである。なほ水の生理學的作用及びな研究の途げられてゐない不明の要素なども加はつて、微妙な働きを身體におこさしめるのであるから、右のやうにその土地の習慣によつて湯治を行ふがよいのである。溫泉療法は一日や二日入浴しても效果の現はれるものではなく日數が長い程入浴效果がある、殊に慢性の疾患のある人などは年々溫泉地に保養するがよい勿論泉質といふ事は自分の病氣に適應するものでなければいけないから出發に際して醫師の證明に從ふがよい

肝油は何故榮養になるか

一體に脂肪類は少量でも熱量が多いので何の食品よりも勝がいゝが一般に大量の脂肪類は消化吸收しきれず、殊に日本人のやうにあまり肉食をしないものにとつてはなほ更である。ところが肝油は非常に消化しやすいので、日本人にもよく用られてゐる、肝油の消化しやすいわけは遊離脂酸が充分に含まれてゐるからで、腸液でよく乳化されて肝油が微細なる乳劑になるためである。假りに十五グラム（約四匁）の肝油を飲み、それがよく消化吸收されたとすると、約牛乳一分か、米飯の百グラムに相當するが肝油は單にカロリーの關係ばかりでなく、人體の衰弱を恢復したり、發育を助け、夜盲症角膜乾燥症にも非常に効力があるため完全に吸收される脂肪である肝油は多量の遊離脂肪を含有するが肝油そのものが吸收されるばかりでなく、他の食物中の脂肪分の消化をもよくし、又肝油は多量の脂肪溶解性ビタミンを含有し、しかもバターに比して二百數十倍であるといはれる。これ即ちヴイタミンAで動物の生長や發育增進に必要であり、又骨の發育によくカルシユーム鹽類を適宜に貯藏させるためにもこれが必要である、從つてセムシ病には最もよい療法とされてゐる。その他肝油には結核菌を殺す作用があるのでそれを結核者に與へると發育が著しく良好となり、結症狀も輕快にすることが出來る


大連舞踊團員の練習（廿四日夜明治製菓樓上で）

懸賞一等當選論文
フォードは朝鮮に於て如何なる貢獻をなしたるか
大邱府京町番地　俞正圭

嚮にセール商會が本社後援の下に懸賞論文として募集したフォードは朝鮮において如何なる貢獻をなしたるかは神尾弌春、上瀧基、岩佐重一、伊藤正懿、寺田壽夫各氏審査の結果左記論文を以て一等當選と決定した

フォードが朝鮮に現はれた以前の我が交通機關！朝鮮の民衆は僅かに人馬によりて踏み固められた徑路と自然の流れを利用して航行しる河川とを唯一の賴みとして旅行しなければならなかつた、しかも古來政情定まらず施政もまた見るべきものがなく道府河川等公有物の荒廢甚だしく

地方官憲 の監督も放漫に流れ交通機關の總てを挽回して顧みないと言ふ風であつた爲め終には交通命として見るべきものが無くなつた。李朝時代に至つて交通に關する事項、車舟に關する事項の改善があり、道路の長さ修理、收稅等に關し簡單な施設を定め道路の系統として都城（京城）と外方（地方）とに區別し京城を中心として東西南北へ四通八達の幹線總延長およそ二、七九六里を開き該その他に幹線に準ずべきものに數線があり又これ等の各線から分岐する小徑もあつて途中必要な箇所には驛、站、院、等を設けたのであつた然しそれも多くは里民の自治的施設に任せた關係上概負極めて狹く勾配曲路天然の地形に臨む僅に牛、馬を通ずるに過ぎず。加ふるに

降雨一度 到れば河水氾濫して道路はその蹤を沒し水去れば荒然として所在を知るに苦しむの狀態にしてこれが復舊遲々として進まず多くは通行する者の意に任せ或は左折し又は右廻して路線の如きも移動常なく甚だしきは麥、豆、青々としたる耕地を横切り地主も道路に勤勞を容れて耕作するを介意しなかつた。道路すでに斯の如し。交通運輸の器具資料に獨り發達すべき理由があらう。物資の運搬用に供すべきものはわづかに牛、馬、驢、騾、便車等があるに過ぎず、多くは步行人間による一日數里の道を來往するのみより運輸交通機關として殆んど見るべきものは無かつた凡そ社會の開發は產業の振興を第一の要務とし產業の興隆は實に

交通機關 の發達にまつ所極めて大なるものがある。されば交通機關不完全なる我朝鮮はいつしか世界の進步から取殘されねばならなかつた。フォードの活躍及貢獻――然るに世界大戰を前後としてあらはれたフォード自動車の魔力が假然全世界の交通機關を征服するやその偉大なる拓殖退路の改造に着手したる我が朝鮮に及び來つた斯くしてフォード自動車が我文化に寄與したることは頗る大きい、朝鮮の現代文化の源泉をなすものを求むれば先づ指をフォード自動車に折らねばならぬ。翌にフォード自動車は政治界及產業界に重要なる役割を擔當したるものといふべく我が朝鮮にて交通網の設定が文與及藝術に比し遙に遲れてゐたのであつたがフォード自動車の力によりて

交通路を 開拓しここにはじめて農村を都市に連絡し豐饒なる物資の集散を來し商業もまた年々腹躍を加へたのである。抑も朝鮮の產業、商工業及交通の發命は獨り半島二千萬の民衆の生活を安定せしめたるばかりでなく我が帝國の人口、食糧、及燃料問題を解決し得て人類に繁榮を招來するであらう。斯の如き朝鮮產業の開發は實にフォード自動車の力に歸せねばならぬ。まさにフォードの時代！現代都市機關としてフォード自動車が斷然電車の勢力を後擔したる理由は、（一）時間經濟の合理化。（二）費用的なると貨金の低廉。（3）振動及騷音の微弱。（4）發車および停車の任意。（5）乘心地の爽快。（6）操縱の容易。（7）大量輸送に適したること等の特徵を具備してゐるからであつて交通運輸の合理化はフォード

自動車の 利用を措いて他にこれをもとむることは出來ないフォード自動車が如何に活躍してゐるかは鐵道局の昭和五年八月末現在における調査を一見するも明瞭である即ち日本全國自動車總數九萬余にして年々一割强づゝ增加してゐるがその增加率においても斷然フォードが優勢を示し現在日本の自動車數を種類別にして見ると

フォード	約三二、〇〇〇臺
シボレー	約二〇、〇〇〇臺
ビュイック	約三、〇〇〇臺
スター	約二、六〇〇臺

等で以上の比率は朝鮮においてもあまり大差なき有樣にして我朝鮮における自動車の總車輛數の正確なる統計は警事上の機密事項に屬しこれを詳述する能はざるも大正十一年末現在において九百二十九臺なりしも今日において想像するに優に五千余臺を超過するものと推定し得るなり又使用の車輛の大半は

フォード 製にして斯の如く車型の統一されたる點も特色とするに足ると同時にフォードが朝鮮の交通運輸上に龍華を占めつゝありしかして如何に朝鮮における自動車界のトップに飛躍せるかを想ひ知る事が出來るのみかフォードが全世界において斯くも重盛なる我が朝鮮において斯くも產業、商工業、および交通機關に御動を與へ二千年來罷脫されたる半島民族の原始的生活を現代的文化の過程へ好轉せしめたる功績は半島の文化史上に燦爛として永く輝くであらう。

ラヂオ
JODK＝廿七日（日曜日）

正午　時報、ニュース
午後〇時三〇分　經濟概況、各地天氣概況
同〇時四〇分　漫談、馬子唄、キネマ雜觀　南　敏夫
同一時三〇分　奇談、山窓　紹　東秀
同五時四五分　ラヂオ體操、今晩のプログラム發表

同六時〇分　子供の時間（A）スケッチ（テキスト十九ページ『皆樣の讀本から』）　中根　正
永井　俊助　吉井　友也
永田　幸榮　櫻井　俊朗
高橋　亨子　仲　浩
木島　靖子　田中みき子
川崎　政俊　下村　靜子
醫瀬　ゆき　日比とし子
森山　榮　浦野　初子
加加良安喜子　井　他
大野　豐原
出演　東京子供音樂會
伴奏指揮　內田　政雄
同六時三〇分　ラヂオドラマ（朴 歸省作）『波止場は賑ぐ』
放送關係者　指揮　朴　珍
井屋　敏
姜　石賢
姜　石燕
朴　勝喜
同七時〇分　ニュース、翌日のプログラム發表

第五回 在滿同胞慰安の夕（甲）
同七時三〇分　慰問の辭
（一）宮城縣師範學校附屬學校第六學年　武田　淸
（二）仙臺市東二番町尋常小學校第六學年　大槻須賀子
同七時三五分　民謠　一、鹽釜甚句　二、東北小唄　白鳥省吾作詞　中山晋平作曲　三、伊達小唄　土田盛作作詞　杵屋佐吉作曲
唄　高奴
同　信子
同　里千代
三味線　長吉
三味線　時榮
三味線　花香
小鼓　勢子
大鼓　つね子
太鼓　花丸
同八時〇分　祭文　上野東叡山仇討・結城武勇傳　計見　經戳
ピアノ　三宅　通子
同八時二〇分　雛子　一、飾山ばやし　二、道中ばやし　三、角の舘ばやし　四、二本竹ばやし　五、荷方ばやし　六、秋田甚句ばやし
三味線　西宮　德末
小鼓　芳賀　政治
太鼓　津島　留吉
笛　津島榮之助
鉦　田口雄太郎
同八時五〇分　胡弓獨奏　一、追分　二、追分　三、津輕じよんから　四、おばこ　五、秋田馬二へん返し
同九時一〇分　獨唱と管絃樂　一、獨唱（イ）日の丸の旗の唄（ロ）美しき我兒やいづこ　二、管絃樂（イ）行進曲『勝利者の行進』（ロ）行進曲『双頭鷲のもとに』　三、獨唱（イ）まちぼうけ（ロ）ちんころ小犬（ハ）お菓子と娘（ニ）松島音頭
西宮　德末
横山　君惠子
松尾不二枝
IIオーケストラ　小沼南水夫
同九時三五分　氣象概況、各地天氣概況、時報　仁川觀測所發表

梗概と―放送する人―
漫談　午後零時四十分
馬子唄　キネマ雜觀　南　敏夫

南氏は京城人士の古いお馴染、歌劇から映畫解說者へ轉身、その間熊谷洋畫主

入選の常連として藝術系間の人氣者となり今又漫談家へ鮮やかな早變りをしてDKのマイクからお目にかゝらうといふ譯です

大變にお寒くなつて久々で皆樣に聲でお目にかゝることになりましたがこの寒さは決して私が持つて參つたものではないので、其處はどうぞ充分お諒解になつてユツクリ私の申上ぐる與太話でもお聞き下さる樣にお願ひ申上て置きます

さて上州は佐位郡國定村の國定忠次『國定忠次は鬼よりこわいニツコと笑つて人を斬る』と歌はれた位の凄い親分だつたが一面誠に義俠心に富んでゐて多くの人々を助けた爲に上州、信州埼玉あたりでは神の樣にあがめ惡はれたもの殺の爲に赤城山に立籠つたがその後國を廻りほとぼりの冷めるのを待つて國へ懷しい國定村へ歸つて來る所が或田舍廻りの芝居が此國定忠次を舞臺にかけることになつたが何分人手が足りないで一人三役四役と云ふわけどうやらこうやら穴をうめてやつて來たがさて大詰の國定村へ入る所で馬子唄を唄ふ役者が足りないあゝでもない、こうでもないと評議の結果馬の足をやる役者が此の唄をうたふことになつた。こちらでは舞台愈々大詰になつて忠次は馬にゆられ乍ら懷しい國定村に入つて來る、其處で何とか見得を切つて科白をやるのがキッカケになつて馬子唄が聞えて來る筈だが科白が終つても約束の馬子唄が聞えないのでサア面喰つた、も一度出直して科白をやる。さうすると何と馬子唄が馬の腹の中から聞え出したビツクリして捜して見るとそれも其筈馬の足が唄つてゐる多分之が馬子唄の初まりだからといふことです

トまあ馬子唄の起原を歴史的に考察して置て今度はキネマ雜觀といふトテモ六ケ敷いナンセスの講釋に移ることに致します

えんげい
新聞結婚

マリアン・マーシユとジヤツク・オーキイの結婚の噂はホリウッド・コレスポンデント話で楽ッぱ扱かれ、話題の種に飢ゑてゐるホリウッド連中をアッと吃驚させたがワーナー・ブラザース社では事の起りが判らないで慌てゝマリアンに電話をするとジヤツク・オーキーさんは一度も逢つたこともないばかりか、映畫で見てもあんまり感じのよくないやうに思へます』といふ御挨拶で結局紙上結婚と判つたそうだが、ついた擱れたは朝飯前のホリウッドの浮いた話とて、何處から何處までが眞實か嘘か、ともあれ事あれかしのホリウッド雀もしばしがつかりしてゐる事だらうと

六正館
（廿七日から）▲日代劇『血煙やくざ音頭』全六卷▲現代劇『お梅さん』全十二卷

お正月料理
口取の拵へ方

泡雪羹 寒天半本、砂糖六十匁、小玉子の白身二個分、水一合五勺を用意し、寒天は二時間程水に浸けて置きます。次に寒天の水を絞り、分量の水を入れて火にかけ、煮とかしたる時砂糖を入れ、水嚢にて漉し、再び鍋に入れて火にかけ、杓子にて掬ひたらして一寸位の糸を引く樣になつたら下し、別に乾いた鉢に玉子の白味を入れ隙く泡立て、前の寒天汁の熱いのを少し宛流し込みよく泡立てゝ混ぜ、流し箱に移して急に冷し固めて五人前に切ります

黄身鮨 中位の車蝦七個、酢二勺、砂糖スープ匙盛り一杯、食鹽少量を用意し車蝦は肛門の齒から竪に串に刺し鹽茹にし殼をむき腹より庖刀で開き輕く塩をしておき玉子は割つて混ぜて生きます。次に鍋に玉子、砂糖、食鹽、酢を入れて蒸り、揚り固められる位になつた時おろして裏漉しにかけておき、玉子の溫い間に蝦をつけて握り飴を作るか、押枠の底に丈夫な日本紙を敷き蝦の赤い方を下にして並べ、玉子をのせて重石をして冷まし紙の上より切ります

慈姑煎餅 中位の慈姑五個、胡麻油一合、鹽少量を準備し、くわゐは皮をむき、横に薄く切り、鹽水に浸して置き、鍋に胡麻油を入れて煙立つ迄煮、火を弱めて前の慈姑の布巾で濕氣を除きからくに揚げ、紙の上に取り出して油氣を吸はせます以上三品を配合よく皿に盛ります

キユーピーマヨネーズ
正月の御用意に
不意の御來客に

フアイゴンム
姿よく背を高くするすく近代的裝身具
日本人につかずに心持よく高く背を高く美しく歩ける
甲品 ¥4.70　乙品 ¥3.40　普及品 ¥1.10
（足袋用・靴用の二種）
東京小間物特約店
京城長谷川町
高野製作所
電話本局一九一一・二二六

獨特の葡萄酢を配す
原料は野菜と果實
イカリソース

眼鏡專門
京城帝國大學御用
赤十字病院
專賣局病院
鐵道病院
江原道立病院
金井眼科
安國眼科
京城府本町二丁目
大學堂眼鏡店
本店 大阪市南區心齋橋筋二丁目
各地立病院
各眼科
指定

贈るに便利
三越の商品券
受けて重寶

お土産に何より
グリコ
元氣は無論
滋養菓子を含む
極東大會優勝選手 一瞬二百メートル
東京・大阪 株式會社 江崎
五錢・十錢

忘年新年宴會の御用は
京喜久
白水
花月
京和亭
千代本
蓬萊閣

京仁兩取合併の内免許與へらる
廿六日口頭を以て　正式は一月一日付

一月一日より實施期に入る朝鮮取引所令に基く取引所設置に關して二十四日群山、釜山、大邱、木浦の四米穀取引所に對しては内免許の下附があつたが、問題の京仁兩取に對しては種々行掛り問題もあり遲延の形にあつたが、二十六日午前十二時、渡邊殖産局長は兩取代表者を招致し口頭をもつて内免許を與へ、形式の不備、用語上の修正等を指摘し、反對派に對する前後措置を訓すところがあり、更に正式申請をなすやう申渡し、また鎭南浦にも新居代表に米穀取引所設置の内免許あり之が申請を待つて各取引所の認可と共に明年一月一日付で正式免許が發せられる筈である。かくして抗爭に終始した六年間の懸案であり、半島財界の癌とさへ云はれた兩取合併、取引所設置問題もこゝに全く解消し、新たなる年より完備せる法令、租洩なき取締りの下に半島の伸びゆく經濟實情に即して朝鮮取引所令は實施さるゝ事となつた

最高の理想　實現を喜ぶ
多年の努力酬るらる　小杉京取社長語る

京仁兩取の合併が朝鮮取引所設置の最高理想であり、かつ兩取の局面打開に最善の方法であるといふ固い信念の下に、合併の實現に邁進して來たが、仁川側等のあらゆる方法による反對が、眞に兩取並に株主の利益であることを理解せず、また本府の方針に順應しないものではあつたが、頑拗を極めたものだけに、われらの理想が實現するに至つたことに一層喜びを感ずるものである。當初は兩取の

局面打開策　として本府當局の御諒解の下にその歩を進めたのであるが、取引所令によつて合併移轉を殆ど有益議として本府當局の御諒解の下に…、市場の合同即ち仁取の移轉は許されず、單に經濟合併を認容されることになつた。なほ總督府の御内諾をも得たので、株主總會に附議したところ果せるかな、大多數を以て經濟合併案の條件一部變更が可決された。合併を必要とする根據は兩社の資本額增加に伴ふ擔保能力の擴大が、社會的信用を高め自然委託者の增加と相俟つて

取引員及取引所發業の隆盛を來すこと、同一取引所が京城において有價證券、仁川において米穀の清算市場を經營し、京城仁川を一取引所地區に指揮し置くことは

現在及將來　に亘り營業地區内には同種取引の弊風を防止する所以で會社の基礎が極めて鞏固になること。京仁兩地が經濟一地區たるの實を舉ぐるに至り兩地の發展に寄與する間接的効力の大なること。仁取株主に配分さるる五萬圓の現金が仁取法定資立金七十五萬圓の現金が仁取株主に配分されたる爲要の資金に充當され、延て金融事業界にも一道の生氣を注入すること。京城穀物市場の清算取引行爲の解消により京取及仁取の賣買取引高が增加すべく、また會社の經費節減も行はれるなど、種々的にも好結果をもたらして、來たものには、いよく理想實現の時期に邁進したことは、この上の喜びはない。朝鮮取引所の前途は洋々たるものがあるが、今後は一層當局の御方針に順應し合併後においても相當の配當をなし得る成績をあげる

今や内免許　を與へられたことは、合併が株主最大多數の最大幸福なりといふ信念の下に邁進して機能の發揮に努力し、なほ株主の御期待に副ふべく邁進する覺悟である

遺憾至極
訴訟の結果に一縷の望み
杉野氏の談

【仁川電話】兩取合併問題に對し内免許の報をもたらして合併反對最高幹部公職者聯合會理事杉野氏を訪へば語る

地方法院から　和解を勸告
原告側が飽迄抗爭を主張して遂に物分れ

兩取合併内免許に一抹の暗影を投げてゐる、合併無効確認訴訟（仁取一件、京取二件）に對して、京城地方法院においては本府當局の意向もあり、兩派訴訟代理人を招き（兩取側永野、大塚兩二氏、反對側吉武氏）和解をすゝむるところあつたが、原告側の吉武氏が飽迄として應せず飽までも抗爭を主張し遂に物分れとなつた模樣であるが、すでに内免許の出た以上、本府當局においてこれを認定したと見るべきで、結局抗爭を續くるなら無効確認ならず無効訴訟を提起するより外なかるべく、その結果は注目を惹くところとなつてゐるが京取側反對派は何等進行の意志はなさ模樣で和解に落つくのではないかと見られる

米穀低資融通
年内は一千萬圓
◇大藏省の都合で◇　協議會は流會となる

米穀低資融通額は二千萬圓以内と過般開かれた低資運用委員會で決定したが、大藏省の都合により年内融通額は一千萬圓と決定した旨本府に入電があつたので、本府ではすでに入手した金額に對する五百萬圓を含むか否かについて大藏省に電照中である。それがため割當、金利等に關する二十六日開催豫定の關係者の協議會は流會となつた。而して金利については質銀から見て甚だ低率に過ぎるが引上げは困難と見られてゐる

米倉入庫逐增

米倉二十四日の入庫高は釜山二萬一千餘個、仁川一萬七千餘個、鎭南浦一萬九千餘個、木浦一萬七千餘個合計七萬數千個と記錄破りの入庫を見、二十五日の在庫高は百七十七萬六千二百八十四個に激增した、これを前月末に比すれば十五萬三千個、前年同期に比すれば百二十四萬九千餘個の激增であり、この趨勢を持續せば年内に二百萬個近くに達する模樣である

銀行營業時間
卅一日は五時迄

京城組合銀行では來る三十一日の營業時間を一時間延長して午後五時まで營業することになつた

面もその形式に明かに缺陷あるをも洞察されず、内免許されたことは頗る遺憾である。いづれ具體的なる情報に接してから私達の態度を表明したいと

具體的の内容なり詳細な報告に接しないからはつきりしたことはいへないが、兩取の合併申請に對しそれが形式において假備されてはゐるが、法定の要件を備へてをり、且つ取引所令の實施が切迫した爲内免許が與へられたのであらう。我々としてはまことに遺憾でたゞ訴訟の結果に望みを抱くのみである。何にしても取引所令附則によつて單に當局の有ざれる認可權を形式によつてのみ用ひられたこと

昭和六年の財界點描（六）
九月

◇一日　六年度豫算本府節約額は歳入減收見積額二千三百廿三萬九千餘圓、歳出節約額二千二百九十六萬餘圓と決定
◇二日　京城府會の電氣府營、調査兩派の對立表面化す
◇四日　獨墺關稅協定は放棄に決す、八月中朝鮮對外貿易入超二百萬圓
◇五日　甜菜から簡單に黑糖製造法發見さる
◇八日　日本コーン會社原料自給の計畫
◇十一日　取引所令施行規則、市場規則改正、正米市場規則等公布さる、仁川商議賣附除外貢除外
ガソリン値上に自動車業者騷ぐ
◇十七日　朝鮮信託開業開設發表
十二月一日より實施、夏秋繭第二回豫想十六萬六千石（前年比一萬五千石増）
◇十八日　朝鮮金融方大會革新に開かる、日支風雲急を告げ株大瓦落
◇十九日　奉天内外城占領
◇廿一日　英國金本位停止、全國各市場暴落し一齊に立會中止

十月

◇一日　全鮮米收穫第一回豫想千六百卅五萬石と發表、各省削節約額一億三千百萬圓と決定
◇二日　第十四回朝鮮穀物商組合聯合會仁川に開催、無煙炭合同問題滯に乘上ぐ
◇五日　日銀公定利引歩合各二厘引上げ六日より實施
◇六日　京取總會で經濟合併可決仁取に於ても假決議可決
◇八日　鮮米運賃改訂交換決裂、釜山、大邱、長項、仁川脱退聲明は六圓下げ承認
◇十五日　平南府貿易課新設、二頁公定歩合二厘引上ぐ
◇二十二日　正貨現送一億九百萬圓、日銀再利上げ機運動く

産業界を顧みて
多事なりし昭和六年（十八）

鑛業（一）

昨年來、世界的經濟恐慌の滲潤、金解禁の斷行、農村の購買力低落等々と相まつて、吾が財界一般の急角度の沈衰から、鑛物需要の激減價格の暴落を招致し、特に巨大な固定資本を擁して居るだけに、鑛山企業界の不振はその極に達した

就中銀、亞鉛、銅、鉛等の諸鑛山は、殆んど休止狀態に陷り、特に製鐵、石炭鑛業も甚だしき蒙害を免れなかつたが、不況による物價低落は反面に金價値の昂騰を意味し、随つて金鑛業の活潑、金增産問題の高潮を擴起して、朝鮮金山開發に對する資本家の關心、機運を起し、さらに鑛業の國防關係の機運をさへ釀成した。

而してこの傾向は昭和五年度鑛業許可申請に明かに看取される通り、昨年度鑛業出願數千三百九十二件對前年四百五十七件五十%の增加で、この中金鑛銀鑛は七百三十件對前年二百八十七件六十％の增加を示した、この外金屬鑛出願數二千二百六十二、八十二鑛區四五十九、七十鑛區の增加であつたが、鑛産額は金銀鑛業以外の一齊不振の結果二千四百六十五萬四千圓對前年百八十二萬三千圓の減少であつた

上述の情勢に續く昭和六年度の状況も大同小異である事を免れなかつた。すなはち一般世界の上半期は低金利時代を示現したから、國際的にも國內的にも鍍體的金偏在の故に、買鑛的には一向捗々しからず、アウヴァー景氣の跳躍に續く下半期の走馬燈的事變の頻同に悪材料累積の形で、鑛業界回生の餘地は寸毫もなかつた。特に満蒙事變内地出兵による朝鮮無煙炭の不振と、印度銑鐵の脅迫による製鐵界の沈滯は最も顯著であつた。唯獨り産金界のみは愈々高潮し、特に朝鮮鑛業界の産金增加計畫並に産金表、東拓の産金助成計畫的な出の聲明、日銀の産金資金貸出等々と相俟つて一般鑛業不振をしりへに、黄金狂時代現出の觀を呈し、宇垣總督もまた、産金に對する一大抱負を内外に聲明するに至つた

◇

本年度十一月末日までにおける鑛業局出願數累計は千六百三十一件で昨年と比較して、既に二百三十九件の增加を示してゐるが、この中金銀鑛は千五百六件、金鑛四八十件、砂金八十件、金銀銅四十八件、金銀鉛三十五件合計千四百一件で總出願數の八割五分を金鑛關係で占めてゐる事實は産金熱が如何に旺盛であるかを如實に物語つてゐる。而これに對する十一月末日迄における許可數は金銀百七十五件金四十八件を筆頭に累計三百十二件で出願總數に對して甚か寂しい數字を示してゐるが右は出願數激增のため當局が調査に手不足を來した結果である

◇

斯くの如き更生の機運を迎ひ、人氣だけは一躍時代の寵兒となつた、朝鮮鑛業界も、その實績においては、産金量が昨年の八百萬圓選に對して本年度は一千萬圓選上昇を豫想される事及石炭界が鐵道運賃保護政策に依つて多少の好轉を期待せられる事等以外には見るべき何物もなく、實際的活躍は唯偏に明年度以後に待望せねばならない

◇

なほ本年度鑛業界において特筆すべき事件を列舉すれば
一、東拓の金山鑛業權買收
二、東拓の金山、貸出根本方針確立即ち分錢及企業參加制の樹立
三、河東炭鑛復興援助實現に内定
四、無煙炭大合同運及海東鑛業所廢止說の則誠
五、鐵道局の無煙炭保護策
六、殖産局のアルミニユーム、マグネシヤ鑛業調査
七、殖産局の探鑛資金補助計畫樹立―明年度豫算
八、燃料研究所及地質調査所の合體に依る鑛業試驗所設立案内定
九、中央試驗所廢止内定
十、朝鮮合同炭礦會社設立

しかして歳末の政變による金輸出再禁止は、俄然世界的經濟變化を與へ、諸物價の一齊昂騰と共に、鑛山企業の確固定資本は復活し、探鑛好轉と相まつて、鑛業界も一陽來春の華々しい更生を期待せられるに至つた。しかして當然喚起によらざる物價昂騰が、鑛業界に果して何をもたらすかは明年度鑛業實蹟の最も顯明な實證にまつ事とする（手島生）

株式
梈尾の一相場示現
内地に追隨高を演ず

前場　前日米年末思ひと買方の不安から氣乘りすく軟風情に推移せし折柄、今朝は東西の低然する關西を承けて氣配頓に硬を觀じ新東は五十三圓九十錢、大新七十五錢堅き移りをうけて氣配頓硬を觀し、東新百五十三圓九十錢、大新七十三圓四十錢の寄付きより、東新はめきめきと持ち上げ四圓五十錢の歩みから五圓丁と持ち上げ更に五圓五もつけ阪地強硬に追隨して引際尚も六圓三十錢と昂進して止め、大新も三圓二十錢から四圓丁と締め七十三圓九十錢と止め、京取も六圓四十錢と小戻りを呈しとう尾の活況を示現すと見られた、即ち前日の止値に比し東新一圓三十錢高、大新一圓十錢高、京取五十錢高であつた

後場　前場東西高を眺めて盟尾の一相場を見た折柄、後場は阪地の動意にぶきを眺めて氣配保合東新百五十五圓九十錢、大新七十三圓五十錢と寄付きこの邊の保合に開閉の痛く大引した

目先推移と強弱の見解

米國の金輸出禁止を宣傳されて買方は冷水三斗の形でいせいに投げ物を注き狼狽的の急落商情となりア下評勁と見越されて反撥した、劉米の如きも穩健なる商情を示すにいたつてゐるが新年の舞面に對する強弱の豫測はこれを基として左の如く岐れてゐる、即ち硬派はとにかく買値の一圓計半された以上仕手關係から見ても向後買値から來る反落の懸念もないと見るべきで、爲替の下落、物價の相場高、金融市場の緩湧も持資の材料の支持もあるから、人氣一新すると共にいよく米年度より新調面を展開するの順序になるであらうと見られた然るに一方弱氣は何においては買方の買根振を洩らするものとしてゐるが、あり、一方的見解なるありとしても唯一片の風說中心に一寄十圓押しを示現するが如きは明かに市場の根底に乏しい浮薄なりさるを物語るといふべきである。即ち上げ相場に過ぎないのが謂はざる人の氣を測る事に他ならないと見るに外ならない。されば京南とて遂に頭から相場の不安と疑惑心が常に顕からは、な

京南株賈はる

京南私鐵の株式は現内閣の成立以來何等かの策動をうけ殺到するに至らない傾向に投むけ猛然たる京南ことも見られた然る人氣の材料乏しいにも拘らず如何にも熱心となるを得ないことである

株式（二月廿六日）

	寄付	大引	高値	安値
京取短期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京取期	勘定	日歩	代引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期	前寄	前引	後寄	後引
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式	前寄	後場	前日	本日
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（廿六日）
◎仁川

	前場	當限	中限	先限
（一）〜（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　[illegible]

◇大阪　◇東京　◇兵庫　◇下關　◇名古屋　[illegible]

鮮内延べ

◇京城　◇釜山　◇大邱　◇群山　◇木浦　◇鎭南浦　[illegible]

市況（廿六日）

◇大阪棉花　◇大阪綿糸　◇横濱生糸　◇大阪砂糖　[illegible]

大阪砂糖（ST）現物　日糖砂糖市價　十九圓九十五錢

米
春高見越に高納會
正米强硬から閻氣配も續いて驄思ひ

前場　今朝は株式高と相俟つて日先賣方の新物現れ中限が二十圓丁度先物二圓三十九錢と意外の高値に寄付き、北陸春高見越しの新規買ひ現れ四十八錢から連節高の六十三錢と遂に爆發を演出し高納會

米界展望

市場は從年の稱例に依り今二十六日限り休會して新春を迎へる事になつた▲東京所は越年締めに入つて市中は賣力が一等にいつか丸ヶ年に落ちた

初相場豫想懸賞募集◦

京取株　短期前場寄付値段
仁川期米　前場三月限寄付値段

初立會（一月四日）

右豫想を左記要項に依り募集します

賞品　一等　十八金側腕時計　二名
二等　復興債券　四名
三等　本社特製銀メタル　十名

各題を通じ十六名を限り贈呈します適中者多數の場合には抽籤を以つて定め適中者なき時は最も近値のものより順位等級を定める事とします

締切　昭和七年一月二日本社到着分迄
發表　昭和七年一月七日
宛名　住所氏名を明記して「京城日報」經濟部宛の事

注意　葉書に一人一枚一題限りとす　兩題を葉書一枚に連記は無効

京城日報社

何程の鞘か
新甫三限は

切つて意外の高納會を告げ春高人氣は一層濃厚となつた▲從つて明年の米界は本年以上に市場が賑ふであらうとは斯界一般の觀測である

その中金剛山電鐵は頃來擬來成立と相前後して國有買收問題が傳へられて一般思惑を刺戟し既に相當高頃まで買進まれてゐるが、京南鐵道は長頂線の完成と共に運輸上の發達と共に……かくその資格を共備しての發展が期待され……

公債市況（廿六日）東京
國債市場正氣配▲甲號九分利八六九〇▲第二回五分利八六、三〇▲二回四分利七三、七〇▲廿八年もの八七、四〇▲佛貨四分利一二五、〇〇

取組高　二十六日前場までに於ける當地短期主要株取組は千四十枚にしてうち百枚以上の建玉內容左の通りである。
京取　賣方大林一四〇日井一〇一〇德泉三二〇成清一二〇松山
大新　賣方日井二九〇宮諸一七〇成
東新　賣方日井二四〇吉野一一〇立山一六〇

賣方踏み上げ

買米先れと人氣の賈過ぎて大納會の決濟期は一殷安からうとの見地から賈込んでゐた日先筋が買方の擁頑る强硬に一向下げないので焦躁しだし持高見越しの新規買ひ現れ漸く乘氣と見る向が多い

大勢高値孕み

年末の總決濟に際し現在の諸條件と前年同期に比較して見ると相場自體において約七圓切りの高納會であるが入米自體としても內鮮米の一千三百萬石以上の減收と明年の需給關係は不安視され居る状態であるから供給過剩であつて而年れと今年が七圓位の差が生ずるのは當然といはねせならぬ

もう一歩高

愈々本日は大納會を遂げたが市先十四、五萬石に近い賈米が延つて居ながら想然たる高値を持續されて納め相場となつた事から云ふても向高値を孕む相場である事が首肯されるのみか、晴り中の正米にしても産地の出廻り過ぎと金再禁に依る米價の賈惜みで例年の如く賈物が出る事などは全然なく寧ろ品薄の爲め引締るやも知れない情勢にある事から推しても此邊安くなる日度がなく殊に現在賈米を賈ふて居る者でも根は强氣で相場の騰るのを期待して居る有様であるから年末是分で相場の伸力は期止されれた丈け春相場は一歩高であると見る向が多い

仁取仲買受賞

昭和六年中仁川取引所における賣買高の最高は丸宿小林勇二氏にして受渡高は金太新田藤兵氏であるが、今年の受賞者は左の如し（氏名等級順）一、賣買最高受賞者丸福小林勇二氏、東新田藤兵氏、丸大堀吉氏、丸ヌ内海商議氏丸ヶ強淵政七氏▲受渡最高受賞者金太新田藤兵氏丸ヌ內海清藏氏金　竹多卿三郎氏

新甫鞘豫想

東京	一圓方上鞘	
大阪	同上	
兵庫	同上	七九十錢上鞘
下關	七八十錢同	
仁川	六七十錢同	
京城		

堂島前場情報

今前場に於て田中等、管理上補、中東筋、株式筋、宋客筋は利喰び米傾は買つてみた、これに對して東京筋、地場筋は買れ淸先、地場、木村は買つてゐた

京城延べ
天井不識
各地高を眺め沸騰持續

前場　前日來整理市心の消極的商內をつづけて逆動を連續せし折柄、今朝は東西を始め各地の連騰を眺めて一回一末十九圓六十錢二中二十圓〆六錢と一轉變りして十四丁高

二中二十圓〆六錢と一轉變りして十四丁高

後場　恒例の如く休會して來る二十八日前場立會限りを以つて大納會とす

京城　一等精白米十四圓五十錢鮮白米十九圓五十錢丸キ合格玄米三等十九圓六十錢四等十九圓三十錢全指米十八圓、十錢丁下十七圓三十錢料上五錢七中五圓五十錢

大豆　都山飯原九、八〇長揃通川九、七〇

釜山　内地期米の四圓躍進高値騰騰の大納會に大體平来揆て高見越の折柄一段と人氣引立ち思惑筋移出筋の大活動に氣配早くも八九十錢方に上放れとなり入注見込み筋可成り漁り、手持筋値待ち筋よく賣りに結局、六十錢高を發表され國南穀良三等十四圓卅錢四等廿四圓丁度無格十七圓八十錢等外十六圓八十錢見當にて九千三百七十九俵の大商内出來した

大邱　與地は盛んに顔強を傳へ折柄内地温況の又復新高値の納め相場に頻が上にも人氣熾烈し人注筋思惑的の活躍に氣配九十錢煽り立てられ地場手筋の賈漁りもあり市場大賑ひを呈し可成りの取引行はれ穀良三等二十四圓三十錢補力三等二十四圓十錢見當を唱へた

木浦　先高備買想ひに出廻り旺盛ながら高値待ちの仕入多く地場小口備買想るも產地師弱りて期延の高納會に市況頗る强硬で角ヶ二三等二十四圓丁四等十九圓五十錢と二十錢方高にて當用商內が散見された

東京深川在米　東京深川在米高二十六日現在米は八十六萬七千四百八十八俵と前日の在米高に比較して一萬六千五百六十二俵の增加である

大阪市中在米高　大阪市中在米二十六日現在は二百十八萬八百二十四俵と前日の在米高に比較して九萬五千六百八十二俵激增である

茂平次兇状［87］
行友李風　遠井耕造畫

玉の緒橋（六）

提灯を翳して入つて見ると帶びい隙もる風に、露がもんく勸擂して。

『居ないぞ？』

新之丞脚が拍子拔けの氣味。

片側に延べられた蒲團の寢床は藻拔の殼、正面の壁の擯子窓の竹格子がバラく斬拂はれたは、そこから裏手へ脱け出したものか、枕元に落ち散ばつた拔棄鏡場の紙札。

『巡禮の札？』

『アッ、あの娘ツ子が出ねおやアねにか？』

全く宅の人達は呑氣に住まれてスツカリ忘れてゐた道澱の歳跡。

『誰にねに、然ういやア何處にも見ねませんよ？』

多門小八郎と呼ぶ若武士のみなくなつたも意外だが、泣いて一夜の宿を語つた可愛い小娘が姿を消したといふことは、更に一段の怪奇であり駭異であり、解くに解

『どう考へる』

お宅中の騷ぎに驚いて今度は雜等の曹前助、飛込んだが、そこでも逃げ口が見つからないので、證方つきて小八郎の寢てゐる座敷へ入つたらしい——でなければ巡禮の納め札が武士の寢所に散ばつてゐさうな道理はないのだから——。

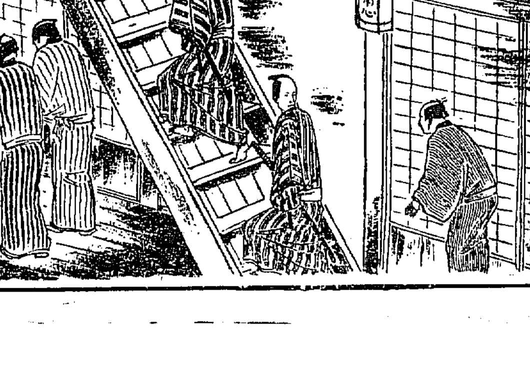
と、こゝまでは誰にものみこめる筋道。

さて、肝心はそれから先。

櫺子窓を破つて小娘が逃げ出した、それに續いて直ぐに武士が後を追拔けたか、それにしては余りに思慮な竹格子の斬り口、刄物も鋭い武術も凄い、シテ見ると小八郎が罪咎の思案で手づから斬破り、小娘は無事に逃し去り、やがて自身も脇り合せが怪ぶしくなり、續いて逃亡したのか、或ひは二人が同時に手を取り合うて出奔したのではあるまいか。

『チ、詰らない！』

ガッカリした新之丞が、錢形を鞘に納めます。



『ハテね、どうも可怪な工合だせ』

スルと、今まで唖然と、途方にくれて突立つてゐた市助の絹屋の一人が。

かれぬ謎の不思議でありました。

と、傍から林平。

『サツパリ解らぬ、イヤ拙者ばかりではない、誰にしたつて解らりやはない』

『スルと、小八郎の正體もか？』

『それだ、惜い事をした、この竹椅子を斬崩した手際の鮮かさ、どうして尋常の腕前とは思へない』

『シテ見ると、正體紛れなし、備前長船助三左衛門尉とは、茂平次の箭刀、確定の事をいふのでありました。

『返すぐも殘念千萬』

兩人は、手持不沙汰のまゝ、二階の座敷へ引揚げたが、さりとて後は有耶無耶では濟まなかつた。

『十一萬石のお城下へ、閑揚げるは、東海道も油斷が出來ません』

『世間の噂だ、物騷な時節になりましたよ』

『それにしても何とマア末恐ろしい娘ッ子だらう？』

寢るどころではない同宿の客人達、寄ると觸ると巡禮の話で持ち切り、舌を卷いて呆れ戰ひたが曉方に近く漸くにして話が途れかけました。

『ムサ、今になつて見ますと、枕元の灯をふき消して、敷夜具の下へ手を突込み、胴卷を拔いて逃げ出さうとした泥棒の姿ですよ。何分眞暗な中ですからハッキリとは解らないし、その時は死で夢中だつたから氣も注かなかつたが、どうも大人ではないらしい』

『ゲッ？』

『小さな影が動いてゐた覺悟ではどうも子供の所業、その男でなくなつたといふ巡禮の小娘ではないかとも思はれます』

『若くなつて傷に上つた主公と老番頭、一同は宛で狐か狸にでも騙されたやうな心持。

盗まれた當人の絹屋の話を何よりの證據として、その後の成行を推量して見ると。

胴卷を掴んだ小娘は、廊下傳ひに階子を降りて、一旦、縁の植込へでも身を隱したとする、それ

京城日報

朝刊　本紙朝夕共二十頁

文藝春秋

新年特別號　定價七十錢

十周年記念

滿洲事變實地踏查座談會

日米戰ふの危險ありや …… 池崎忠孝

繩拔け治兵衛白浪財布 …… 長谷川伸

笹川の繁藏 …… 子母澤寛

乘せられた安達（政界夜話） …… 城南隱士

政治經濟時評 …… 土方成美

最新黑幕物語二題 …… 杉並亨人

◆人の評判◆

安達謙藏
九尾の老狐に譬ふ …… 安藤正純
顔の造作で損をしてゐる …… 中山雅夫
案外質直な安達さん …… 河上勇介

杉村陽太郎
柔道家杉村陽太郎君 …… 町田梓楼
奮闘の人 …… 伊奈村

法人妄語 …… 末弘嚴太郎

話の屑籠 …… 菊池寛

隨筆

協力內閣問題 …… 蠟山政道

新渡戸稻造博士に物を訊く座談會　鶴見祐輔　久米正雄　菊池寛

歐洲女難記 …… 竹內逸

文藝時評 …… 中戸川吉二

◆創作◆

別莊の主人と留守番 …… 正宗白鳥
燃ゆる頰 …… 堀辰雄
影（戯曲一幕） …… 里見弴
浮浪者 …… 石坂洋次郎
菊あはせ …… 泉鏡花

附錄　文壇ユーモア

日本の戰慄 …… 直木三十五

獨逸兵と女

兜町と蠣殼町暴露記

現代百科小事彙

現代文化は知識の氾濫で徒らに諸君を眩惑するに過ぎぬ。諸君はいづくに頼りいづくにつくべきか。來りて此の寶庫の扉を開かれよ！

文藝春秋社　東京市麴町區內幸町大阪ビル　振替東京一七六〇三番

追隨を許さぬ無類の特色

昭和七年　定價八十錢に値下

切手代用は一割增　送料十四錢　海外は特割

新家庭日記

家計簿二百餘頁

別册の金錢出入帳は必要なし

日々の料理獻立

味の素本舖　鈴木商店出版部　東京市京橋區京橋一丁目六番地　振替口座東京七七〇番

書店で品切れの節は本舖へ御注文下さい

12—A

ゆたかな泡立ち　氣高い香り

クラブ石鹸

眞白な泡のこまやかさ
洗ひ流したさわやかさ
花の香りがほのぼのと
珠の肌に匂ひます
・クラブ石鹸・

新形　正價二十錢

萬里の波濤を蹴つて

一九三二年式 新シボレー・セダンは日本へ！

巨船ジャパニース・プリンス號は三百餘台の新シボレーを構成する材料を滿載して、目下、日本への航海を急ぎつつあります。同船の神戸着は一月四日の豫定、弊社工場の準備は全く成り今はその日を待つばかりとなつて居ます。新シボレーは紐育に於ても、一月六日開催の自動車展覽會に於て初めて米國一般公衆に發表されるのでありますから日本に於ける來年のシボレー購買者は、米本國に於ける新車發表の直後に之を手に入れる事が出來るのであります。

一言お話したきは、一九三二年式シボレー・セダンの御注文に應じ切れなかつた事であります。何卒今僅かの期間お待ちを願ひます。日ならずして素晴らしい改良を加へた一九三二年式新シボレーを發表致しますが故に。

當社の販賣店にはセダン以外のシボレー・モデルならば若干少數ではありますが在庫せられて居ると存じます

日本ゼネラル・モータース株式會社　專務取締役　アール・エー・メー　R. A. May

シボレー特約販賣店

（朝鮮中央北部八道）京城モータース株式會社　京城府古市町

（朝鮮南部四道）南朝鮮自動車株式會社　釜山府大倉町三丁目

（朝鮮西北部三道）平安自動車商會　平壤府旭町

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院水原支廳

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院利川出張所

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院長湍出張所

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院裡里出張所

法人登記公告

[illegible]

全州地方法院錦山出張所

商業登記公告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院抱川出張所

法人登記公告

[illegible]

平壤地方法院江東出張所

法人登記公告

[illegible]

平壤地方法院龍岡出張所

法人登記公告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院水原支廳

[illegible]

平壤地方法院

死屍を遺して匪賊團潰走す
鳳凰城襲撃詳報

【安東縣特電】安東省に入つた支那側電話によれば午前一時廿五分鳳凰城を兵匪襲撃し西方山上より追撃砲三門を有する四百名の一隊が背面より三百名の一隊が舊市街を猛撃して城内に侵入、放火、掠奪をなし、我が守備隊、警官隊、自衛團は之に應戰したので賊は死體九箇を遺して潰走した、この交戰で鷄冠山守備隊上等兵岩瀬光雄は戰死した、附屬地には必死の我が自警團と警察の防戰で一歩も入れしめず捕虜一、銃五を捕獲した

五十餘戸燒かる

【安東特電】高麗門、鳳凰城前鐵橋は昨夜十一時五十分頃高梁を積んで石油を注ぎ燒却し電柱は七本切り倒したもので鳳凰城を孤立無援に陷れて襲撃したものである、同時に四台子の電柱も十五本切り倒された、賊は東北自衛軍の西田ある匪賊を附してゐたが除文海と馬鵬揚の一派である、鳳凰城は平非警屋外支那人家屋五十軒全燒我が守備隊在所は半燒した

二時間に亘つて交戰

【奉天廿六日發電】鷄冠山、通山關、本溪湖より鳳凰城に急行した我守備隊は今拂曉二時間にわたつて匪賊五百と交戰、賊は死體三十を遺棄し北方に潰走した、我軍は目下追擊中である

統制的な襲撃振り

【大連二十六日發電】安奉線の匪賊は我軍の遼西匪賊討伐計畫を根底から攪亂せんとし極めて統制ある戰術の下に鳳凰城、高麗門、四台子を一時に襲撃したものである

襲撃は我軍事行動妨害の目的

【奉天二十六日發電】關東軍は今拂曉を期し牛心台附近一帶の匪賊討伐を決行すべく計畫中であつたが匪賊は我軍の裏をかき軍事行動妨害の目的を以て鳳凰城高麗門四台子に襲來せるものである

應急修理成り安奉線開通す
電信線も一線開通

【奉天二十六日發至急報】安奉線は應急修理に依り辛じて午前十時開通した、又電信線は一線のみ開通した

米領事の主唱で領事會議を開く

【天津廿六日發電】我軍の錦州進擊切迫せるを感知したアメリカ領事の主唱により天津の治安維持、白河の航行を維持するため日本を除く領事會議を開くこととなり今明日中に開會の筈

天津の防備更に嚴重にす

【天津廿六日發電】錦州方面の形勢切迫に伴ひ支那側は二十四日夜戒嚴令をしき東南城一帶に鐵條網を張り、土嚢を以て防備をほどこした、これがため支那街住民は又々動搖し外國租界に續々引揚げ中

犬養首相奏上

【東京電報】犬養首相は二十六日午後一時十五分參內 天皇陛下に拜謁仰付られ英、米、佛三國よりの錦州問題に對する帝國政府の回答並に帝國政府の聲明書及び錦州方面の狀況等に關し委曲奏上御下問に奉答する處あつた

英米佛三國へ廿七日回答
同時に外務省から公表

【東京廿六日發電報聯合】英、米、佛三國政府の錦州問題に對する帝國政府の回答は廿七日午前中三國大使に對し永井外務次官より手交されることゝなつたがこれと共に帝國政府は錦州方面における我軍事行動に帝國政府の立場を闡明する聲明書を中外に發表する事となつたが右回答並に聲明書は二十七日中外務省より公表される筈

馮玉祥南京へ

【北平廿六日發電】支那側消息に依れば馮玉祥は今朝南京に立つたと

ボンネ氏來朝
時節柄注目さる

【東京廿六日發電】支那の救濟問題に關し國際聯盟より派遣された聯盟衛生部長ライヒマン、前國際聯盟事務總長アブノール氏の官房長ボンネ氏は二十五日午後四時南京より來朝政府要路と現下の日支問題につき意見交換の筈で同氏の渡日は時節柄注目さる、尚同氏は佐藤前武大使と同地西比利亞經由歸國する筈

衆議院正副議長の就任挨拶

第六十議會開院のへき頭壓倒的大多數を以つて當選した正副議長は同日勅任せるが中村、増田兩議長は廿四日衆議院に於て田口書記官長の紹介により中村議長の挨拶、次で副議長増田氏の挨拶あり、これに對し最年長議員森田豐壽氏の祝辭が行はれた＝寫眞は衆議院の正副議長挨拶議長席に中村議長祝辭を述べる森田氏

樞密顧問官決定
廿六日新任式擧行

【東京電報】缺員中の樞密顧問官は廿六日左の如く決定し、午後四時宮中において親任式を擧行された

任樞密顧問官(各通)
從二位勳一等 原嘉道
海軍大將從二位勳一等功三級 有馬良橘

三國の警告に軍部の意嚮決定
直に外務省に傳達

【東京電報】參謀本部では三國の警告問題に關し二十五日午前十一時より首腦部會議を開き二宮次長以下出席、右に對する軍部の意向を決定し午後橋本第二部長が外務省に赴きこれを傳達したその骨子は大體左の如くである

一、關東軍のなしつゝある匪賊討伐は國際聯盟理事會における芳澤代表の聲明の範圍內であり、又錦州攻擊の意思を持つてゐない終始聯盟の精神に副ふてゐる
一、而し錦州政府が兵匪を指揮して滿蒙の治安を攪亂し關東軍の自衞のため行動に出でつゝある以上これに對すべき事なき努力を保し難い
一、故に錦州方面平和維持の唯一の方法は錦州政府及軍隊が速に關內に撤退し且つ今日執りつゝある行動を即時停止するにある
一、三國の平和維持に關する努力は認むるも認識不足の一方的意思表示に對しては帝國の威信と名譽のため正義に邁進しつゝある軍部として容易に承認し得ざるところである

奉天自治指導部發會祝賀會
三宅參謀長等も出席

【奉天廿六日發電】奉天自治指導部發會祝賀會は本日午前十一時廿分省政府において開會し同部長于沖漢はじめ臧式毅、臧金鎬等三百名出席、日本側より三宅參謀長、森島奉天總領事代理等出席、于沖漢起つて
自治の精神を人民に理解せしめ奉天省五十八縣同時に之が徹底を期し度い
と述べ臧式毅また指導部と省政府の協力を希望し三宅參謀長森島領事の祝辭あり零時半無事終了した

北海道部長更迭に決定
廿六日閣議にて

【東京電報】政府は二十六日午前九時より院內において閣議を開き左の人事を決定した

任北海道廳部長(二等) 從五位勳五等 植木淺太郎
補土木部長
北海道廳土木部長 西山茂
補內務部長
北海道廳內務部長 吉田康太郎
休職を命ず

東北全軍を擧げ錦州應援に決す
北方各軍長官會議で

【天津二十六日發電】張學良を中心とする北方各軍長官會議は二十五日北平で開かれ錦州對策協議の結果左の如く決定した

錦州方面が危機に瀕せば關內の東北軍は全軍を擧げて應援に出動し、平漢、平綏兩線は山西軍、津浦線は山東軍がそれぞれ警備す

榮臻に錦州歸還を命ず

【北平廿六日發電】張學良は昨日中央會議の決議により錦州死守を厳命され來平中の榮臻をして錦州歸還を命じた、榮臻は昨夜深更北平を錦州に急行した

閻錫山錦州應援を提議

【上海廿六日發電】閻錫山は中央政府に錦州應援の中央軍出兵を提議し、これを機會に失墜した聲望の挽回を圖つて河北地方を自己の勢力に收むべく平津に乘り出すものと見られ、東北政局の變化期待さる

議會愈解散か
けふ野黨から不信任案提出の形勢

【東京廿六日午後六時廿七分發至急報】政府側に達した情報に依れば民政黨は二十七日の議會で不信任案を上程せんとする形勢なので、政府側は議會解散を斷行すべく今夕一切のこれに對する手筈を整へた

衆議院本會議
勅語奉答文議事

【東京電報】勅語奉答文議事の衆議院本會議は二十六日午前十一時二十六分開會、中村議長起立して本日開院式において勅語を賜はりました、依つて茲に奉答文作成の會議を開きます、奉答文は先例に依りまして議長指名の委員に起草を致させます
と諮り可決これが起草の爲め同二十九分暫時休憩となる

全員起立裡に奉答文可決
再開の本會議

【東京電報】衆議院は午後零時九分再開、起草委員長荒川五郎君登壇して起草委員會に於ける經過並に結果を報告し奉答文案を朗讀し終れば佐藤與一君(民)突如質問ありとて發言を求めたが許されず議長直ちに右奉答文案の採決を宣し、贊意を表するため全員起立してこれを可決し中村議長
奉答文は可決されました依つて議長は本日宮中の御都合を伺ひ參內奉呈いたします
と述べ同十五分散會した

政友會の各委員長決定

【東京電報】政友會では廿七日正午幹部會の結果左の如く決定發表した
▲全院委員長 土井權太郎▲豫算委員長 兒玉右二▲理事 原惣兵衞▲同 川島正次郎▲委員 秋田清 以下廿二名 決算委員長 寺田市正▲理事 三井德寶▲委員 金光庸夫、以下十五名 請願委員長 豐田收▲理事 大倉清作▲委員 八田宗吉以下十五名

野黨質問者
二十六日通告

【東京電報】民政黨では明年一月議會再開後直に政府の施政方針に關する第一回質問者を左の如く決定し二十六日衆議院事務局へ通告した
一、一般政治問題 齋藤隆夫、武富濟、渡邊泰邦、小川郷太郎
一、財政經濟問題 山田道兒、前田房之助、町田正道、堤康次郎、小山邦太郎、宮澤胤男、田中貢
一、外交問題(滿洲事變及東三省問題) 山道襄一、田中武雄、松本忠雄
一、思想問題 內ヶ崎作三郎、工藤鐵男、中尾半平

政務調査會長 ... ▲同副會長 松山常次郎▲川口義久▲加藤知正▲尾崎平▲水島彦一郎▲後藤悦八

衆院勅語奉答文

【東京電報】衆議院勅語奉答文左の如し
恭シク惟ルニ 天皇陛下茲ニ第六十回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケ優渥ナル聖詔ヲ賜フ臣等衆議院ノ感激ニ勝ヘス臣等謹テ聖旨ヲ奉體シ各其ノ任ヲ竭シ以テ 陛下ノ聖旨ニ對ヘ奉ランコトヲ期ス 衆議院議長臣中村啓次郎誠恐誠惶謹テ奏ス

貴族院各派交涉會

【東京電報】貴族院各派交涉會は二十六日開院式後開會、二十七日の本會議に
一、在滿陸海軍將士に對する感謝決議文
を上程するに決定した

けふの貴衆兩院日程

【東京廿六日發電】二十七日は日曜なるに拘らず貴衆兩院とも本會議を開き左の日程を議了した上年內の議事を終了し兩院一月二十日まで休暇に入る筈

貴族院
午前九時開議、勅語奉答文を可決後直ちに徳川議長は宮中に參內奉答文を捧呈、其の間副議長議長席に着き全院委員長、常任委員選擧の爲め一旦休憩、次いで各派に委員選擧を了し徳川議長は奉答文に對する勅語を奉讀終つて常任委員選擧の結果を報告最後に陸海軍將士に對する感謝文を滿場一致可決散會

衆議院
午前十時開議、中村議長參內此の間増田副議長議長席に着き全院委員長、常任委員の選擧を行ひ、次いで中村議長は奉答文に對する勅語を奉讀次いで陸海軍將士に對する感謝文を滿場一致可決散會

犬養首相
廿七日西下

【東京電報】犬養首相は組閣奉告のため伊勢神宮、畝傍、桃山御陵參拜すべく二十七日午後十時十五分東京驛發、西下する、三十一日午前七時十五分東京驛着歸京の豫定

海軍慰問員
廿七日夜東京出發
添田、高橋兩代議士

【東京電報】民政黨支那派遣海軍慰問員添田敬一郎、高橋壽太郎兩氏は二十七日夜九時二十五分東京驛出發の豫定

塚本關東長官
廿六日午後入京

【東京電報】塚本關東長官は二十六日午後四時五十五分入京したが二十七日は犬養首相と會見滿洲の現狀を詳さに報告二十八日森拓相と會見する豫定である

羅南聯隊長
重藤大佐に內定

【東京電報】參謀本部支那部長重藤大佐は近く羅南北兵第七十六聯隊長に轉任することに內定した、しかして第七十六聯隊長戶波大佐は所屬第五師團の參謀長に補せらるゝ筈

土地信託總會
八分配當据置

朝鮮土地信託會社では二十六日午後二時より京城商工會議所會議室において定時株主總會開催、六年下半期決算報告承認の後八分配當(据置)を可決したが內容の充實を期するために今期利益金中より

本府異動
廿四日附發令

先般の整理に伴ひ警視、郡守、技師、理事官、屬、事務官、關稅官、關稅鑑査官等に昇進任命された六十六氏及び免官三氏の辭令は廿四日づけを以て次の如く發令された

任本府專賣局技師(七等) 本府專賣局技手 永倉勝次郎
同 小林武
任本府稅關鑑査官(七等) 光永友弘
任仁川稅關在勤を命ず 井上忠夫
任本府專賣局副事務官(八等) 國見作助
任本府營林署技師(七等) (山林部)本府技手 長田大
江界營林署在勤を命ず
任本府濟生院主事(七等) 平野勝次
任本府道警視(七等) (京畿)本府道警部 森雄熊
任本府道警視(七等) (平南)本府道警部 馬場猛郎
任本府道警視(七等) (平北)同 小松榮
平安北道在勤を命ず
任本府道警視(七等) (咸南)同 矢鍋生次郎
咸鏡南道在勤を命ず
任本府道警視(八等) (京畿)同 臨井國見
京畿道在勤を命ず
任本府道警視(八等) (京畿)本府道警部 松浦貫之助
全羅北道在勤を命ず
任本府道警視(八等) (慶南)同 上木屋喜左衞門
任本府道警視(八等) (全南)同 小林信彌
全羅南道在勤を命ず
任本府道警視(八等) (平北)同 川村腕衣吉
平安北道在勤を命ず
任本府道警視(八等) (咸南)本府道警部 金禹卿
(咸北)同 金大元
咸鏡北道在勤を命ず
(平北)本府道技手 塚田隆宜
任本府郡守(七等) 同本府道屬 坂本為之助
京畿道在勤を命ず
任本府郡守(七等) 同本府屬 河野藤一郎
京畿道利川郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) (忠南)本府道屬 石井重次
京畿道龍仁郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) (全南)本府道屬 岩崎末彥
忠清南道燕岐郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) 同本府道屬 池龜作
全羅南道靈光郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) 同本府屬兼本府專賣局屬 山崎三郎
全羅南道潭陽郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) 同本府屬 大仁田辰雄
慶尙南道昌原郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) (平南)本府 大谷源右衞門
全羅北道井邑郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) (平北)本府郡屬 平尾誠一
平安南道安州郡在勤を命ず
任本府郡守(七等) 同 佐瀨復三
平安北道義州郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (忠北)本府道屬 大木保三
平安北道昌城郡在勤を命ず
任本府道理事官(七等) (京畿)本府屬 梅田宗二郎
任本府道理事官(七等) (忠南)本道屬 西井義雄
忠清南道在勤を命ず
任本府道理事官(七等) (全南)本府郡屬兼本府專賣局屬 布本宏文
任本府道理事官(七等) (黃海)本府道屬 吉田淸
全羅北道在勤を命ず
任本府道理事官(七等) (平北)本府郡屬兼本府稅關監視 堀井芳藏
任本府道理事官(七等) (殖産)本府屬 倉原新
慶尙北道在勤を命ず
任本府理事官(七等) (京畿)本府屬 生田鐵造
任本府理事官(七等) (平南)本府道屬 遠矢良嗣
任本府理事官(八等) (京畿)本府屬 李哲求
任本府郡守(八等) (全北)同郡屬 平安寺末夫
慶尙北道迎日郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (全南)本府郡屬 延振銘
全羅北道高敞郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) 同 林錫濟
慶尙南道宜寧郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (慶北)同 權寧璟
慶尙南道河東郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) 同 咸俊鎬
慶尙北道永川郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (平南)本府郡屬 金雨軾
慶尙北道達城郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (咸南)同 康炳鈺
黃海道長淵郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (咸北)同 小田百次郎
咸鏡南道永興郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (咸北)同 尹承鉉
咸鏡北道城津郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (慶南)本府郡屬兼本府專賣局屬 崔準集
咸鏡北道明川郡在勤を命ず
任本府郡守(八等) (財務)本府技手 梶岡武一
慶尙南道東萊郡在勤を命ず
任本府技師(六等) (慶北)本府道技手兼本府技手 菅道當春
咸鏡北道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (黃海)本府道技手 隈部與三郎
慶尙北道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (江原)本府道技手 兒玉宗八
黃海道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (內務)本府技手 和田梅一
慶尙南道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (內務)同 門脇志男
咸鏡北道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (會計)同 石川多次藏
慶尙南道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (內務)同 木村末一
京畿道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (忠北)本府道技手 原英治
全羅北道在勤を命ず
任本府道技師(七等) (江原)同 貝吹季男
忠淸北道在勤を命ず
任本府道技師(七等)
黃海道在勤を命ず

支那兵匪一齊に攻擊に轉ず
安奉沿線に於て

【奉天廿六日發電】廿六日午後二時廿分より安奉沿線支那兵匪は一齊に攻擊に轉じ來り目下林家台、鷄冠山、沙河鎭の三ヶ所において我が鐵道守備隊と交戰中である、このため安東に到着せる新鋭の○○聯隊の二個中隊も直ちに戰線に參加した

後藤前林產課長から謝電

後藤前本府林產課長は退官に當り一萬三千圓積立金中より二萬一千圓合計二萬三千圓を資產朝鮮に充當し內部の刷新を圖つた
二十六日夜池田本社長に宛て次の如き謝電を寄せた
一時朝鮮を去るに當り在任中の御交誼を拜謝し御禮及び今後の發展をお祈り申し上ぐ　後藤眞咲

會

總督招宴　廿六日午後六時より官邸に本府各局部長、官房各課長並に同夫人を招待、忘年の晚餐會を開催すると
南鮮經濟忘年會　龍山南鮮經濟では二十六日夕六時から練兵町三福で關係方面を招待して恒例の忘年會を催した

太平漫語

英、米、佛からの警告は、昔日の假面を被る干涉と受取つて受取れぬこともないが、これを往年の三國干涉に比較するのは神經過敏▲警告は警告として何處までも輕くあしらつて置くことだ。むしろこちらから警告する位の落ちつきを見せたい▲妙に慌てると足元を見すかされる。無論見すかされて怖い足元ではないが、それだけに落ちつきに如くはない▲どんな場合が起ころうと、足元の常に明るいものには恐怖はない。たとへ三國が幾に絡んで來ようが營々十三對一の孤軍で勝つた日本だ、三對一に勝てぬ法はない▲民政の苦衷怨を越えて政友の登用となる、か。政友會內閣の地方官異動は疾風迅雷的に、諸一色的に見事に和了▲電氣問題で京城府議十數名の辭職騷ぎ。時節柄、流行のストライキとも見られる。議論もある。理窟もあらうが、府會議員は勝手に出て勝手に辭められる商賣ではない▲また、電氣問題が、京城府の、府會議員の全部にして唯一無二の問題ではない。電氣問題以外に、京城府にも府會議員にも與へられた問題と仕事はある▲辭職騷ぎの議員諸公は、電氣問題だけで府會議員になりましたか。主張に頑敵なのはよい。進退は潔なのがよい▲といつてお辭めにならうといふのを御止するわけではない。辭めたい人は辭めて貰つてもいゝ。そして京城府民は電氣問題の病的議員の代りに、聰明に府政全般に携る議員を、年も變つてから改めて物色しなければならぬ▲昭和六年の不愉快はこれで御免だ。讀者諸君の御健在を祈る(一記者)

本紙朝刊は本號を以つて年內の終刊とします
夕刊は引續き三十日(卅一日付)まで發行致します

模型飛行機とグライダーの雜誌
グライダー 新年號
日本グライダー協會編輯 每月一回一日發行
國民の最關心を要する問題……渡部生
滑翔大會參加記……オメアラ
獨逸グライダー界……ゲオルギ博士
昨年度のグライダー界回顧……渡部一英
グライダーの航空力學……木村秀政
グライダーの歷史……菊池和夫
附錄 グライダー設計圖 一葉 / 模型飛行機設計圖 一葉
模型リアラーの製作法……山崎好雄
飛行機の作方……狩野西太郎
大懸賞 模型製作飛行誌上大競技會
陸軍少年航空兵の話……一記者
空中爆擊の常識
定價 一冊三十五錢
發行所 東京市牛込區下宮比町 正興館

年末年始の贈答品に此の上なし このとり

土木科・建築科 二月新學期生徒募集
攻玉社工學校
東京市外大崎町桐ケ谷

毛抜けせぬ 形くづれぬ 器物を損せぬ 耐久的 實質束子
龜の子束子
年末年始の贈品用御徳用として御便利
西尾商店

皮膚泌尿花柳病 醫學博士 渡邊晋 京城黄金町入口

京日案內
特別案內
淋疾黴毒・痔疾 京城明治町 塩井醫院

社説
昭和六年を送る

國步艱難を國去りにして、昭和六年は將に去らんとする。人を待たぬ無心の歳月と、こゝに最後の瞬間を迎へ、顧みれば、我等もまた多少の感なきを得ない。しかしながら、若しそこに悔恨ありとすれば、人神國家ふたつながら、咎むべきは寧ろ時に非ずして人にある。我等は、すでに朝鮮統治並に鮮内諸般の事象について、述ぶべきを述べ、語るべきを語り、はた檢討と批判の要をつくしたと信ずる。故に改めて眼を全日本及全國民を中心とする諸問題に轉じ、聊かこの一年を顧みたいと思ふ。

◇

金解禁に第一步を踏みしめた民政黨内閣は、緊縮節約のスローガン實現に終始し、國民をして、市場の不振、財界の不況、官吏の減俸、行財政の整理、識人の不足、陸軍の編成替、國防費の節約、建艦の編成難と、次ぎ〳〵に迫る多くの犧牲を拂はしめたに拘らず、若槻内閣の自殺によつて、過去二ヶ年間の苦心を水泡に歸せしめ、これに當面した國民の努苦を、空しく國步の道害に歸らしめたのは如何にも遺憾至極である。彼等が二百七十名の與黨を擁し、加ふるに勝ちを地方政戰に占めながら、自から倒した前の政權を顧み得なかつたのは、破られた人の和の如何に痛手であつたかを顧はしめ、徒らに戰爭をして、事新らしくも、人の和の重きこと九鼎大呂の如きものあるを知らしめたに過ぎない。

◇

政變の政變に對する元老重臣の認識が、如何なる程度であつたかはしばらくこれを別とする、たゞその結果において、政權推移の應機が政黨を基礎とする形式を確認するに至つたのは、實際政治の運用上、本年所產の傑作といはねばならぬ、この點は誠に慶福に値するが、爲に生ずる政爭の激烈さは往々にして黨人を盲目にし、彼等をして、眼を政爭以外の問題に注ぐ遑なからしめる、かくて、黨人が國是を忘れ外政を輕視する結果は、期せずして國民の期待を失はしめ、動もすれば政黨政治に對する非難が國民の胸裡に叩り聽くのである。剩下の滿蒙事變をめぐる國民の心裡がそれでなくて何であらう。

◇

地名、洪代が世界的になつたのは太平洋横斷飛行の副產物であり北洋漁區を中心として繰返された日露交渉は、明年亦多少の關心を持たねばならぬ問題ではあるが、就中滿蒙事變を機會として、我國に加へられたアメリカ並に國際聯盟の干渉は、不快な一事件として特記大書せねばならぬ。當時國民は冷靜な態度で出先官憲を聲援し幸にして折衝に大過なきを得せしめたが、滿蒙事變そのものに對する國策は、未だ何等決する所なくな徒由に迷ふてゐる、即ちその善後措置を宿題として越年するのであるが、この際、我等は米野に冬祭する島軍に萬腔の謝意を表すると同時に、銃後の國民に向つて、更に一層の協力と後援とを繼續してやまぬものである。

◇

しづしづと降りつゝあるこの年の幕は、醜きもの、美しきもの、恐れるもの、悲しめるもの、喜べるもの、等々の一切を、近くその背後に隱すであらう。過去にこだはる者は老人である。讀者よ、希くは永へに若人であれ。笑へ、唄へ、しかして更に偏へよ、人生は不斷の戰鬪ではないか。歲去り歲來るといふも、時のフイルムに中斷はない。望み盡きせぬ新天地は步々、我等の眼前に近づきつゝある、聽け、あの朗らかなノックを。

野黨の對議會策
進んで解散を甘受か 挑戰的態度を控へるか

【東京電話】第六十議會に入り民政黨は正副議長を獨占し野黨の氣勢を示したが、更に廿六日開院式當日の勅語奉答文起草委員長および廿七日の全院委員長常任委員長選擧において

皆自黨の 手に收めた上休會明議會を迎ふことゝなつた、これがため諸般の具體方策を講ずるため廿六日院内總務會を開くことゝなつた、しかして黨内の情勢は解散を覺悟して對議會策を樹立せんとしてゐるが、只政府側頭野黨より進んで不信任案を叩きつけ解散を受けるか或は内外重大時局に鑑み不信任案など用して挑戰的に出ることをひかへ、政府の出様をまつて如何なる戰法を採るかの根本方針については幹部間にもまだ決定してゐない、何れにしても政府は休會明國務大臣の施政方針演說後解散を

奏請せん とする魂膽であらうと見られ、延いて解散を受けた場合の更なる選擧題目となるべき金輸出再禁止の是非、并貿易問題等政府の亂暴なる財政經濟政策につき豫め野黨の所信を明かにして置くことを必要とし、早くも貴族院に對し井上氏をして質問通告を爲さしめた、更に衆議院では町田、櫻内、鈴木、富士諸氏の質問あるべく果して政府が

之を許す だけの雅量ありや否やは疑問であるから野黨としてはこれに對し徹底的である小山松壽氏が院内總理幹部として秉憲を振ひ萬遺漏なきを期することとなつた

閑院元帥宮殿下參謀總長御就任

參謀總長及び軍事參議官の親補式は二十三日午後二時犬養首相侍立の上宮中鳳凰の間に於て行はせられた。この日閑院元帥宮殿下には陸軍大將の御禮裝に大勳位菊花章頸飾り御佩用、午後一時五十分御參内あらせられた。寫眞は閑院宮殿下の御參内（宮邸にて拜寫）

積極内閣の公債發行額
四億四五千萬圓
公債市場注目さる

【東京電話】現内閣の積極財政編成方針と財政々策は積極政策遂行の財源政策ですら約三億圓の公債發行を必要としたもので、現内閣の編成による更に一億數千萬圓の公債增發の必要が起るものと見られてゐる、即ち主なるものは

一、增税中止に依るもの四萬千圓
一、金輸出再禁止に依る爲替下落で海外の貨幣交換差損金五千萬圓
一、失業救濟事業の繁略的擴張約三千萬圓
一、前内閣の行財政整理の復活二千萬圓
一、現内閣の積極論に依る滿洲事變解決延引に依る臨時軍事費增加約三千萬圓

財源が必要となり、このうち約三千萬圓は減債基金繰入れ停止で補塡されるが、結局明年度新規公債發行額は四億四五千萬圓の巨額に上ることとなり、明年の公債市場は各方面から注目されてゐる

展望臺　黒頭漢
蘇る拓務省

◇拓務省が遂に蘇生した。敢て蘇生といふ文字を使ふ。他には前政府によつて、將に葬り去られんとした拓務省だ。それが現政府によつて復活した。拓務省は何故殺されんとしたか、拓務省はなぜ假死狀態から救はれたか、疑義はこゝに生じて來る。

◇すべての官衙は、その官衙に歸する職務―管掌前すでに出來る、それが原則である。然るに植民地事務管掌は、拓務省などの必要を認めざる、ずツと以前、各植民地毎に、總大の權力と機構とをもつ總督官制が出來て居る。朝鮮、臺灣、關東州、樺太、南洋委任統治の島々、その植民地の人情風俗、歷史の不同なるが如く、それも、これも單獨統治して、嚴めしき更にその上に一切が具備する。そこへ拓務省が設置され、新に官制がしかれ又大臣以下職員が配置されたにしても徒らに屋上屋を架すと一般で自然御役所から鐵子拔ひを受ける。つまり拓省といふ役所は殆んど拓務省成後に出來たから步が悪い、踏つて椅子に假食がつく、權威もその官職に比例せぬ。こゝに於てか、廢止論、復活論が擡頭する、又世人をして拓務省無用論を唱へしめた。

◇この原因は所謂人の爲に官を設け、人の爲に椅子を設けたる時期がこゝに及んだものだ。しかしそうこうするうちに、文官總督ならねばならぬ時代が來る等々、膨大せる植民地行政統轄の爲、直に拓務省必要の時代がいま來つてゐる。

◇通觀すると、各植民地はいづれも軍權的の時代を去り、今や第二期第三期の時代を作つて居る。つまり秩序が出來、整理を要する時は來たが依然として恩威竝び行ふ統治政策を要する。即ち拓くと共に文化進治に力める、反撥を抑へては、敢へては、不斷に不遑を啓める、こゝに梃子たるべき拓務省は、第一義の施策なと左右するものでなしに、各省局務、國家重要機關でなくてはならぬ。爲さうとすれば、植民地の事業、植民地の施設は、まだ〳〵現狀では許されぬほど、おびたゞしいものがあらう。

◇それればかりではない、各植民地の中央機關拓務省の存在がどんなに植民地人に安心を與へるかは、植民地を知らぬ人々にはわからめ、第一植民地人としては、内地から閑却される事が頗るつらい。拓務省のあるなしは假かたによると閑却、非閑却を意味する。植民地をも除け者にするか、しないかをも意味する。さういふ次第で、拓務省の鮮生復活は實にわが日本の國策上喜ばしいばかりでなく、植民地政策の意味においても、また大に好もしい。

「學良の昂奮は當り前だ」
―犬養首相語る

【淺川電報】犬養首相は大正天皇五年式年祭の儀に參列のため廿五日午前八時四分新宿驛發の電車の三等車に納り淺川に赴いたが、車中記者に對し重要問題である錦州の不攻擊に對する英米佛三國の從局的通牒問題に就て大要左の如く語つた

錦州不攻擊について英米佛三國から日本政府に對し誓約を要求したといふやうな事は全然ない、日本がそんな馬鹿な目にあつてたまるものか、若しそんな事があれば日本の恥だよ、我輩は張學良には非常に同情してゐる、何分これまで滿洲の王樣だつたものが現在の境遇になれば興奮するのは當り前だが、學良も事態を考へて覺醒しなくてはならぬ、何時までも喧嘩することは馬鹿らしいといふことを互ひに悟らねばならぬ、そして又假に問題を解決すべき時に到達してゐると思ふ、軍としても積極的錦州攻擊の意思はないが、自衞權發動の範圍内の行動は已むを得ないではないか

白堊殿堂を中心に この一年を回顧
多事なりし昭和六年

白堊殿堂の一年を中心に諸重要事項を記錄して多事なりし昭和六年を送る

一月

◇十二日 本府部長級異動
◇二十日 忠南道廳大田に移轉に本府の方針決定
◇廿二日 第五十九議會休會明け

二月

◇十九日 忠南道廳移轉豫算案議院において削除さる

三月

◇十三日 忠南道廳移轉費貴族院で復活
◇十四日 同問題大田移轉に確定

四月

◇二十四日 朝鮮地方選擧取締規則改正公布
◇二十八日 第五十九議會閉院式舉行さる
◇一日 改正地方制度實施さる▲中等學校試驗制度改正▲[illegible]▲メートル法實施五周年記念日
◇三日 第二十一回記念植樹デー
◇十三日 濱口内閣總辭職、若槻内閣成立
◇十五日 行、財、稅制整理要項決定▲朝鮮行政令公布

五月

◇三日 齋藤總督東上
◇八日 [illegible]

六月

◇八、九日 各道警察部長會議
◇十三日 引火性物取締規則發布
◇二十日 朝鮮取引所令公布▲鈴木特命檢閱使視閲式
◇二十一日 第一回府邑會議員選擧
◇二十二日 減俸反對の烽火京城法院に揭る
◇二十五日 減俸反對の烽火本府に及ぶ
◇二十七日 減俸詔勅令公布
◇九日 信託業令▲無盡業令▲民事令中改正の件公布
◇十四日 農民デー
◇十七日 齋藤前總督退任、宇垣總督親任さる
◇十九日 兒玉前總監退任、今井田政務總監親任さる
◇二十五日 無盡業令施行規則發布
◇二十六日 警務局長更迭
◇二十七日 學務局長更迭
◇二十九日 專賣局官制改正
◇三十日 專賣局販賣所長手當規則制定

七月

◇一日 萬寶山事件突發▲中村大尉支那兵に殺さる
◇三日 仁川、京城に鮮支人衝突事件起る
◇五日 平壤事件起る
◇七日 今井田政務總監着任
◇十四日 宇垣總督着任
◇十七日 農業倉庫業令公布
◇二十二日 内務局長更迭▲殖產局長更迭▲道財務部長會議開かる
◇二十四日 [illegible]令施行規則發布
◇二十八日 朝鮮農業倉庫業令施行規則發布
◇今月より八月にかけて鮮內一齊減俸に伴ふ人員整理に關する詔勅令發布さる

八月

◇六日 道知事會議開かる
◇八日 京城電氣瓦斯府營案府會で決議さる
◇十八日 道警察部長會議
◇二十六日 濱口雄幸氏逝去
◇三十一日 六年度本府豫算查定終る

九月

◇十日 宇垣總督實務道視察に上る
◇十一日 市場規則改正、正米市場規則改正公布
◇十七日 朝鮮信託令施行規則その他關係諸法令公布
◇十八日 滿洲事變突發
◇二十二日 滿洲事變に時局委員引揚す
◇二十三日 山林部長並に專賣局長更迭▲道知事並に部長級大異動

十月

◇五日 李鍝公殿下御結婚[illegible]
◇七日 咸北知事後任に富永文一氏を任命▲齋藤子爵[illegible]
◇九日 東上中の今井田政務總監歸任
◇十一日 朝鮮神宮例祭
◇十七日 [illegible]
◇二十一日 [illegible]
◇二十九日 宇垣總督東上

十一月

◇一日 李鍝公、同妃兩殿下御歸城
◇二日 [illegible]前總督退城
◇七日 山田城大總長着任
◇八日 本府七年度要求豫算案成る
◇十二日 林財務局長豫算案を携行東上
◇二十五日 城大學位令發令

十二月

◇二日 本府に營林局新設決定（八日公布で）
◇十日 東上中の宇垣總督歸任
◇十一日 若槻内閣總辭職決行▲第一次人員整理を行ふ（[illegible]）その他七十八名
◇十三日 犬養政友會に組閣の大命下る
◇十四日 金輸出再禁止（府令一號）
◇十七日 [illegible]より意見發表さる
◇二十二日 今井田政務總監[illegible]
◇二十三日 第六十議會召集
◇二十四日 群山、木浦、大邱の四取引所に内認可下る
◇二十六日 朝鮮取引所設置面に[illegible]
◇二十八日 御用納

新年繪附錄
精緻な七曜表を添附して 月極讀者に贈呈

本社は明春新年號繪附錄として特に半島畫壇に色彩の秀麗なると技法の精達とを以つて知られてゐる堅山坦畫伯に委囑して、勅題『曉鷄聲』に因んで描きたる大繪附錄を月極め諸者に贈呈することゝいたしました。朝鮮の風土味溢るゝばかりのものがあつて定めし一般御家庭の珍重御鑑賞に適するものと思ひます又その台紙には精緻なる七曜表を配して一層御家庭の御利用に便することゝいたしました

昭和六年十二月　京城日報社

一日から 預金引上
殖銀中央金庫と金組聯間

殖銀と金組聯合會（殖銀金組中央金庫）と金組聯合會間の定期預金五厘、その他預金日步一厘、定期預金見合ひの貸出金利五厘の各利上げは廿四日本府の同意を得來年一月一日より實施することに決定した

火保引上 反對陳情
府民大會決議を本府に齎して

火保料率引上反對の京城府民代表今村、三上、林、村、戸島都築合氏は二十日の府民大會における料率引上反對の決議を携へ二十六日午前本府を訪問、總督、警務局長殖產局長に面會それぞれ反對の陳情をなすところあつたが今村氏は語る

火保料率の引上げは時節柄不穩當である。當局から火保會社に對して節俗を致して貰ひたいと思ふが、われ〳〵としてはその如何に拘らずこれが引下げ運動に猛進する決心である

反對運動激化
年内解決困難

火保料率引上反對運動は遂に民衆運動と化し、成行きは重視されてゐるが、谷朝火社長の緩和運動も決定的の好果を見るに至らず、京城地方會長として東上した富田朝火支配人も今明日中には歸城する筈であるが、協會本部の態度は未だ決定的とならない模樣で、年内解決は困難と見られ、問題は來年に持越されることになつたが、契約者對火保會社の反目は漸次尖鋭化となり、反對運動は今後益々激化する形勢となつた

朝鮮製糸協會 實情を陳情

朝鮮製糸協會の片倉製糸の柄澤、東洋製糸の堀田、郡是製糸の西垣、朝鮮製糸の劉、〇鐘新製糸の茂木諸氏は總督府に殖產局長を訪ひ登錄製糸業の現狀を述べ七年度において相當施設方を陳情するところがあつた

京取仲買懇談會

京取仲買人組合では二十六日前場ひけ後市場で懇談會を開き明年から新取引所となるので手數料の分配率外交への配分率につき種々協議した

日銀概況（廿四日）

發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
限外發行 [illegible]
貸出高 [illegible]

東京コール

翌日拂 一錢九厘五毛より二錢
無條件 二錢 より二錢一厘
普通 二錢二厘より二錢三厘

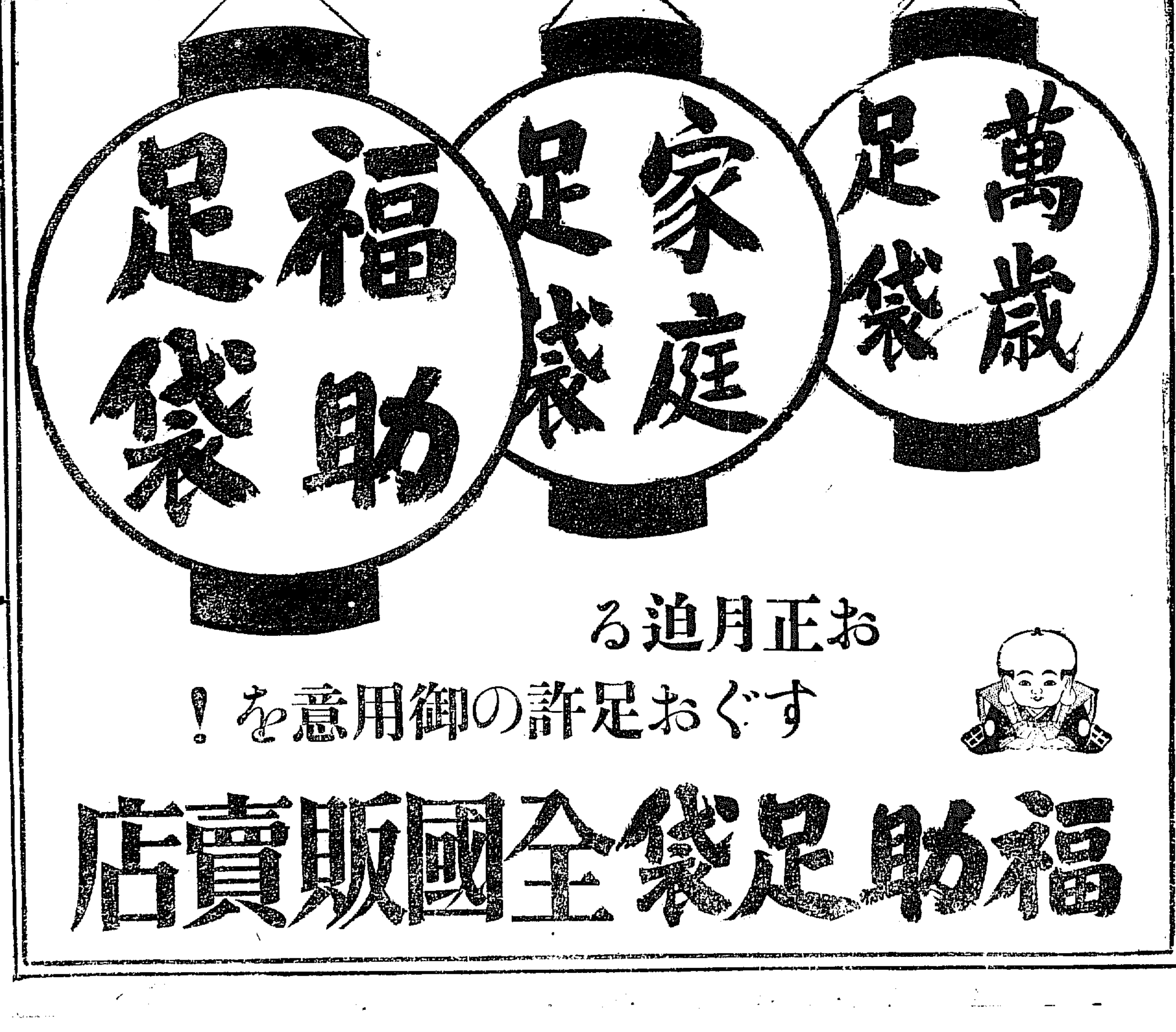
▲京城手形交換高（廿六日）
枚數 三、〇七九枚
金額 二、四三〇、四七三圓

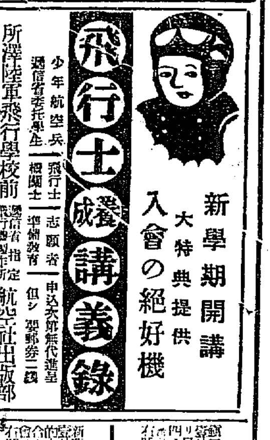
◇株式◇
大株短期引跡

大新 七十二圓七〇（四十錢安）
新 九十二圓丁（[illegible]錢安）
東日 二十六圓五〇（不變）
新 百五十四圓丁（廿錢安）

群山廻米報（廿六日）

[illegible]





法人登記公告
[illegible]
鎭安出張所

法人登記公告
[illegible]
瑞興支廳

法人登記公告
[illegible]
金川出張所

法人登記公告
[illegible]
平康出張所

法人登記公告
[illegible]
黃州出張所

商業登記公告
[illegible]
鎭南浦支廳

法人登記公告
[illegible]
楊平出張所

法人登記公告
[illegible]
加平出張所

法人登記公告
[illegible]
金堤出張所

法人登記公告
[illegible]
全州地方法院

地方評壇

官選議員としての態度 敢て走狗となる勿れ

官吏氣質の剪除に、民選道評議會員に對し、官選道評議會員といふ存在があるのは別に不思議とするに足らないが官製、官辨、官吏等の如くおよそ官の字のつくものは所謂お上の意を含んだもので、至公至平、何等の私のないものとされてゐる。

× ×

官選道評議會員も字の如く官選である。御上の御意に叶つた至公、至平にして識見學識兼ね備はり、しかして公共事業に功勞ある有力者といふ資格者である事はこれまた言をまたぬ所である

× ×

しかるに今回全州郡で行はれた道評議會員補缺選擧における官選道評議會員の態度はどうであつたか。山本君辛康元君は佐竹氏の爲に運動員となりわらぢ脚絆で猛運動をなし、橋本君は同君の爲に挨拶狀を發し、相手候補たる久永君を落選せしめてゐる。資格において定められた條件を具備した官選議員の公平であるべき官選議員が推薦した候補者と然らざる候補者に對し、田舎の有權者が如何なる選擇をなすべきかは想像に難くないところである

× ×

結果からして、官といふものをもつて有權者に或る脅威を感ぜしめた、と言つても過言でない。然して廿四人の道評議會員の内三分の一たる官選道評議會員の意思を擴張したる民選議員にする一種の挑戰であつたとも言ひ得ると解釋されても致し方ない事實である

× ×

しかして他の官選議員は何と言つてゐるか、全州郡官選議員の態度を伸張せんが爲めの行動であつて黨中黨を作つたものであるとして居る。

× ×

官選道議會員は全羅北道の官選であり、全州郡の官選ではないのである。然るを今回の如く全州郡内における補缺選に對し全州郡内の官選議員が二人ながら一方の運動に携つたといふ事は内容の如何にかゝわらず官の字の濫用であり使命に悖つた行動であつたといはねばならぬ。從つて來るべき道評議會における官選者の言論、行動も見ものである(全羅矛盾生)

歳末氣分漲る興南

京畿道

1931年將に暮れんとす 商店街の戰線まさに酣なり 掉尾の奮戰に目玉は血走る

暮の日脚は速い、師走のコースに入つたと思ふとはや大晦の瀬戸際にお流されてゐる。この港の街仁川の暮色もいよいよ濃度を加へ、人の動き車馬の流れもクライマックスに達してゐる。商戰陣の商店街は戰線まさに酣、こゝを先途と秘術の限りを盡して受難の瀬戸の荒波を乘切らうと掉尾の奮戰に血眼を走らしてゐる。殊に歳末の飾旗もいたるところに張廻され春を揚ぐる門の背に歳末風景を極度に彩つてゐる。そろそろ餅つきもポツくはじまつたので春の匂ひも漂ひそめこゝもと迄すでにいたるの感を深からしめてゐる。夕闇せまるころともなれば、不況にあへぐ年の暮とはいへ少いながらボーナスも一通り行渡りサラリーも懷に納まりそめたので、淋れ切つてゐたカフエーや料理屋方面も二十日以降にはさすがに活氣づき年を送る歡樂の聲が三味やレコードの音と共に朗かに流れて來る。斯くして一九三一年の仁川は涙に送り笑ひに迎へる最後の幕をおろさうとしてゐる(仁川)

慰問金と救濟金に寄贈 長湍郡民の赤誠

京畿道長湍郡民は北滿の寒野に邦家の爲め粉骨碎身活動を續けてゐる吾が在滿出征將士の傷病兵に、また在滿鮮同胞の慘狀に鑑み本年は郡民間の年末年始の虛禮を一切廢止し慰問金と救濟金に各四十圓づゝ合計八十圓を年内に贈る筈である(長湍)

長湍の強盜捕はる

去る十六日午前一時頃長湍郡江上面新浦里七四番地金某方に一名の強盜侵入し刃物を突付け家人を起し金を出さねば銃殺すると脅迫し十五圓入りの財布を持出さんとするところを金某の祖母李氏が騷ぎ大聲を上げたので、賊は周章して十圓札を落し現金四圓二十五錢を持つて逃走した急報に接した長湍署では小山警部と九化駐在所巡査二人が極力搜査した結果開豐郡東面大島里某方に潜伏してゐるところを二十二日午前一時三十分逮捕した該犯人は長湍郡江上面萬浦里一二一番地金某で目下長湍署にて嚴重取調中(長湍)

拜賀式 永登浦公立普通學校の新年拜賀式は一日午前十時二十分、永登浦公立尋常高等小學校は同十一時から擧行(永登浦)

名刺交換會 江華郡の名刺交換會は吉井九思氏と張吉煥氏の發起で一日正午江華公普校内にて開催に決定した(江華)

勅諭拜受記念式 昭和七年一月四日は軍人勅諭拜受滿五十週年に相當し本部はもとより全國一齊に記念祝賀會を催し以て軍人精神の發揮國民精神の作興及び國防思想の普及に資する爲め永登浦在郷軍人分會も盛大に祝賀會を四日午前十時から武德館において開催する(永登浦)

內地へ行く仔牛の群 農家の忠僕として

師走の寒い朝の仁川街頭をいく群れとなく憐れなやうな愛くるしい仔牛が悄然無心に追はれて行く。これは今僕かしの生れ故郷を後に默々としてその金牛が內地農家の忠僕として、遠く可憐なる朝鮮移出牛の檢疫手續きである檢疫所へと急ぐ姿なのである。こゝで彼等は繫留十五日に亙つて血清、その他の檢疫が行はれ再び門司で一週間の檢疫を濟して初めて各方面に向けられるのであるが、仁川から年々移出される活牛は七千頭(五十六萬圓)內外、產地は京畿、忠清、江原の四道であつて仕向け先は近いところでは四國から中國邊、遠いところでは大阪から關東方面である。現土の朝鮮牛は殆んど赤毛の種類に改良され其の習性にその偉大なる體格と體質の從順なる點において世界同一のものと言はれてゐる。こゝに面白いことは伊佐山仁川移出牛檢疫所長の話によると、朝鮮で受胎した牛が內地で仔を生むとその仔が成育するに從つて悉く荒々しい性質に變化してしまうとのことである。需用は九分九厘まで牝牛にして三、四歲どころが歡迎されてゐる。價格は需用者との取引が八十圓位本年は昨年の米價安で內地における需用が氣づかはれてゐたが、下半期に至つて活況を呈しきたり昨年と變りない成績を擧げてゐる。殊に近年馬の使用さかんな關東方面の農家では勞役用としてありかつ格安な朝鮮牛に目をつけ出し、特に馬と異ひ使用後食用として購入時價の價值以上にさばけるところから同方面の需用が著しく目立つてきたとのことであるが、この需用者の京濱地方に取引機關店を持たぬ關係より、朝鮮よりの移出牛がめざましき直送が出來ずみすく門司より一頭につき七圓といふ餘分の運賃を仲介に託して支拂つてゐるとのことであるが、これが取引改善は門司における業者の設備に待つところが多いと業者は語つてゐた。寫眞は暮の街頭を追はれ行く移出牛の群れ(仁川)

前邑長に記念品

永登浦邑前邑長某氏は在職一年余その間多大の功勞に報ゆる爲め記念品を贈り前邑長、慶から記念品を贈ることに決し發起者から各方面に勸誘してゐる(永登浦)

狂言強盜

行商で得た金を紛失したのを父に知らしめたくないばかりに狂言強盜を働いた男、二十四日午後九時頃多米面九月里の一橋上で三人組持兇器強盜に襲はれ所持金三十圓を強奪された旨仁川警察署に屆出であつたので取調べの結果紛失した金錢の父親への發覺を恐れてやつた芝居と判明した(仁川)

慶尚南道

借金村が今では模範部落 勤勞と貯蓄の美風著しく向上 渡邊道知事語る

慶南における地方改良事業は普通學校を中心とする教育施設と青年團および金融組合の三者が協同戰線を張つて從來の弊風打破と勤勞貯蓄の精神涵養に努力してゐるが右について渡邊道知事は左の如く語つた(釜山)

數年前より不景氣の深刻さが益々烈しくなり都鄙を通して疲弊の聲が甚だしい際に農村においては最も著しい傾向が見えて來たことは憂ふべき事實である、從來道當局においても勤勞と貯蓄を助長する爲め相當努力してゐたが特に著るしい急角度を示めして來たのは勤勞共濟組合が新設されて組合員一名に對して生業資金二十圓限度の貸出しを行ふやうになつてからの事であるといふも過言ではない現在三百八十の共濟組合が農家の生業資金の貸出し方法によつて効果をあげてゐることは意外とする程である、一例をあげれば東萊北面長箭里は僅七十戶に過ぎない部落であるが面長が中心人物となつて熱心に部落民の指導に當つた結果は一部落をあげて『働く村』となつた、最近視察した際にも農家の娘子供までが勤農組合の生產資金を利用して購入した製繩機と叺織機を使用して旺んに副業に精を出してゐた、借金村が今では貯金を有しない者はない程の模範部落となつてゐる斯る事例は他にもあつて現在の地方改良の努力を今後數年間續けてゆけば將來は目醒しい結果に到達するだらうと期待されてゐる

鮮米滯貨五十二萬叺 沿岸一帶は米の山 いつ動くかゞ見物

釜山に滯貨となつた鮮米は內地相場の先高見越しと思惑買ひの旺盛と決濟期に迫まつた關係と貸放しとの三つの關係が縺綿して現在五十二萬叺が棧橋倉庫と驛附近の倉庫に山の如く積みこまれた鮮米は北濱沿岸貿易棧橋にまで野積みとされこれ程大量の米が釜山へ滯貨となつたのは珍しいことであつてこれだけの米が何時になつたら內地へ移出されるかゞ興味のある點であるがこの鮮米を廻つて海運界の不況を切りぬけんとする船會社側の朝郵、大阪商船、尼崎汽船等々は鐵道の釜山棧中取扱による連帶輸送を中心として內地方面は京阪相場の上るのを一日千秋の思ひで待ち焦れてゐる、何れは年末決濟の後日もすぐなく年內には堰を切つた如くに內地へ向け動き出すと豫測されてゐるが果してどうなるか?滯貨鮮米五十二萬叺をにらみ乍ら船會社は痺れをきらしてゐる―忙がしい年末の街頭に點出された喜劇である(釜山)

優良籾種の更新計畫

慶南では農事改良の目的のもとに昭和二年より優良籾種の更新計畫をなし道內二百五十二ヶ面に優良籾種の貯藏庫を設置せしめつゝあつたがすでに本年末にて貯藏庫を設置した面は百八十二面に達したのでこれを明年度にて全部完成せしむる方針であるが計畫實現の曉にはこの貯藏庫を基本として優良種子に選定した山口、中神力、穀良都、多摩錦の四種子の配給を行つて從來の雜種を驅逐し產米の品質と收穫量に著るしい効果をあげる筈である(釜山)

平安南道

南浦取引所年內に內認可 認可申請書が遲れたので自然遲れたまで

鎮南浦米穀取引所が內認可に洩れたので或は不認可になるのではないかと鎮南浦府民は非常に氣を揉んでゐたが去二十四日土城府尹からの電報によれば鎮南浦の認可申請書提出が他所より遲れてゐた關係上多少遲延されるらしいがしかし本府における協議は順調に進みすでに認可になる模樣であると共に正式認可になるべく一月一日は各地と共に府民も漸く愁眉を開いた、なほ開業は二月中旬頃になるらしい(鎮南浦)

醫講昇格陳情書提出

平壤醫學講習所昇格期成會で決議した陳情書は委員會(?)、吉井仁太郎、張永濬(平壤會議員)、內田錄雄、鄭世胤、鄭槿胤(以上府會議員)の六氏を特別委員に擧げ特別委員によつて起草の同昇格陳情書を平安南道の上これを本府および道當局へ提出することゝなつた(平壤)

中村警部退官す

今回退官した元道警察部中村經三郎氏は明治四十年韓國時代警務顧問補助員として招聘され同四十三年平安南道に轉任して以來殆んど平南警察部で勤務した、在職中は數多い功績を殘して警察界を去つたが中にも大正八年の騷擾事件には手腕を揮ひ騷擾前夜に事件あることを探知し韓國々旗等を押收し騷擾の日には南山峴キリスト教會堂で主なる關係者全部を一人々々檢擧したことがあり、大正十年には奉天に根據を置いた匪賊團潛入の報に向ひ單身で匪賊に乗り込み腰部に銃劍をうけつゝ主魁外二名を逮捕して警官の最大名譽である功勞章を授けられたことはあまりにも有名である次いで中野警察部長時代上海に派遣され假政府ぶつ壞しにかゝり主謀者を潜伏して歸國させ、御大典の際から計畫された假政府の計畫をたて、モスコー派に銃殺を企てた不逞團の陰謀を暴き之を一網打盡に檢擧した功績を殘してゐる。思想犯からは鬼刑事だと云はれてゐながらも一般には好評を博してゐる

笑ふ可らず 冬のナンセンス

廿四日午後九時半頃平壤府本町二四金永鎬(二)は實町道路を歩く際すべつて轉がつたので同町醫院に運ばれたが醫師は犯人扱ひを受け、いやがられたことは一般は勿論、思想犯からは鬼刑事と怖がられてゐる人ではあるが今回の退官は少からず惜しまれてゐるが氏は平壤に永住する＝寫眞は中村氏

黃海道

嘘僞の申告

平壤府外新里某(二)は廿四日午後十一時頃平壤で賊を組んで歸宅途中一名の賊に襲はれゴムクツで毆られた上所持金三圓を強奪されたと平壤署に申告したが間もなく金を遣ひ果して家人に申し譯がないため虛僞の申告をしたものと判明した(平壤)

耕牛の預託 成績頗る良好

長淵畜產組合 長淵郡畜產同業組合においては昭和六年度より耕牛貸付の斡旋を開始しつゝあつたがその成績極めて良好にして、貸付金の償還もまた期限までには殆ど納入せられ昭和九年度および毎年全面より非常に歡迎され、借入れたる耕牛貸付金の返濟をも昭和元年度より非常に豫定以上の成績を擧げてゐる...(海州)

人の顔に斬りつけ仲裁する同料理店主人が取押さへた(平壤)...心の雇人朝鳳に(?)が笑つたとて金は大いに立腹し小刀を振ひ同人の顔に斬りつけ仲裁する同料理人朴正萬にも斬りつけ右に傷を負せ、なほ暴れるのを平壤署員が取押さへた(平壤)

長淵から

◇長淵郡といへば黃海道西海岸地方では最も大きな郡で、最も有望視されてゐる郡に、水產に林產に相當豐富されてゐるのでどちらの方面からみても相當な成績をあげねばならぬ筈であるが

◇これまでの成績はあまりに香ばしくなかつたので、上の方からは郡守、財務主任をはじめとし産業技手連の働きぶりが結局足らないのだとして、こんな眼でみられいつも役人の首切り場所になつてしまつた

◇ところがこゝ一ヶ年間ばかりの間にはすべての成績がめきくとあがつて來た、農村にせよ、産業森林各組合共にその實收成績はいづれも十七郡中第一位を占めたそ

いふので大に鼻を高くしてゐる

◇おれが一人で成績をあげたとは勿論いはないが赴任後一ヶ年の間に斯くの如き數字をあらはした努力に對しては相當認めて貰はねばならぬと山之內郡務主任の氣焰あたるべからずだ

◇だれでも自慢さるればはめたくはないが、山之內君の努力に對してはだれしも認めてゐる無論當局としても認めてこそ昨年松禾の三等郡から身分不相應にも一躍長淵郡に榮轉さして貰つたのではないか

◇彼れの氣の小さいといふ短所を補ふに着實、眞面目は實に女房役としては最も適任で、時間潰しの役人どもがごろくしてゐる今日の世の中に彼れの如き眞劍味を帶びた役人は識しすくないと識意を拂つておく

◇山之內君たるもの大に自重して働くべしだ、いつかその內又惠まれる時機が來るよ

全羅北道

有耶無耶では斷じて濟まさぬ 全州道議補缺戰のもつれ 摘發者一色氏語る

既報の如く去る十七日の全州郡道評議補缺選擧における高山郵便所長の奇怪なる行動に關しては一般の疑惑注目するところとなつたが當局にても去る二十一日京城郵便局監査課より眞松監督書記來全し高山郵便所に赴き事實の調查をなしたが高橋全州郵便局長は右に關し眞松氏の今回の來道はその問題の爲でなく單に年賀郵便事務視察のためと否認してゐるが眞松書記に面接した摘發者である一色氏が

眞松書記は京城に歸任の上何分に處置をとるからそれまで待たれたいとのことであつたので愈に別れたが有耶無耶にでも葬られるやうなことともあれば遞信局長、京城郵便局長、遞信大臣まで上申書を提出するつもりだと頑張つており問題はやゝ焦點にふれてきた(全州)

咸鏡南道

咸興西湖津間に汽動車運轉さる 退潮のスキー場へは土曜と日曜に運轉

咸興西湖津間の汽動車增設運轉は廿六日から咸興西湖津間を午前、午後共に七往復の增發を見る事となり廿四日午前咸興西湖津間の試乘をなしたが本年決定設置を見た退潮樂谷スキー場まで延長試運轉を行つた興南本町驛を發車して退潮スキー場まで三十分その間興南西湖、呂湖、退潮の四驛を通過鐵道沿線の風光は前日來降つた初雪に覆はれ遠は淚痕かに羽を休める鷗の遊泳もいとのどかに汽動車內は温かくクッションの感じも頗る良好、該天津に退潮樂谷スキー場に到着同スキー場五百メートル、三百、百五十と西南北に向つてスロープを持てる咸興附近には稀に見る好スキー場で山麓にバラックの休憩所が建てゝある當日は積雪未だ淺く滑走はできなかつたがスキーヤーをして垂涎せしめた絶好の場所であつた因みに目下興南のみでスキークラブ員は百八十名あり咸興に多數の會員を有せることとてシーズンより土曜日曜に汽動車の臨時運轉を見る事となつてゐるからスキーヤーのみならず退潮もまた繁榮をみるであらう寫眞は興南本町に着いた汽動車

慶尚北道

近代都市に原始的道路 鋪裝工事促進の要望書 會議所から提出

大邱府ではかねての懸案である元町、本町十二間道路の步道の鋪裝工事をなすべく來年度豫算に四千圓(內二千圓は寄附)を要求することになつたが府會で否決されたことが府としても、府民の要望たる事業だけに府としても何とかして通過せしめる意向である一方商工會議所も府の計畫を支持し當局を鞭撻して實現に向つて積極的運動を開始することになり二十四日附小倉會頭の名をもつて府當局に左の如き要望書を提出した(大邱)

商店街道路鋪裝工事に付要望の件

當大邱は御承知の如く商工都市としての完成を急ぐ要ある時に際し之が施設その他の發展策に付き猛進中に有之この際近代都市としての完成を急ぐ要あるは今更申上ぐる迄も無之候然るに其の心臟部とも稱すべき商店街即ち榮地の元町、東城町、本町等の如き繁華街には他に卒先して諸般の施設ありたきもの候、先づ第一に道路問題に候が同街現在の道路は鋪裝せざる原始的のものに有之候處斯くては市街美を缺き商店繁榮上遺憾の點不尠候に付右に對しアスファルト等の鋪裝施設相成候樣願上候 十二月二十四日 大邱府尹殿 商工會議所會頭 小倉武之助

穀物商組合總會

これに道內產品を積み込み慶南北、忠南北の五道に向つて宣傳しいよく取引所に昇格することになつたので大邱穀物商組合では二十七日午後一時から組合會議室で臨時總會を開き
一、本年度決算の件
一、組合解散に關する清算の件
の二案を審議しついで取引所設立者總會を開き新取引所に關する諸般協議を行ひ新役員の選擧を行ふことになつた(大邱)

殖銀支店新築

殖產銀行大邱支店の新築工事入札は九萬圓で京城長門組落札し一月中旬着工することになつた(大邱)

大邱の空家調べ

大邱府廳では二十日職員十五名を選んで府內の空家調査を行つた結果表通り內地人向き五十三戶、朝鮮人向き十四戶 裏通り內地人向六十三戶合計百三十戶で本年十一月末現在住戶數は內地人七千九十六朝鮮人一萬七千三百二十七合計二萬五千百四で本年に入つて新築した家屋は六百十六戶で空家が增加したものでなく家屋新築による空家增加である(大邱)

大邱高女校旗寄附

大邱高等女學校ではかねての懸案である校旗制定について種々研究してゐたが今度五年生一同が在校記念として校旗、旗を寄附したこの校旗は同校々章である鶴と梅のマークを中央に集出しペナントの型の優雅な圖案で紫紺の合せ國旗地の立派なものである同校では早速これを校旗として受け入れ二十四日その樹立式を行つた(大邱)

素晴らしい端書の賣行 前年より遙かに增加

新しい年を間近に大邱局の端書の賣行きは素晴らしいものがあり年賀狀も今年は大減少を豫想してゐたにも拘らず非常な賣行で、十二日一日から二十三日までに端書六十九萬九千九百八十枚(前年より十一萬五千枚增)一錢五厘切手七萬七千八百萬(前年より二萬五千四百枚增)二錢切手十萬八千枚(前年より一萬九千七百枚)三錢切手十八萬五千枚(前年より二萬七千枚增)となつてゐる(大邱)

過去一年の對內貿易 移出入とも著しく減少

大邱稅關支署通關過去一ヶ年間の對內地貿易狀況を見ると左の通りである、しかして移入總額は七百萬六千五百圓移出總額九百六十六萬一千八百圓で前年に比して移入百七十一萬五千圓、移出は一萬三千圓の何れも大減少で不況による購買力減退を物語ると同時に移出入の窮の甚だしい事は消費地たると生產地たるを立證するに充分である(大邱)

品名	本年	前年
移入の部		
外米	五千七百圓	十一萬七千圓
小麥粉	六萬二千圓	四萬八千圓
砂糖	二千圓	九千圓
水飴	五萬六千圓	五萬三千圓
菓子	五萬四千圓	五萬七千圓
押麥	二萬五千圓	七萬三千圓
石油	一七萬四千圓	十萬圓
移出の部		
米	五六七萬圓	三七六萬圓
リンゴ	四一萬七千圓	三九萬圓
酒	三八萬九千圓	三九萬九千圓
生糸	二萬九千圓	四五萬三千圓

青年團夜景開始

慶州青年團では身體修養の傍ら歲末警戒のため郡警察員と聯絡を取りその本部を便宜に警物醫院警審に置き去る二十一日から邑內を二區に分ちて午後十一時より午前四時過までの間二回宛二班に分れて夜警を實施してゐるが時節から邑民一般から感謝されてゐる(慶州)

慶州邑會

慶州邑では二十二日午後一時より本年度最後の邑會を邑會議室にて開催左記事項を附議したが議案多數のため全部議了に至らず翌二十六日同刻より續行の上午後四時過各事項共提案通り可決された(慶州)

決議案一、邑會議員及名譽職吏員費用辨償規則設定の件二、邑吏員給料規則設定の件三、旅費規則設定の件四、基本財產設置及管理規則設定の件五、給與基金設置及管理規則設定の件六、手數料規則設定の件七、屠場使用規則設定の件八、獸皮乾燥場使用規則設定の件九、特別稅規則設定の件一〇、水道工事々務取扱規程設定の件一一、邑立青年訓練所設立の件一二、昭和六年度邑歲入歲出豫算追加更正の件一三、邑吏員外勤手當支給規則設置の件 報告事項一、昭和五年度邑歲入歲出決算報告の件

孤兒から慰問金 七五三繩で得た金を

大邱の慶北救濟會に棄て子として收容されてゐる寄る邊なき孤兒約二十名が二十四日七五三繩をより賣に回つて得た金だといつて八圓六十錢を會主に滿洲の兵隊さんにあげて下さいといつて出した、會主は早速府廳の手を經て滿洲に送つた(大邱)

農倉は滿腹 利用者多し

慶北道內の金泉、尚州、醴泉、大邱の四農業倉庫に新穀出廻り以來利用者多く十二月二十日現在の入庫高は

	籾	玄米
大邱	[illegible]	三、二二〇
尚州	三、七〇七	三、〇四一
金泉	[illegible]	[illegible]
醴泉	七、八〇〇	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

で何れも滿腹備東の手配中である

道內產品を隣道に宣傳 大型自動車を連ねて

慶北道では道內物產の道外宣傳について いろく研究中であつたが來年度は大型自動車十余臺を連ね

江原道

鐵原から

◇懸案であつた鐵ヶ淵新鐵株式會社の製糸工場もいよく來春解氷と同時に約四十萬圓の工費で建設に着手するとの事

◇また中央水利組合では貯水池及水路等を根本的に大修繕工事の施工すべくすでに工事設計も完了した由、加ふるに明春早々上水道工事も着手される鐵原としては明年は多事多端である

◇鐵新工場設備は中央地區のため完成の曉は中及鐵原間の家屋連絡が遠からず實現すべく思はれ

◇中央地區が賑やかになればこの中央にある金剛山電鐵線の四要驛が餘りに貧弱過ぎる、何事もついでだ明年は是非これも改築して貰ひたい

平安北道

定州から

◇今度市氣會社對市民側の料金値下爭議の根本は滿洲事變に感情のもつれで單なる爭議でない所があるやうだ

◇大體會社側の料金配當が一割五分といふペラ棒な高配とひそかに十數年前から對會社長一族がこの高配を目當に株を一手に獨占せんとし手を廻したことに端を發す

◇同時に市民側も事業から料金高率に多年不平であつた所へ最近顧客連中が五十燭或は百燭光の電球をひそかに顧客用に使用しこれを、又會社側が忌憚なくあばき上げ濫用追徵を斷行したことに端を發してゐる

◇郡の首腦者鄭鎮及び市中有力者側その他に新々その犧牲者を出し他方會社側親族には頗る自由なる態度を示しゝことにもこの爭議の端であるが器具損料の十錢が市民側に今日まで徹底し居らざる結果この波紋が擴かれ又この時機に再び乘り上げたものである電燈料値取扱にこれを明示せざるため今日迄の一圓十五錢は單なる電燈料金だと考へたことに斯くの如く交涉は頓挫した形となつてゐる裏面を覗知すりやすべてが斯んなものであらう

地方集會

◇朝新興南支局設置披露 今回朝鮮新聞興南支局設置され支局長として河村氏就任した朝新本社の松村平壤部長の來興を機として廿五日披露宴を樂園に開いた(興南)

京城日報
斯界の權威を網羅せる
産業豪華版

バクキン懷爐
各百貨店各小間物店ニアリ
國論沸騰
バクキン持つて
意氣軒昂
腹に保温
頭は冷靜
主張堂々
多を蹴飛ばす
十二回一度の費用で十二時間保温 絶對安全取扱便利 一度持つたら二度と放せぬこと請合
大阪市 矢浦發商會
（婦人用小形もあり）

(17) (19) (22) (23) (33)
水晶印の大革命
◎小社々長發明のダイヤモンド彫刻機により水晶印が木印、水牛印より深く刻まれます
◎實物宣傳の爲め高級水晶認印を原價以下の七十錢で提供します
高級水晶小判一寸一分 マブル皮サック入り 指定通り彫刻
金七十戔
代引送料二十錢 書留無料
◎字體は楷書にて ◎一日以内に發送致します
山梨縣大河内 山梨水晶株式會社
振替東京二二一七八番

村中式塞吸入器
吸入藥
ノドトール
感冒・肺炎
其他呼吸器病一切
定價 二十錢 五十錢 百錢 二十錢 四十五錢 八十錢
大阪市東區豐後町
發賣元 村中兄弟商會藥品部
振替大阪三五〇七番

安くて品のよい
ミツワ印
冬メリヤス
毛綿製品
各種品揃
ミツワ印メリヤス本舗
合名會社 丸三組
大阪本町四丁目
相場表送呈

時計ダイヤモンド貴金屬優良品提供
最も信用厚き弊店が通信販賣の御利用を乞ふ
仲庭總本店發展感謝景品付大賣出し
特選勉強品
カタログ 一割引
大阪心齋橋 仲庭總本店
電南二一七一 振替大阪七〇九一九

御需要の一番多い
センター ストーブ
創業満十五週年記念
大福引附賣出し
景品總額 貳萬圓
一等 五拾圓 以下六等迄 空籤なし
福運家續來
今や絶好のチャンス
すぐお求めを
絶對無煙 燃料半減
代理店 三井物産株式會社石炭部
製造元 山本最商店
（カタログ進呈）

YAMATOFUR
登録商標
ヤマト毛皮
專賣特許 第六一〇六〇號
大阪市東區南新町二丁目
ヤマト毛皮發賣元 宗澤商事會社
警告
近來本品の好評を羨望し粗悪模造品各所に現る當方は特許權に依り是等に對し其々手續中に付自然御賣者にも御迷惑相掛り候哉も不計候へば御注意被下度候
誇るべき特長
品質優美、保温耐久力等、カワウソ毛皮に比して遜色なし、耐久に絶對脱毛變色せず
用途
トンビ襟、オーバー襟、チヨツキ、帽子、和服用防寒補襟

オイシイお菓子
ウヰローキャンデー
大阪 マツシン堂製菓株式會社

㊎
御進物はこれ！
どの御家庭にも喜ばれる
マルキン醤油
小豆島 丸金醤油株式會社

御身の健康は
眼鏡印
肝油
から
紫外線以上の効果を有す
日光の壜詰
ヴィタミンA又D
含有量第一
大阪道修町
伊藤千太郎商會

特許軍手
專屬製造家募集
・小資本で出來る・失業救濟的新家業・
希望者照會あれ
説明書送る
從來の普通軍手 編上のまゝ カガリ
特許軍手 編上のまゝ カガリナシ
大阪京阪線守口町
特許軍手製造所 丸島商會
出張所 長崎縣佐世保市 丸島商會佐世保出張所
關西代理店
四元九州店
池末惣四郎商店
堀五郎商店
西村理一商店
岡山市小橋町二二九 山下友吉商店

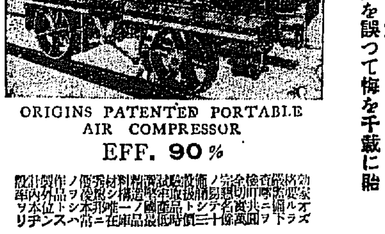
新案特許
フローブラシ
木下博士推奬
身體摩擦用

百貨店藥店化粧品店ニアリ
本舗 大阪 小森商店

ロイマ錠
醫學博士 堀田孝之先生創製
發效確實
神經痛リウマチスの根治藥
ロイマ錠は各地の藥店にあります、品切れの節は下記に御通知下さい。
各地有名藥店にあり
中西武商店

日本一の
富士
TRADE FUJI MARK
昭和七年型
富士覇王號 特級品發賣
永く使つても修繕無用の富士號が一番
御徳用!!
姉妹車
製造 大日本自轉車株式會社
發賣 株式會社 日米商店
各地有名自轉車店にて販賣

ORIGINS
源太郎
AIR MACHINERY WORKS



ORIGINS PATENTED PORTABLE AIR COMPRESSOR
EFF. 90%
◇海外品を凌駕せざれば國産として誇るに足らず
◇海外品を實質的に凌駕せるもの我がオリヂンスあるのみ
◇一時の選定を誤つて悔を千載に胎す勿れ
鐵道省、陸海軍省、陸海軍航空局
陸軍築城部、各專賣局、各市電氣局
其他各官省指定工場
本邦唯一空氣機械專門工場
三國鐵工所
主 田村源太郎
大阪市東淀川區三國本町 電話北8151番・三國8番

THE SHICHIFUKU KAIRO
七福カイロ
新案特許
一、在來のカイロの如く點火してからカイロの置き方によつて火の消へることは絶對にありません。
一、揺すり振つても無害であります。
一、保温時間は十時間以上十五時間位で其費用は僅かに二錢で足りる經濟品であります。
一、取扱は至極簡單で體裁優美且携帶には至つて便利であります。
大阪道修町 山口器械店

京日俳壇

(八月集)・完

山の光り見ゆ初秋の街の中　京城　庄司蝸仙
あすのたつきいはゝ虫の夜の深し　同
木に來し虫みてをればそと鳴きぬ　同
夕雀アカシヤの露よせせて　京城　森坂石火
雨の茨宿の疊の錆び色に　同
馬の蝕暮れてしまひし田の蛙　同
山櫻花白さ月夜の雨もちて(自宅吟)　同
山夕べ且巻き萩のすがれける　京城　川口紹水
萩の花こぼるゝ夕べ螢早き　同
流れ曇川瀬の音の強くして　同
杉の香や波に馴れたる夕蜻蛉　同
田の草とりが水を鳴らしてゐる蜻蛉　新義　金子榎亭
河の水とぼしくなりし蜻蛉かな　同
稻荷の祠のんでしまひぬ朝く涼し　同
日和かたまりし新涼の風かな　同
聲つんと川風蚤呼んでゐる　京城　國安一邑
コスモスに地ほてりの暮れんとす　同
新涼の夜空深めて鳴鳥か　同
蜻蛉暮れ行くふと野まけし川の風　同
函河岸の子が子が蜻蛉つつてゐる　同
月夕べ松を渡りし蜻蛉かなる　京城　西村公國
月かゝる風の竹のきりぎりす　同
夕あきつ稻妻を照しけり　同
以山氏長男を祝して
いくそたび涼しき蚊帳帳襲ひに　同

一九三一年を回顧する 不振なりし文藝界
新社會派理論の提唱

浅原六朗

一九三一年は純文藝が全く衰微沈滯した一年だつた。文藝界は擡頭した大衆文藝に押されて、その出彩を喪失し、ジヤアナリズム獨裁の手は次第に純文藝を見棄てる。一方には大衆通俗文藝が益々盛んになつて來て、それとまるで正比例するやうに純文藝の影は薄められてしまつた。

かうした狀態における一九三一年の文藝界に有力な新人や、記錄するに足るべき傑出した作品の現れ出なかつたことは寧ろ當然であつた。新人が現はれないばかりでなく、新進作家中堅作家と目される諸氏もたゞ徒らに悄惱によつて、時折り作品を發表した程度にとゞまるといつても過言ではなからう。

一時文藝界を席捲し、ジヤアナリズムの波にのつて新らしい文學理論と問題的な作品とを示したマルキスト達も一九三一年にはいつてからは何等活氣ある展開を遂げず、その文學活動は行詰り停止してしまつた。そして彼等マルキシズム文藝家諸氏は悉く內部的活動に沒入し、文藝界への發展を見棄てたかの如き觀さへあつた。

マルキシズム文學と對立的に見られてゐた藝術派にもまた見るべき何等の動きもなかつたといつてよい。のみならず藝術派は奇妙にも時代に逆行して、クラシツクな藝術至上主義に立返りはじめたのだから、その發展は今後とも望むべくもない。

また新興藝術派もその作品の特徴としてゐたモダニズムがすでにモダンでなく流行性を失つてしまつたために、一般的生彩と魅力とは減へた。

されば今こゝに一九三一年の文藝界に生み出されて、我々の印象に殘る作品を以上の各派からこれを思ひ出さうとしても遂に見るべきもの無いことは殘念ではあるが致し方がない。しかも以上各派の新進中堅の作品に印象されるところのなかつた我々の記憶に少數の既成作家の作品が想起されるといふのは何たる皮肉であらう。

即ち一九三一年の印象に殘る作品を問はれゝば、結局我々は島崎藤村の『夜明け前』を谷崎潤一郎の『盲目物語』を、永井荷風の『つゆのあとさき』を舉げなければならない。これ等の作品の實質を檢討することは暫く措くとしても、なほかつ新進中堅作家諸氏の作品に、これ等既成作家の作品に對抗すべき、乃至凌駕すべきものゝなかつたことは事實である。そこである人々は既成作家の復活再生を論じたりもしたが、それは必ずしも既成作家が優秀であるといふわけではなく、僅りにも新進中堅諸氏が不振であつたゝめこれ等の作品が特に目立つた結果になつてしまつたのだと僕には考へられる。

作品出でず、傾向、理論に特筆すべきもの無かつた一九三一年の文藝界だがその後半期も末になつてから我々の提唱した新社會派文學理論は、この沈滯した文藝界に一つの新動を與へ、漸く固定化さんとしてゐる。

新社會派文學それはマルキシズム文學に屬してゐない藝術派の連中が文學の方向と理論とを失ひ結局藝術至上主義の象牙の塔に舞ひ戻らうとする時、その非時代性にあきたらずして我々の唱へ出した理論であるが、いはゆる文學は社會から獨立し得ない。つまり我々は藝術至上主義を排して時と共に推移しつつある社會の種々相そのものを文學の對象としやうといふのである。

新社會派文學の提唱は當然來年度の文藝界に大いなる波紋をおこすべき巨石でなければならない。斯くして一九三一年の文藝界は新社會派文學の提唱によつてその沈滯の打開を約束されて終れる。

その日その日

尾上柴舟

台老村にて

雁とると山の峽の二十里を雪にふいてふあいぬ健夫は

田村浩氏著 農漁村共産體の研究

板垣貞夫

木書は標題の『農漁村共産體の研究』と『日本原始共産研究』の二部から成つてゐる。前者は專ら青森縣下北半島の農漁村『尻屋』部落の研究を纏めたものであり、後者は同じ著者の『琉球共産村落の研究』や前記の論文、その他の研究を基礎として成された綜合的な歸結論文である

◇

われ／＼はレヴインスキーとかラファルグとかいふ人々の私有財産起原に關する著書や論文において人類の原始共産形態や生活の興趣深い示唆を多分にさづけられてゐる。それだけに我が國に現存するかういふ特殊研究には更に異常な感興を催さずにはをれないものである。特にあらゆる社會紛糾の主動因となる財産に對する觀察には深甚の考察を強ひられるものがある。たとへば原始社會から漸次財産觀念が發達して來たといふ事實は、果して今日現存の共産形態を破壞しつくさねばならぬといふ根據となるものであらうか否かとも考へさせられる。著者によれば、尻屋の共産部落は文化社會における家族制度および血族關係を原始的基調とし、同族又大家族共産制へ自然に推移し最も强固に發展して來たもので、確立された成文的規制の下にこの小社會の維持狀態を詳述細說してゐる。それにも拘らず

『しかし、人口の增加に因る血緣の稀薄と個人的理智の發達若くは環境等の動因がこの種の經濟形態を自然的に又は人爲的に他の多くの類型部落において見るがごとく、漸次に或は急激に變革を來す時の來るであらうことを豫測し得る』

と觀察し、更に語をついで

『又私たちはかゝる制度を現代の資本主義社會內にあつて必然的永遠性のものとして容易に肯定する事を許さないであらう』

と斷じてゐる。われ／＼は尻屋の實情に疎くしてこれ以上に細說することを差控へなければならぬ。

◇

木書を通讀して面白いと思つたのは『娘宿』の記述であつた。娘宿については確か昨年の十一、二月の頃本紙に境俊郎君が數回書いたのを讀んだ。境君の場合は島根縣地方の風習を書いたものであつたが、同じやうな風習を本土北端に見るのも興味深いことであり、言語の上から、發音の類似なども何かしら考へさせられるものがある

なほ問題が違ふものかも知れないが娘宿がメラシヤドであるといふことに關聯して男の子を岩手縣ではワラシといひ、ワラシヤドといふ言葉が使はれてゐる。木書には、男の場合に『ワカセヤド』即ち若勢宿が指示されてゐるが、東の探究はその道の人に讓つて只これだけを附言して置く。最後に、これは私の無知を表白するものであるかも知れないが(私は青森縣に住んだこともないので)木書七十九ページ第三行目に『階上村』とあるのに『かいぜう』と特にふり假名がされてある。私の記憶では『はしかみ』といふのであつて、八戸市にも階上(はしかみ)銀行といふのもあつた。些細なことであり、或は私の記憶違ひかも知れないから强辯は避けて置く

◇

これも木書の持つ本格的な使命とは少し距離のあることであるが、著者は蝦夷の北海道渡來を全然否定してゐる。おそれにしては係りに多くの蝦夷語が岩手の東海岸、青森縣の下北半島、日高、膽振の地方に語り傳へられてゐるし、津輕海峽から瀨々と日高河流地方、噴火灣內、新冠、下々方へ流れ着くことの可能性が大き過ぎるものがあるが併しこれも私は錯察すべく余りに無知すぎる。ともあれ木書は幾多の問題を投げかけてゐると同時に、幾多の問題に答へてゐる貴重な文獻として推稱するに憚らない。私は珍しい好著として同好の士に味讀を勸めたい(四六判二百余ページ定價一圓二十錢)東京市神田區小川町四一聚文館發行

愛の缺乏
賀川豐彦氏の『愛の科學』を讀む

林耕一

私は併つて、朴烈文子の、何が私をからさせたかといふ書物を讀んで、この社會の如何に愛に餓ゑてゐるかを感じた

私に神の存在を完識させるならば、神即ち愛であると呼んで止まない

兄弟愛から出發して隣人の愛に及び、それが同胞愛になり、人類愛に及ぶとき、愛は、すべてを征服する

◇

人生如何に活くべきか、生の歡喜は、果してあるものか、吾々はいま何をしてゐるか、この多くの疑問に、吾々はどう答へていゝのか、似而非宗教家、倫理家に、動もすれば操られる社會の現狀を目前に控へて、十字路に立たせらるゝ吾々ではないか

かの後藤靜香氏の希望社運動の如き、中川重氏の人格淨化運動の如き、社會の倫理運動に、私達は何程の期待をかけていゝのか、後藤氏の場合、彼が『權威』に說く處の愛は、一つの觀念論にすぎなかつた。自分自らの道具に過ぎなかつたのだ。彼の行ひは、愛ではなかつた、例の不倫事件以來、彼が實踐躬行したことは、みな、惡魔の愛であつた、宗教にも惡魔の宗教が厳然とある樣に──

◇

愛の完成はとりもなほさず、至高であり、完美であり、無欠である、戀愛至上主義者の獨的ではない、愛それ自體が獨す効果なのである、セルビアの一青年の放擲した彈丸は愛の片鱗ではなかつた、支那は愛の國ではない、アメリカもさうだ、戰ひの爲めの戰に奔走したり、或者は黄金の生涯の爲めの生涯を辿ることによつて、最善至高とする現在ではないか

村と村、國と國、地上に充滿してゐるものは惡だ、宗教的に表現するならば『罪』が溢れる程滿ちくてゐる、そして生存競爭といふ勝手な經濟現象を編み出し、小は隣人の喧嘩から、大は國家の戰ひに彫響する!私は非戰論者ではない、愛の主戰論者である

◇

『愛の飢餓だ!それが私を悲しませる、都にも鄙にも、病院にも工場にも、店頭にも、街上にも怖しい旱魃だ。愛の滴は何處にも見出されない。一滴も殘らず蒸發してしまつた、それはサハラの砂漠よりも物凄く、ゴビの砂漠よりも物凄い……云々』これは賀川氏著『愛の科學』の序文に代へる一文であるが、私は愛の科學を讀んで、まだまだ日本は生きてゐる!と力強く感じたことであつた

更らに、賀川氏は『愛は私の一切である』と絶叫してゐるが、限りなく愛着を感じる一言であらう(定價一・五〇 東京銀座書房)

新らしき戀愛觀について(四)

高群逸枝

眞に新らしき男女關係

ソヴエート、ロシヤにおける戀愛問題が取扱はれたとき、法律人民委員長クルースキーは『事實上の結婚と法律上の結婚とを全然同一と見做すか、或は結婚の屆けを全然廢止する時代がやつてくる』といひ、同職クルイレンコは『社會主義社會においては結婚關係は一般に屆出を强制さるべきものではない』といつたといはれる。(リヤザノフ『マルクス主義の戀愛、結婚、家族論』)

この思想──制度としての結婚(法律婚)を廢止するといふ思想は、近代にあつてはすでに常識化してゐる思想であるともいはれる。即ち性生活において人格的の干渉が否定されてその自然性が承認されるに至つたことは幾千年かの長い歴史、かの性生活を縛みにしるために制度的、宗教的道德的等々のあくなき努力が集中されてゐた歴史をふりかへる場合感ふかいものがある。

◇

性生活の縛みにしりについては普通その利害關係の中心にあるものは女子であるとされてゐるが男子の立場からも種々のことがいはれてゐる。

ブラーク大學教授エーレンフエルスはいふ『約二千年以來文化的性慾道德(一夫一婦的宗族主義)が起つて人間の性生活を不純にした。この道德は男子の生產力を一人の女に限ることを要求し、從つてそれ以上の男子の生殖慾はやむなく娼婦との接觸等、多くは不生產的、秘密的、犯罪的に滿足するに至つた。これは男子をして精神的に肉體的に病的ならしめた原因であり、それ以來男子は自然なる戀愛を失墜して不自然なる性行爲しか經驗することが出來なくなつた』

◇

それに對して女子の立場からは一層さかんに色々のことがいはれてゐる。英のアリス女史はいふ『從來の一夫一婦的の婚姻制度は女子の生理上甚だしい惡影響をもたらした。女子には週期律的の性衝動がある。それにも拘らず、右の婚姻制度の結果女子の生殖器は夫の所有物であるとされ、性衝動の有無に拘らず、常に夫の性慾のもとに壓される。かゝる性行爲は正しいものでなく明らかに不自然的な性行であつてその結果種々の性病が芽生える。』

かくて男子の立場からも女子の立場からも健全な性行爲はごく自然な男女の相思と、その束縛されざる交渉とにあることが兩者のいひ分によつて明らかとなつた。

ことは自明の事實なので、兎もあれ戀愛はさういつたものである。

自然人は『戀愛とは何ぞや』と考へてから戀愛をするなどといふことはない。『眞に新らしき戀愛とは何ぞや』などと考へねばならぬらしい私等は全くみじめな生活者である。

◇

たゞ私等のいひ得ることは私等の性生活は社會制のために、たゞんに不自由なものであるけれどもその不自由のうちにも自由への正しい方向を失はずに、つまり一歩前進的に進む外はあるまい。勿論それが惡いとか善いとかいふのではない。さうしなくては自ら傷づくだらう。『滿足』こそ性の最高目的である。(完)

本社主催 第八回 冬期體育講習會

會期 昭和七年一月三日から五日間(毎日午前九時半から午後四時まで)

申込 會費金貳圓を添へて本社宛申込の事(申込締切)

講師 上杉敏夫氏、宮田保氏

締切 來る三十日迄に申込の事

內容 1、學校體育の理論と實際 2、社會體育の理論と實際

後援 朝鮮教育會、京畿道教育會、京城府教育會

公民の知識 (森本厚吉著)……一・五〇……四條書房

◇最近支那國際關係(齋藤良衛著)……一・二〇……國際聯盟協會
◇歷史教育の根本問題(東亞學藝協會編)……一・八〇……四條書房
◇外國語の科學(平岡孝輔著)……一・五〇……教育科學社
◇自由律歌集『諸士の熱情』……五〇……朝鮮藝術聯盟
◇最新スポーツ用語辭典(スポーツ研究會編)……一・三〇……モナス
◇演藝年鑑(昭和七年)……一・五〇……中日文化協會
◇結婚改造(正木不如丘著)……一・二〇……東京堂
◇生活問題から見た產兒調節(安部磯雄著)……一・二〇……東京堂

最新亞細亞大觀

黑龍會編纂

本書は遂に刊行されたアジア大觀の改版で各國の位置、面積、人口等による國勢の輪廓を說き、人種、宗教を祝述してこれによる國際間の關係を明確にしたるをはじめとし、政治上の區劃の項においては、政治組織と地方行政の大要を述べて統治狀況と政治的進步の概勢を知らしめ、各國と日本との關係に就ては、條約關係、通商關係はもちろん相互の國民的交涉に關する一切の事柄を網羅して大アジアを論致すべき基調を明確ならしむると同時に史的稜線、殊に近代の史實を詳述して新代國家への推移を闡明して餘ある。政治上の地位の頭は、編者が最も心血を注いだと稱するだけに多種多樣の資料を縱橫に驅使した說明怒なるものがあり、アジアへの認識付け正にこれによつて充分に滿たされるであらう事を切言して憚らぬ。なほ多數の寫眞版を挿入して本文記述の補足としたるなど興趣としたるなど興趣多く讀まれるものがあり、添附されたアジア全國も、アジアの明瞭な認識に資すべく頗る親切な企てゞある。今やアジアが紛糾の極に達してをり、聯盟大アジアを目指してそのヘゲモニーを把持すべきわれ／＼に本書の出版を見たことは近に意義深いことであり、編纂者黑龍會の努を多とせねばならぬ、時は時であり、一般の味讀をすゝむべき好著として推すものである(菊判七百三十二頁・定價六圓)東京市麴町區永田町二の八六・黑龍會出版部發行

最近流行する新語

引ツ切りなしに現れ出る尖端語には全く觸らせられるが、現代語辭典の別冊附錄『新語新知識』を見れば新語なら一切合切分り重寶至極なので頗る人氣である。

『祖國』續編 萠え出づるもの

加藤朝鳥譯

ゼロムスキイの原作である。ポーランドの騎士を描いて、祖國愛の高調の內に情緒豐かな人事の葛藤が展開されてゐる。前篇『祖國』の名は僞りに高くなつたし、ポーランド文學と譯者との關係は事新しく說くには係りに知られ過ぎたものである、踏みにじられたポーランドが遂に今日あるに至つたその間のペント・アップされてゐた火のやうに燃ゆる祖國愛の傑熱──それはわれ／＼には余的に共鳴出來るところのものであり、本書の持つ魅力の大部を占めてゐる。しかも譯者の豐富な語彙(ヴオキヤブラリイ)が、限りなく美しい生の言葉となつて、われ／＼に迫つてゐる。この大作にこの名譯をもつて、正に今年棹尾の出版界に記錄づけられる隨一のものとして推移するもなほ及ばざるものがあらう(四六判布裝定價二圓)東京市神田區錦町三ノ一八・東京堂發行

學藝界

◇東京帝大新聞研究室 創立以來滿三年の研究業績としてその第一回報告を東京小石川江戶川町一五良書普及會から刊行『非賣品』小野秀雄、小山榮三の兩氏の研究と研究室調査に係る『東京五新聞の內容分類』とを輯めてゐる

◇レーニン研究(一月號)追悼特別號として、病因や死について力を入れ、珍らしい寫眞も輯めてゐる

◇[illegible](一月號)向坂逸郎、小汀利得、猪俣津南雄、河西太一郎、河野密その他諸氏執筆、創作は新居格、淺原六朗、龍膽寺雄、前田河廣一郎、德永直、青野季吉の諸氏

◇鈴木朱雀氏 今回退官し二十八日午前十時京城驛發にて歸省

麻雀界

◇雀莊忘年麻雀會 府內南大門通五雀莊クラブにては廿七日(日)午後一時より忘年麻雀會を開催四回戰、會費一圓(夕食付)一卓一等の外、商數、三一、三連勝、三連トップの各賞ある由、來會歡迎

お斷り この欄は本日を以て今年の終刊と致します。なほ新年は一月七日附から常態に復します

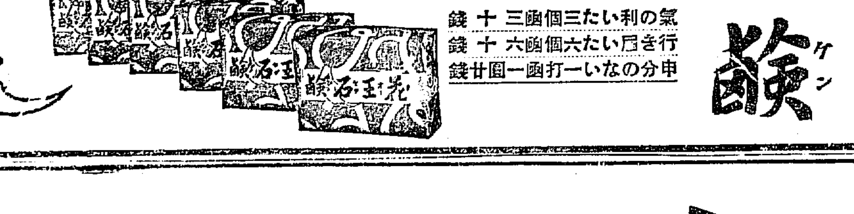
31L3

クリスマスのおぢいさんがすきなものは

萬
万上

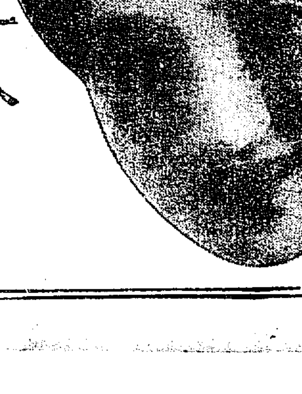
キッコーマン醬油
マンジョウ味淋
(御歳暮にぜひ)

宮內省御用達　野田醬油株式會社



氣の利いた三個函三十錢
行き屆いた六個函六十錢
申分のない一打函一圓廿錢

東洋第一
花王石鹼(カオーセッケン)
御進物にはこれ

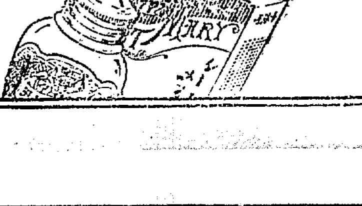


一分でスグ色白くなる

レートメリー

アップ・ツー・デート(現代式)の
スピード美白料

本品は冬季のアレ止め淡粧化粧料で ══ 又 ══ 絶好の美手クリームです



あたゝか味のあるコンデンスミルク状で白色と肌色の二種があります

東京 平尾賛平商店

極寒もいとはず 街の年末警戒

ピッチは上がつた

いよいよ最後のゴール近づく

歳末に入る。非常警戒もいよいよ最後のゴールにいたつた。昨廿六日より府内各署とも第三期特別警戒とてピッチはあげられてゐるが、水を洩らさぬ嚴重なる非常警戒網は今日まで一件の殺傷なる強盗事件もださず、不安と恐怖に戰く四十萬京城の全市民にやすらかな眠りをあたへて居る。諸寒零下十幾度、己が生命を犯罪豫防、防止に挺して。内、外勤、非番、宿直、司法を問はず全署員總出動して或は張込に、尾行に、深夜その職務を死守、全警官諸君に市民はたゞ感激を捧げなければならぬ

本町署

歳末だ世人の腕のさへを凝視されてゐる中村荷武氏のひきいる本町署の全員二百余名、その管任期は非常時局に直面してゐるだけ全署員の緊張は又一段、新署長自ら第一線にたち、二瀬幹部、大平保安、呉司法三主任、商深衛生、黒崎捜査の各主任をよき參謀としてこれに外勤幹部補佐に外勤員、及び司法刑事を配し、戰列を揃へ、各署員或はルンペンに、或は朝鮮人にそれぞれ特殊の扮裝を凝し午後八時各々擔任をまつて一齊に職場につく、同管内は鮮銀、殖銀、京城郵便局、東拓、三越と、いつた府内に誇る宏壯なる建物を持つだけ、大火を惹起すれば被害は大きいこの巨大なる建物を護衛するため受持署員一夜一睡もせず見張り、警戒をなして建物の安全を期してゐる、街に出て各署員は盛り場なるデパートに、或は暗き路地に、往來して夜を徹するのである、派出所は十六、それに朝鮮神宮前の出張所、南山各所と木浦との間は住宅の往來等、署内は深夜でも賑やかである

鍾路署

府内鍾路署は元本町署において名その手腕を發揮し明眼署長とまで異名をとつた小松氏を迎へ、小松署長として最初の越年であり大勢力をしてゐるが管内には十六ヶ所の派出所を有し署員三百を二十六日夜から總動員をなし警行、張込みによつて些細な事件も逃がすまいと努めてゐるなほ第一期警戒に入つてからの成績は不逞の檢擧は四平均十二件に對して僅に三件に減少してゐる

東大門署

木村新署長を迎へた東大門署は遠く清涼里往十里までを管内に持つだけにその警戒も仲々困難殊にドン底生活のルンペン多く暗き犯罪は時、所を問はず頻出する恐れあり、これを未然に防がうと、吉浦幹部主任以下全員はこの寒中にも汗だくだくといふ熱心振り、木村署長は毎晩午前二時頃宿直主任とともにオートバイにのり六ツの派出所、七ツの駐在所を廻り、署員の勞をねぎらつてゐる、その努力報はれてか未だ一件の事故もださぬといふ好成績である

西大門署

西大門警察署は古川署長の後任に服部氏が就任してゐるが若き署長さんを迎へた西大門署は活氣を呈し此の歳末には一件の事故も出すまいと努力し藤田警務主任は署長を補佐して第一線に立つて指揮してゐるが同署管内は府外を持つてゐる關係上廣範に亘るので、此の警戒は鍾路、本町署の如きものでない苦心があるが同署は駐在所六ヶ所と派出所五ヶ所を有し二百の署員を有し内外勤務員と郷市の總動員を行ひ最後の警戒を行ふこととなつてゐる

龍山署

[illegible]人殺しの犯人高木等をあげてけこさきよしと力む龍山署である、本田署長、三瓶警務主任は全署員を督勵し、懸命となつてゐる派出、駐在所合はせて十一、鐵道沿線を持つだけに警備の任も大苦勞だらう

勅諭御下賜 五十年記念式

京城での次第

一月四日勅諭御下賜五十年記念に方り帝國在鄕軍人會京城聯合分會では京城府内各分會員を京城府廳に招集し勅諭奉讀式を擧行の筈、なほこれが祝典に關しては後日京師と協力盛大に擧行することとなつた

在龍部隊諸式

新春一月四日勅諭下賜五十年記念日を迎へて朝鮮軍司令部をはじめ師團司令部、各隊では午前十時を期して軍、師團司令部は師團長、各隊は隊長それぞれ記念式典を擧行し御眞影を奉拜勅諭を奉讀訓話を朗讀して記念の諸式が行はれる筈

グット減つた 雑誌日記の賣行

軍事物が擡頭した

新年號の雑誌で斷然賑はひ初めた各雑誌屋の店頭の今日、この頃である、慣例により各雑誌は毛色の變つた卅二年型附録を添へて購買心をそゝらしてゐる、この光景は毎年のことながら今年は財界不況がたゝつたのか、不景氣知らずの書店に

悲痛の色が 漂ひ初めた それはこの歳末を唯一の書入れ時とした各日誌の賣行がグット減少したことである、講談社、雑誌會發行の日誌を初めとしてこの年店頭にあらはれたのは二百余種、近代流行の端をつかんだシネマ、野球、ラグビー器物といつた見出しの各日誌が輪をきかして大朗に振り舞つてゐるが如何にせん、昨年と比較して約三割方の賣行減少、原因としては各雑誌共に文房具品に、景品として日誌が添附されてゐる外、近代人の傾向として漸次日誌をつけるといふ人々がへつたといふ悲むべき二つが因をなしてゐる從つて各書店とも日誌は隅にすみれてうず高く倉庫に積まれてゐるは卅一年財界非常時代の最後にあらはれた淋しき風景である一方滿洲事變に刺戟されたのか國民大衆に戰時氣分を植つけさせるためか

軍事讀物が ドットふへた。これは單行本ばかりでなく各雑誌全部といつてもよい程この種讀物が呼び物となつてゐる、他に滿蒙に關するものや國際聯盟の知識を知る書籍等が國民のこれに對する關心を百パーセントに[illegible]つてゐる、――と結果において昨年よりは、賣行減く、軍事物によつて辛うじて各書店は命を保つことが出來るといふ心細さだ嘆じたのは日韓書房の支配人德力さんは語る

いやどうしてこんなに賣行が悪くなつたんでせう、やはり不景氣の故かしら、各日誌は約二割方減、新年號雑誌も殆んどそれと同様、これを救つてくれるのは軍事物だけです、軍事物がなかつたら書籍屋はほんとうに悲鳴をあげますよ！

嚴かに行はる 朝鮮神宮の御式

神々しい諸式の儀

朝鮮神宮においては年末、年始の祭儀たる大祓の儀、除夜祭、歳旦祭元始祭等を次の如く齋行することになつてゐる

大祓の儀

三十一日午後二時より總督以下參列の上、境内參集所において嚴修、祓物は神職の手によつて遠く漢江に流されることになつてゐる。この祭儀は不知不識の間に犯した諸罪穢を祓ひ清め各自が清々しい氣持で新年を迎へる趣旨であるが朝鮮神宮ではこの精神に基づき朝鮮全土を祓ひ清め清新なる英氣を以て全鮮の向上發展を期せんとするものである

除夜祭

今年の最終祭典たる除夜祭は大祓の儀に引續き三十一日午後四時より執行、この頃より社頭二ヶ所に大篝火を焚くが年末年始にかけての參拜者で賑はひ明くれば歳旦祭

歳旦祭

一月一日午前九時から中祭式によつて執行、新年の佳日を祝ふと共に聖壽の萬歳、國運の發展とを祈願するが、この日總督以下朝鮮貴族總代、文武官總代、各道々民總代、京城民總代、その他官民有志多數が參列することになつてゐる

元始祭

一月三日午前十時より總督をはじめ朝鮮貴族總代、文武官總代、各道々民總代、京城府民總代その他官民有力者參列の上中祭式によつて嚴修される。なほ右諸祭儀參列の向は當日諸儀の時刻までに名刺を受附に差出すことになつてゐると

除夜の鐘 曉鷄聲 盛澤山に

京城放送局のプログラム編成

京城放送局の年末年始の放送プロは大體決定したが

……盛澤山で賑か である

大晦日の晩は七時三十分からAKの忘年演藝會、『落語と音曲の夕』を中繼する。落語は小勝、柳枝、文治の有輔の一流どころ外に橘之助の浮世節、三亀吉の新小唄、二村定一のジャズ小唄もある。恒例の除夜の鐘は今年は信州善光寺のを長野のNKが放送するのをとる。時間は午後十一時五十五分から鐘の外雜沓する參詣狀況なども手にとる樣に放送される、明けて昭和七年正月

……元旦の初放送 は午前六時五十分大阪動物園からBKが放送する鷄鳴に因んだ曉鷄の中繼からはじまる。同七時から東京九段靖國神社拜殿から中繼の日國威宣揚祈願祭の狀況、八時には大阪動物園からうぐひすの鳴聲を中繼、八時卅分から[illegible]長の年頭の辭があり、書間の演藝放送には

謠曲 觀世左近▲三曲合奏▲長唄▲箏曲 長唄掛合▲三曲萬歲（以上書間）常磐津文字太夫▲放送舞踊劇『吉例曾我』幸四郎勘彌（以上夜間）

二日の書間は新日本音樂に文樂座からの中繼の義太夫、夜は興山の講談に芳村伊十郎の長唄『石橋』安藤幸子女史のヴァイオリン獨奏午後九時からはAKから山田均氏が東京流の

……かるた朗吟を 放送して正月氣分を出す。三日の書間は林幽『彌次』と書間は地場もの尺八二部合奏、筑内樂、琵琶合奏のみを當て、午後七時からは引續き日曜の催しとして『在滿同胞慰安の夕』の昭和七年第一回日曜行はれる。四日の書さのは午後七時三十分からの東鄕元帥の記念講演であらう

少年芳郎君に 「立馬像」を贈る

林軍司令官が表彰

さきに豆金庫を抱へて傷病兵のやさしい慰問を申出で軍部の人々を感激せしめた感心な少年を二十五日林軍司令官が金屬製の『立馬像』を贈つてその善行を表彰した、光榮の少年は府内漢江通一五相澤己之三郎氏の長男坊芳郎君（二）で林軍司令官は廳々南部副官を訪問させて表彰したところ芳郎君は『この馬ほんとうに僕のマスコットだ』と雀躍して悦び一家をあげて思はぬ子の榮譽を誇り芳郎君はお父さんに伴れられて翌日星野軍司令部に出頭し香良副官から謝意を傳へて感涙の涙に咽びながら謝意を述べたお母さんは記者のお祝ひを受けながら

あの子は、たゞ同情深いだけでほんとうに腕白で御座います。別に美はしいことを致したのでもありませんのに、あゝして表彰して頂いて、たゞ恐縮するばかりでございます

と謙遜して語つてゐたが芳郎君は龍山小學校の三年生イ組の模範兒童で學校の[illegible]校長は

善行をしたことはきいてゐましたが表彰されたのは初耳です、あの生徒は學業に熱心で操行も善良だし温順で無邪氣で他の生徒の世話を好んでする位です、表彰される芳郎君は勿論のこと學校としても喜びに堪へません

と誇らしく語つてゐた因みに芳郎君が豆金庫の儲蓄つた七圓七十八錢の貯金はその優しい心遣を汲んで最も有効に傷病兵の慰問に投ぜられた

さらば31年よ

閉店倒産相つぐ 不況に喘ぐ小賣店

惡目多かりし三一年よ…… 新春への期待深し

『朗らか、スマート、明朗――』讃美太陽の光線の如き『明るさ』を賣物にした一九三一年ではあつたがその裏には小賣商財界未曾有な大荒波とデパートの進出に挾撃にあつてあまりに悲くも喘ぎ一年であつた

―◇―

消費節約の大太鼓はサラリーマン老若男女の區別なく小國民の腦裡にまで深く鋭くつきこまれた、そして更にこの聲は全國小賣商に對し今日までの顧客からの經濟封鎖の宣告にも等しく聽いた

―◇―

然るにデパートはのびた。巨大なる資本を投資した、デパートは小賣商の悲鳴を尻目にかけて躍進、また躍進、かくてこの頃は我々には小賣商店の實際はデパートの[illegible]なりとの結論を下すに至つた

―◇―

府内々地人側唯一の商店街本町のさびれかたよ――師走に入る前の十一月店頭を預かる番頭手代小僧は客をみぬむのうさを辛うじて眠りにより支へて居たことである

―◇―

近代を語るモダン、ネオンの光りなく街はしめつぽく、喘ぎに喘へた本町三丁目の永井呉服店はこのピンチをおしきることが出來ず、遂に醜き告訴事件までひき起して永年の地盤たるこの地を捨てた。本町二丁目の大黒屋呉服店は大勢に敵しがたく歡樂境本美人館にその跡を讓つて退却した

―◇―

空家のない街も遂にその誇りを捨てた。二丁目に空家が三軒、三丁目には四軒、それは道行く多感な人々に『小賣商よ、何處へ』と淋しく囁かせたのである

―◇―

促された地盤奪還のため十錢均一九錢均一の大賣出しで叛戰が試みられた『投賣り、總ざらへ』の商戰ぶすでに魅力をなくしたこの頃この思ひ切つた大賣出しは血路を開く手段として相當な効果をおさめた、がこれはほんの一時的現象に過ぎないで師走のボーナス景氣はまだよいが一月に入れば、二月になれば……考へることに及ぶときは恐慌に脅さきされるではないか

―◇―

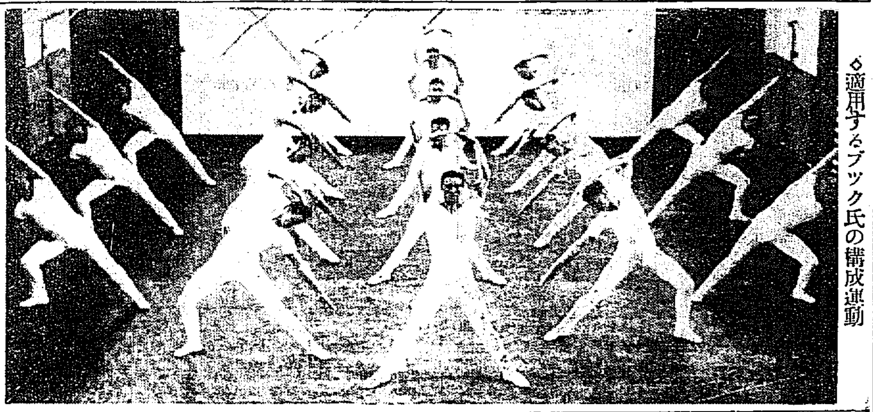
日を經て三越は如何？丁子屋はいかに、平田、三中井の盛んさはどうか……矢次早に新戰術は編みだされ、『顧客第一、サービス本意』は只專ら顧客の關心に投じて人の波である

―◇―

消極内閣呪はれた若槻内閣が倒れた。代つて積極内閣犬養内閣は生れた。假の打ちならす『景氣來る』の鐘の音は今死線をさまよひ、ドン底に喘ぐ小賣商店にどんな効果をもたらすか。殘された卅二年度の試驗なる宿題である（この項終り）

雪の三防へ スキー列車

雪の三防峡けずこに七寸の厚味に積りスキーヤーを手招きしてゐる鐵道局では既報の如くスキー愛達のために今期シーズンは特に毎土曜日午後十一時京城發元山行列車に三等寢臺車のスキー專用車を増結し歸路は日曜日午後六時發（京城同十時着）の臨時列車に寢臺車を連結して運行し又運賃も京城三防間三回の特定割引運賃として販賣されるなど新たにスキーの便宜をはかることになつたがいよいよ新春二日の休日から該スキー列車を運轉することに決し今や待ち佗んだスキーヤー達は夢の銀盤に鮮やかな二條の線を描きながら一齊に躍動を開始してゐるところスキー列車は一月二日夜その處女運轉を試み三日夜歸城し第二回は四日夜發五日夜歸ることになつてゐる



◇適用するブック氏の構成運動

正月休みに 體育の講習會

諸般の準備出來る

本社主催第八回冬期體育講習會は既報の通り昭和七年一月三日より七日迄であるが、本講習會の一大特色とする處は、ニールスブック氏直接、上杉講師指導の體育リズムと原野によつてこれを解剖し、實習することである。これは新體育として、青年指導の要職に當らるゝ人々の必要缺くべからざるものと思はれる。世界體操界のプラネット・ニールスブック氏が我が半島を訪づれてここに二旬、しかしてこれを如何に消化し吸收すべきかといふことは、今後とり殘されたる大問題でなければならない。しかるに斯道の權威、上杉講師の手によりこれを縦横に運營し、かつ朝鮮の現狀に適合せしむるやうにこれを實際化せられ、學校體育乃至中・初等學校における適用の實際を指導せらるゝことは、本講習會の一大收穫とする處である。更に上杉講師は、ジェー・ジー・トウリン氏の自然體操を紹介せらるゝことになつてゐる。これは學理に基礎を持つ彼の瑞典體操を、如何に兒童化すべきかといふ頗る興味ある體操で自然に即せる指導を以つてその特長とするものである。次に宮田講師は主として職業適應體操を擔當することになつてゐるが、當講師は本講習會を意義あらしむべく、その準備に忙殺せられつゝある。

角カファンに告ぐ

春場所好取組の勝敗は今から滿都の血を湧かしてゐるが斯界の大權威藤島秀光氏が富士新年號に豫想を發表して躍る豫想題の中心！ファン必讀の名記事である。

どりこの の評判

胃腸を丈夫にし、血色をよくする冬の滋養料としては『どりこの』が一番だと、どこでも大歡迎です。

奉天行列車 定時に運轉す

二十六日午前一時匪賊の爲め橋梁を破壞された安奉線はその後復舊工事を急いでゐるが、電信電話不通の爲め列車運轉は不明であるが京義線京城驛午後七時卅分發の國際列車は運轉する事になつてゐる

廣田大使を暗殺 チエツコ國の書記官が計畫

首魁の正體判明す

【プラーグ廿五日發電】廣田大使暗殺の計畫者は其後の調査に依りモスコー・チエツコスロバキア大使館書記官カルル・ワネク（三五）と判明した

日露戰爭を誘發 歐洲戰亂に倣ふ

【モスコー二十六日發電】今回モスコーにて發覺せる駐露チエッコスロバキヤ外交使節書記官カルル・ワネクの廣田大使暗殺計畫は、かのセルビヤの一靑年無政府主義者がオーストリヤ皇太子フエルジナンド殿下に向つて放つた一發の銃彈が歐洲大戰の口火を切つた例に倣つたもので、乃ちロシヤ國家保安部における取調べによるも、ワネクは廣田大使を恰もフエルヂナンド皇太子の役割に選び、滿洲事變に關聯してロシヤ官吏を煽動してその手にて廣田大使を暗殺せしめ、日露戰爭を誘發し、延いて世界を擧げて新國際大戰爭の渦中に投ぜんと企圖せるものである

龍鐵ラグビー 大鐵軍を破る

内地遠征の龍山鐵道局ラグビー蹴球部は廿五日午後一時から花園ラグビー蹴球競技場で大阪鐵道局軍と對戰し四十六點對零で快勝したなほ同夜龍鐵軍は大阪發東京に直行東京鐵道軍と廿八日對戰する

九州廻り 締切り延期

京城驛主催、我京後援の九州廻り觀光團及び別府湯治團は年末、年始を利用し半額以下費用で旅行得られることとて申込み相當の申込みあり、廿六日限り締切りの筈であつたが一兩日延ばした

稻田博士開業

京城赤十字病院稻田外科部長は今回辭任し本町二丁目元巴城館に外科醫院として開業することとなつた

麥人湯

▲滿洲軍慰問に在滿同胞の慰問金募集に街頭にたつた醫校、在鄕軍人會、京城藥劑院組合の藥劑師とけしてみたどんな風な人に一番同情がないかの質問ニッコとも袖をひつぱつても振りむこうともしない、一錢でもよいからとためめば今日はノーマネーよとサッサと通る▲支那人は流石に財布のふところをあけるのもちうちうよするとは在鄕軍人會の大島さんの話▲ワタナベ藥劑院のオールスターキャスト先夜總をかかて斷々を堂々廻りをやつた▲明治町通でほろ醉い加げんの紳士にあつて寄附と申し込んだ所、『ウムチップかい、ないよ』とすましたもの、これにに一同は大恐慌▲以上あまり悲き事である

感心な 中學生

昨廿六日夕刻二人の中學生が本社を訪れて傷病兵慰問にといつて十一圓を投げ出した。この二人の中學生は龍中三年生の山内久男と秋山修二君で、冬休みになてから相談し、菓子の行商を思ひ立ちその利益を慰問費に寄附するべく龍山の永岡菓子店からゼリーを仕入れて知己友人やら軒毎に賣歩いて得たのがこの十一圓で、思ひつきた慰問方法であつた

小學生の見舞

府内南大門小學校五年の女生徒森崎鶴子さん外四名は二十五日連立つて龍山衛戍病院に傷病兵を見舞ひ脱脂綿、包帯二巻キング一冊をおくつて病床の傷病兵を感激させた

妓生が見舞ふ

朝鮮券番の妓生十名は券番の女將に引率されて二十五日龍山衛戍病院を訪問し慰木十錢を贈つて心から傷病兵を慰問した

實業之日本 新年增大號

彼が今日を築くまで

見よ此の運命開拓實話

無名の偉人（新渡戸稻造）
成功者について何を學ぶべきか（増田義一）
尖端日本の花形（關屋敏子、織田幹雄、守岡初子、大辻司郎、片岡千惠藏の苦闘傳）
◇廿五圓の月給取から安田銀行常務に（森廣三氏）
◇十六歳の給仕から東株監督理事に（高橋正衛氏）
◇株屋の小僧さんから大保險會社長に（宮月四郎氏）
◇小坊主から宮内省廚司長に（秋山德藏氏）
◇呉服屋の小僧から大運動具店主に（美津濃主）
◇銅貨小僧から多額納税者に（西ノ宮中島氏）
◇琵琶の高峰筑風が今日を築くまで（兵卒から出世）
◇喜劇王曾我廼家五九郎（自ら語る半生史）
◇紅茶王リプトンが成功する迄（火夫から成功）
◇豚追ひ少年から米國百貨店王（ゼエニスペニー）
◇大工の弟子から材木仲買業の立物（川島幸三郎君）
◇集金の傍はら月千五百圓儲けた實話（山崎帽子店主）
◇廿七歳の身で屈指の婦人帽子店主に（無一文で出發）
◇女手一つで東京一流洋服店主（高久洋服店主）
◇郵便配達夫が八年間に五千圓貯金（村田辰五郎君）

西式科學的斷食療法　東京市技師 西勝造
一世を風靡した西式強健術の創始者が新研究の斷食療法を發表す。腐臓明快となり活動力三倍する。果然又々大評判。
愈々連載！ 萬病全治！

犬養内閣の人々（新首相木堂氏を始め鋭利な月旦）
▲官界昇進術・游泳術（伊藤金次郎）
▲銀行預金利上げ秘話（高崎道三郎）
▲我が處世信條（名士）

三二年の景氣はどうなる？
▲一九三二年の財界の大勢（高木法大教授）
▲景氣好轉の可能性（原簗國生命社長）

滿蒙問題
◆私が見た儘の滿洲（安達中將）
◆滿洲の我將軍連ご語る（田山停雲）

懸賞 資金千圓 記者開業プラン競爭
新懸賞大募集　五人の本誌記者が資本金千圓の職業を案出した（A）は玩具店（B）は文房具店（C）は雜貨店（D）は貸傳業（E）はおでん屋。詳細を讀んで讀者の最多數が有利有望と認めたものを當記者が實行します

金儲け口の見つけ方（谷孫六）

不愉快な勤めを愉快にした體驗（諸家五）

▲勸業債券の投資研究
▲勸業債券當籤番號欄
▲これからの仕事（小林阪急社長）
▲將來有望な電氣技師になるまで

第一別冊附録 一九三二年版 經濟用語辭典
現在必ず心得べき常識を收めた折疊式美本
ドル買、金輸出再禁止、オブザーバー、商租權など凡て分る！
内容 ●經濟用語辭典（一百條語）●世界時局人名辭典 昭和七年實業ごよみ ●經濟時局モダン語解説 ●世界經濟の現狀 ●全國主要銀行會社要錄 ●日本經濟の概觀

第二別冊附録 一九三二年の何でも分る 幸運占ひ全書
▲生れ年による昭和七年の運勢一覽表▲昭和七年の景氣を占ふ▲手相・合性・家相・生れ月・人相・體相・姓名で運命を知る法▲戀愛と結婚の獨占ひ法……トテモ面白い百發百中の占ひ全書だ

特價 六十錢 送料參錢　三月分貳圓 半年 十一錢・四十錢（？）
東京京橋銀座西一 實業之日本社 振替東京參〇六番

[illegible]
卸と小賣 通信販賣
毎月營業月報發行
山岸天佑堂
京城府本町一丁目
電話本局二〇三〇・二一七一番　振替京城二〇二番

命の最高峰 (6)

平山蘆江 作
布施長春 畫

『いやな奴でも、仕様がねねちやねねた』

山路は、外套の兩袖をぶらさげたままで、けろりとして、靴のかかとを電信柱へ打つけたり、かかとで立つて、ぐるりくくと身體をまはしたりしてゐる。

『だらしがないね。お前さんは、もつとしやんとしたらどう』

麗沙子が、おれつたさうに山路の外套の袖を内側におりまげてやると山路はだまつて身をまかせながら

『古い友人なんだよ。うまく相談にのつてくれさうなんだがね』と獨り言のやうにいつた。

『何がさ』

『今夜行くところがさ』

『だしぬけだね、山路さんのいふ事は。――その新町の何とかいふところの――』

『さうだ。篠原啓介と云つてね、近ごろ何とかの株で當つてると聞いたから、三百圓貸してもらふ約束になつてるんだが』

『篠原啓介――まるで高利貸見たいな名前だわね。はつきり約束したの』

『約束したといふわけぢやないが』

『何とかして見ようといつたの』

『さうでもない』

『ぢや、どうなのさ』

『初めて行くんだから、どうなんだか判らないのさ』

『馬鹿ね、あんたは。余程甘茶だわ』

『さう、むごたらしい事を云つちやいけないよ。ちやんと晝間の中電話をかけたんだつたら』

『さう、おやまア、行つてらつしやい、麗アちやんは、さうは思つてゐなかつた。勤め口でも頼みに行くんだとばかり思つてたわ』

『うゝん、勤め口もあるだらうと思つてるんだ』

『あるだらうと思つてる、なんてそんな調子ぢや、とても駄目だわ何にしても三百圓なくつちやおかうちやんが可愛さうなのね』

『うん、三百圓』

『厭だわ』

『何が』

『上方商人といふ奴の根性がさ』

『うん』

ゴー、ゴー、ゴー、又電車が通つた。今度は近い方の側を通つたので、二人のあたまをどやしつけるやうに響いた。

『まア行つていらつしやい』

『うん』

『しつかりしてね、もう送つて來なくたつて可いわ』

麗沙子は、男にかまはず、どんくくあるき出した。威勢よく口笛を吹きながら。

男も、驛の方へ引きかへした。

跳の音を、ぐわたりくくと響かして……。

ガアドの下の暗いところを、ひよりと眼ろうとする時、

『おい』と呼ぶ聲に、麗沙子はどきんとした。

暗がりに、でつぷり肥つた人が立つてゐる。道ばたのアーク燈がニヤくくと笑つた顔を眞正面から照してゐる。

『だあれ』

『僕』

『僕つ』

『白崎』

『あら、先生、どうなすつたの』

『君を待つてたんだ』

『まアそんなところに突立つて』

『なあに、君のうしろからあるいて、追ひ越して』

『一緒に行かう』

『ちつとも知りませんでしたわ』

『ね』

白崎は肩を並べて、歩調をゆるめた。麗沙子は、それをすべりぬけるやうにくくと、歩調を早める。

『今、あのガードの下で、しきりに繰り返してたぢやないか』

『三百圓』

『三百圓て、何だい』

『あら、聞いてらしたんですか』

『聞こえたんだ』

『何でもないの』

『あれ、臆だい』

『黙つて』

『今、立話をしてた人』

『うちのお友達だちです』

『ふうむ――ハズどうだい、病氣は』

『ね、ありがと。相變らずですの』

『大事にしたまへ』

『ね』

『今夜は、いよくく『命の最高峰』の仕上げだね』

『はア、どうぞよろしく』

『凄くなるぜ』

『さうでせうね』

白崎がピタリと足を止めて

『麗アちやん。――今夜、かへれないかも知れないぜ』といつて、ニヤリとわらつた。

▲祖國の爲に極寒の滿洲に出征する我將卒の意氣をいやが上にも高まらせるのは實に、大衆の力でよい應援のみである、されどこの力がにぶつたる時、これ實に寒心すべき結果に成ることであらう、しかして我が國民の應援は今日まで最善をつくしてきた、その力が大いに効を奏し士氣を振はせて我が軍は到る所日章旗をひるがへしてくれた、願ふ!この偉大なる力が平時全國民に及ばんことを(愛國の心)▲『大和魂』の非難に申し上げます、妾の娘も隣宅の後備兵を慰問に行つて後で先生の御注意を受けたのですが、まことに有難く親として感謝してゐます、元來學校の許可を得ず單獨で勝手に行動してはいけないと學校からは注意されてゐます、尤も父兄の附添のときは自由でありますが、それを無斷で見舞に行つたのは目的は聽くなくてもその手續きが女學生としてよろしく無いと思ひます、先生が御注意になるのは尤なことでそれを兎やかくいふあなたは家庭的に子女の取締が無いといつてもよいと思ひます、萬々一先生の注意が氣に入らなかつたらなぜ學校へ行て、その先生にお話なさらないですか、たとへ國民一致の叫び乙女の純情といつても若し出征兵士にキスでも送る様なことがあつたらそれでもあなたは許しますか(昆の世)▲二十五日M學生の出征軍人は僕も同感である、國家の干城は多く農村の子弟である、その農家の遺族や家族に對する慰安一擧は農にとつての働き手が收入の擔ひ手である子弟を失ふことは憂慮せる農民の家庭をますく困惑せしめる、これが慰安更に一歩進んで救濟は國民全體の義務であらねばなるまい、僕は今回の滿洲における軍事行動はシベリア出兵の二の舞ひに終るであらうとを豫見する者である、すなはち莫大な國費と貴金なる人命の消費以外の何者でもないとは時日がそれを證明するであらう、全國友の會における丹羽もと子女史の見解は絶對に正しい(黃海〇生)▲二十五日つけコクスイ生君の御説の通り吾輩も丹羽もと子女史の如き言に寔々反駁するだけの理論を持つてゐるものである、物の動きに眼識の缺けた女史に對し今更喋々したところで無駄の骨頂だ(二度と言はざる生)▲十九日夜京城驛にて例の出征軍人を見送りに行つた後構内整理にあたつてゐた警部のざまはなんだあんな亂暴な構内整理はない却つて混雜すばかりだ憤慨してゐるのは僕ばかりでない以後はもう少しお手柔かに願ひ申す(忠勇なる國民)▲府營バスに是非元日に午前四時頃から午後二時頃まで神宮京城神社間に運轉されては如何です府營バスとして他の月一日十五日でも雙方の參拜者が兩社に參拜したき希望でも時間の關係上目的を達し得ずこの間に運轉されゝば樂々と兩社に參拜出來時間經濟上忙しい府民が益する事少なからずと思ひます元日は五六臺運轉しても不足の盛況を疑ふ余地なからうと存じます急狙してみるが敢て實行を望みます(へケーブル生)▲先日某百貨店から四貫目入林檎を數箱内地に送つて頂ひましたところが送り先に鐵道林檎組合から四貫目入四圓四十錢にて内地送りをするから注文をしたのだといふ實際が同時に送遞されたさうです、恰度値段書をつけて贈る物をしたやうなことになつて先方に誠に失禮なことになりましたいくら商賣とはいひながら少し亂暴かと思ひます(蛙三河生)▲二十四日迷惑生様の御意見至極同感なり。取次電話を依賴するのは顔が見えないからよいと思はれるか知らないがその心事を悲みます。大いに自覺して欲しいものです(往生者)▲『三好君』に答ふ價格成立は需給の結合に依つは自然の理である、それに意存はない、が當市の如くサラリーよりなる消費都市において顧客階級の多いことは御存知でせうね、然るに當市の商人が惡い點はそこに何等かの缺陷がありはしますまいか。當市に公定相場を立てるべき市場がないといふ事は暴利を得てもよいといふのでせうか。商品知識の缺乏は諸君のわるき名譽でこそあれ、決して良き名譽ではないのではありますまいか、『星を賣る店』は帝國書院の目録に『十錢』なりと明記してあつた筈、それを嗜のがして居なさるなんて。かゝる不注意無知識が古本價格を高價にし、益々自ら販路を杜絶するの結果を招來はしますまいか、ダンピングは短期間なら可とせらるる三好君、三一年逝かんとす、餘日いくばくもなし。乞ふ好期到れり君の意見を具體化されん事を(高商生)▲府内元町にお住ひの〇〇先生先生が最善の道と信じておられる融人養成法を非常に迷惑に思つてゐる人が多數あるやうですから冬休みにでもこの事について熟考される事を望みます(苦勞性の者)▲日本大學支部所の水野錬太郎氏よりの電報を預つてゐます同支部の所在を知りたし(電本二四四三番)▲Y様へチマ化粧水の作り方は、一、へチマ水一合、一、アルコール三勺、一、グリセリン茶匙二杯、一、硼砂茶匙一杯。これにオキシフル又はホーサンを小量入れて置きますと腐敗を防ぎいつまでも使用出來ます(仁川へチマ水好女)▲本欄はこれで本年の最終です、新年は一月七日付より當欄に復します(係)

出版界

●滿洲評論(一四號)新國家設計批判(橘樸)◎民王國の樹立・征一路)十字路上に立つ聯盟(貴志英夫)滿洲より左翼の友へ(小山貞知)滿洲問題と反對派(矢岡理)その他(十錢)大連伊勢町七

その他の社

●日本新論(十二月)人間學の大勝利(宮田瞻吉)ほかに坂西利八郎、諸岡存、古谷榮一、東郷實、深作安文、横山南郊、伊藤證信、生方敏郎の諸家執筆。創作非賣品『惡道』現代女流數人集(十五氏)など(三十錢)東京麹町富士見町一ノ二〇、九段ビル日本新論協會

●舞臺(十二月)『あの道この道』一幕(額田六福)『愛慾海』三幕(濱村米藏)『千の大師子』三幕(岡田禎子)喜劇『港の町で見つけた仕事』一幕(中島末治)『惡を疑ろ者』三幕(辻山春子)『觀惡者公園』一幕(石川岩雄)喜劇『街の昆返し』十一景(矢島哲也)など、ほかに飯塚友太郎、山崎孝一郎、一三三淑夫、寺田瞭、額田六福、松田青風、長野吉彥、三橋久夫、湯淺清太郎、利倉幸一の諸家執筆(五十錢)東京小石川高田豐川町四三武藏野書院

●淨光(十二月)十錢、咸興鶴岡里東本願寺布教所咸興佛教會

●モーター(十二月)五十錢・東京赤坂溜池町三一極東書院

●東亞經濟時報(十一月)三十五錢、京城黄金町三丁目その社

●交通評論(十一月)五十錢、京城櫻井町一ノ五九その社

●京城鐵工業組合月報(四號)五錢、京城漢江通八京城鐵工業組合

●東洋皮革雜誌(十一月)三十錢大阪東區內淡路町二ノ五その社

●婦珠雜誌(十二月)廿五錢、大阪港區東田中町二ノ一一二その社

●中央公論(十二月)巻頭田中九一『滿洲事變と列國の帝國主義』英米策略等の支那に對する利害關係を明かにし、國際聯盟を中心にこれら各國の策動の本質を解剖してゐる、稻原勝治『聯盟外交の形相』高山謙次『三宅坂と霞ケ關』肉彈少將櫻井忠溫『日支戰はゞ』など國民一般の思想を力強く表現したものとして實のある讀物だ。その他に河合教授『英國總選擧批判』世界經濟批判會の『英國金融資本の解剖』阿部教授の『世界金融恐慌の展望』で三土前藏相の『豫算編成難と金輸出再禁止』等。谷崎潤一郎『佐藤春夫に與へて過去半生を語る書』完結篇は深刻無比の人生記録、高田保『百貨店時代圖會』辰野文學博士『スポーツ隨筆』丸木砂土、『シユニツツレル戀愛抄』等何れも精選の好文章幸徳秋水の遺稿を公開する小泉三申翁の『兆民先生行狀記』と新隔朝武林文子の『介錯ツネコ』とは本誌の二大圖物たるを失はぬ。創作は『安城家の兄弟』完成後最初の短篇たる里見弴『都邑秘帖』を始め、井伏鱒二、牧野信一藝術派の二鬼才に加ふるにプロ派の新人を最も期待されてゐる北川冬彦の『レール』は日支戰時の揷話で有名になつた内蒙古洮昂線敷設當時の揷話で問題となるべきものだ。この他最も真面目な苦心の採集になるグラビヤ版『新兵器の展望』がある(八十錢)東京丸ビル五階中央公論社

●朝鮮山林會報(十一月)三十錢朝鮮總督府山林部內朝鮮山林會

●朝鮮の教育研究(十二月)國史教育研究號(特價六十錢)京城師範學校附屬學校內朝鮮初等教育研究會

●戰友(十二月)十錢、東京牛込原町三ノ八帝國在鄉軍人會本部

●スバル(十一、十二合併號)四十錢、神奈川縣鎌倉町扇ケ谷二一相聞社

●明德論壇(十二月)十錢、東京芝田村町六〇明德會出版部

●東京株式取引所統計月報(十月)東京株式取引所調査課

●科學知識(十二月)五十錢、東京丸の內東九號館西寄別館科學知識普及會

●職業紹介公報(九六號)東京麹町大手町中央職業紹介事務局

●朝鮮警察新聞(二五八號)十五錢、京城南米倉町二一〇その社

●印刷雜誌(十一月)四十五錢、東京牛込矢來五一その社

●印刷材料新報(二四八號)十八錢、大阪住吉區山王町二ノ三三その社

●生活と宗教(十二月)十錢、名古屋中區大池町五ノ一九放暉閣書房

●蠶絲(十二月)二十錢、長野縣上田市海野町蠶絲雜誌株式會社

●園藝新報(十二月)現代園藝集荣策・附『全國安全青だより』二十五錢・東京下谷仲御徒士町三ノ五九その社

●大日(二〇號)中華民國を國際統治に移せ(増島六一郎)その他(二十錢)東京神田西町一その社

●滿洲評論時報(一二二號)五十錢、大連加賀町六その社

●新日本民謠(十二月)大關五郎編輯。白秋、懸之助、夜雨、暮鳥、鶯世、雨白、いさむ、その他の諸家執筆。樂譜には懸之助作、小松耕輔のものを添ふ(三十錢)東京牛込區久町一八都會書院

●土(二〇七號)國谷勁平個人誌岐阜在江崎しほのやウヘイ

●朝鮮と建築(十一月)七十五錢京城黄金町日本生命ビル內朝鮮建築會

●とりゐ(十二月)五錢、京城朝鮮神宮社務所內朝鮮神職會

●新珠(十二月創刊)西村醉香編輯歌誌。新居格、石原純その他諸家の歌を輯めてゐる(三十錢)東京高圓寺八五二その社

●いちご(十二月)十錢、全南光州黄金町二三いちご吟社

演藝案内

日活常設 喜樂館

廿四日より歳末謝恩的破格料金特別興行!〇御正月初興行を限する、常々この名畫列!

日活太秦一九三二年度ゝ秀映畫組合せ超特提供 原作 脚色 監督 撮影 大衆文藝 伊藤大輔 大河內傳次郎

興亡新選組 後史

出演者 島羽陽之助 刀根 寺島貢 澤新八郎 浅香秀 正邦 尾上華丈

日活現代映畫 伊庭孝三郎 坂本武之助 山五十鈴 中村紅果 小林榮瑳 久松二郎 伏見直江 佐久間妙子

監督 德永フランク 主演 谷幹一

父

日活太秦一九三二年度超特作 大衆文壇の寵兒本田美禪原作 時代劇界の英三人傑 男澤田清が二役に扮する名畫 法と恋に遊ぶ人達の兩端の演出は三一年度映畫界にかける燦然たる大作品である

血染の伽羅 前後通し

日活現代映畫 監督 主演 瀧花久子

君戀し

豫告 お正月の番組 一仇討選手 女守打つ勿れ

四谷町 大正館

當る十二月廿七日封切短期公開 一九三二年の最後のサービス忘年 大松竹キネマ京都下加茂特作映畫 原作 脚色 主演 尾上菊五郎 星哲六 正宗新九郎 堀正夫 大林梅子 河上君榮 共演 匹餌と蔭暴地に生きて頭迷任俠男一郎の伊太郎が痛快限りなき股旅 新星尾上菊五郎入社第三回主演映畫

血煙やくざ音頭 全八卷

松竹蒲田スタヂオ特作 原作北村小松 監督小津安二郎 女王栗島すみ子主演映畫

お孃さん 全十二卷

岡田時彥 齋藤達雄 坂本武 伊達里子 吉川満子 蒲田オールスターキャスト

ロイド。キートンと云ふ勿れ蒲田のナンセンス映畫北村小松得意のユーモアとギヤグに富める佳篇 栗島すみ子と岡田の初顔合せに小津安二郎のこのコンビネーションと鋭利を穀る婦人探訪記者と新米記者の特種競爭?……

本町 東亞俱樂部

廿八日より三日間上映 大衆料金拾錢

東亞キネマ特作時代劇 直木三十五 佐々木味津三合作 大佛次郎 後藤岱山監督 羅門光三郎、原駒子 市川龍太郎、市川龍男、木下双葉

八荒流騎隊 後篇 興國篇

新撰組の闘爭際涯なく激しく劍戟は猛烈と狂ふ…一方會津の兵に解かり遂に長州志士に乘じて七卿の護衛の策に延び現れて七卿の身に危機迫る…途中新撰組の騒手は迫る時

東亞キネマ特作現代悲劇 小川國松、上村節子主演

下町哀話 夜鴉

亡びゆくまじき浮世繪の日本版化文明の三味線情緒、世の冷酷を憤りの永遠の愛の慟さ、人生の愛ねくらに生の悲劇を離れて二人の男女…流はにつつた雨が暗い夜空に渡る…二羽の鴉悲しくも上り行く

東亞キネマ時代劇 市川姉谷、嵐冠三郎主演 阪東要三郎、中村吉松共演

大久保一本參る

東亞キネマ 錦前町 京龍館

廿五日より三日間上映 大衆料金十錢

東亞のオールスターをもつて全勢力傾注の典型的名雄篇 東亞キネマ超特作時代劇 直木三十五 佐々木味津三合作 大佛次郎 後藤岱山監督作品 羅門光三郎 原駒子 市川長三郎 市川龍太郎 龍男 木下双葉 共演

八荒流騎隊 前篇 鬪爭篇

明ける維新の大業を成し遂げしその裏面には幾多の隱れたる志士の血のにじむ秘話がある。勤王佐幕の抗爭は愈々激しくなつた、然に京都に表れた五名の武士あつた、彼等の正に縱横に飛亂し落されんとする劍魔近藤勇の腕は志士の頭上に

リチヤード・タルマッヂ プロ特作 超人的冒險大活劇 鳥人タルマッヂ大猛演

冒險 狂脫線息子

マーガレット・ランデイ カタリン・ルウイス 助演

東亞キネマ特作現代劇 肉身愛の象徵

愛と憎

青木保、藤廣榮、川島芳子、石垣ふさ子 共演

京城 本町三 京城演藝館

歳末の御挨拶

多事多難なりし昭和六年も餘す處旬日と相成り過去一ケ年の總決算に忙殺せらるゝ折柄御一同樣には益々御清榮の段慶賀此事に御座候陳者當館も來る十二月十三日大株主の總會の結果と相成り今後に於ても何卒不相變御贔屓の程偏へに奉願上候 江湖諸彥の絶大なる御援助は謝措く能はざる處に御座候 來るべき吉年には平素の御愛顧にこたへ前途を祝福せんが爲めに是れ相應しき上り役れ上撰の陣容を揃へ愈々最近決定目下プログラム作製中に有之兩三日中に完成の豫定に御座候 發表の上は必ずや各位の御期待に副ふ事と自信致し度候先づ御挨拶まで如斯御座候

京城本町三ノ九四 演藝館 分島周次郎 電話本局一五一四番

マキノ 中央館

當る廿九日より三日間短期提供 歳末大奉仕デー拾錢均一

帝國キネマ特作現代映畫 原作宮島郁子 監督深川ひさし 歌川八重子 堀內敬三 關間林太郎主演

青空 全七卷

新興キネマ太秦超特作大時代劇 原作土師清二 監督渡邊新太郎 剣人市川百々之助 望月禮子大傀儡 前篇白及傀儡篇

傳奇双葉林 全十卷

大フォックス社超特作 我等の戀人ジャネット・ゲイナー嬢 主演 本格的大勢讀映畫

明け行く魂 全八卷

京城明治町一 浪花館

十二月二十一日より 娯樂の殿堂笑ひの泉笑へ 年忘れの一夕是非〱御揃で御來遊の程待ち申居り升 忘年特別興行演藝大一座

諸藝競演面白會

女雲右衛門 一行總出演

演藝種目

◎落語手踊◎浪花節◎音曲萬歳◎踊◎萬才◎剣舞◎滑稽合踊◎二輪加◎三味線曲引◎其他數番

出演者連名=(次第不同) 柳家重次穰、桂小山次、越智つやこ、江戸家メ三、福廼家花丸、春廼家さくら、梅の家天坊、女雲右衛門、花の家小奴、千代田梅城、浪花亭小遊次、桂小文、松家菊丸、浪花亭愛人、はやし方連中

入場料 平土間 二十錢

仁寺洞 朝鮮劇場

二十六日晝より三日間 パラマウント社特作全發聲映畫 ロイドの危險大歡迎 全十二卷

監督 マルセントクレア氏 主演 ハロルド・ロイド氏 バーバラ・ケント孃

何時見ても、何度見ても、面白いロイドの映畫

次週二十九日より(三日間) 實寫 二卷 漫畫 六卷 數種

在鮮同胞の爲めに

舞踊と映畫の夕

承德女史の

豫告―世界の興大者。ココナツ。市街。チユインカム行進曲。アメリカの悲劇。青春來る。沈黙の犯罪。命を賭る男。罪の王者。征服者。な中尉さん。乘合馬車。

仁川出帆豫定

●名古屋、四日市、京濱 □盛丸 十二月 日
●阪神、京濱 □吉丸 十二月 日
●阪神 英順丸 十二月 日
●阪神 櫻島丸 十二月 日
●名古屋、清水、京濱 □津丸 十二月 日
●阪神 大連丸 十二月 日
●京濱 ぷ主丸 十二月 日
●名古屋、清水、京濱 □龍丸 十二月 日
●尾ノ道、和歌 □丸 十二月 日
●吉浦、阪神 □井丸 十二月 日
●尾ノ道、東京、阪神 □洋丸 十二月 日
●阪神、京濱 先島丸 十二月 日
●阪神、正木 赤城丸 十二月廿六日
●阪神、京濱 閑田丸 十二月 日
●名古屋、清水、京濱 □南丸 十二月廿六日
●阪神 雲盛丸 十二月廿六日
●阪神 百濟丸 十二月廿七日
●尾ノ道、阪神 □丸 十二月廿八日
●阪神 名瀬丸 十二月廿八日
●阪神 玉榮丸 十二月廿九日
●阪神 伏見丸 十二月三十日
●尾ノ道、阪神 ひよどり丸 十二月卅一日

鮮航同盟會 仁川支部 仁川海岸町二丁目三番地 電話長八六七番

阿波共同汽船仁川出帆

芝罘、威海衛、大連行 利通號 十二月廿九日午後二時入港 十二月廿九日午前十時出帆

威海衛、芝罘、大連行 共同丸 十二月廿七日午後二時入港 十二月廿九日午前十二時出帆

鎭南浦、大連、天津行 長山丸 十二月 日午前四時入港 十二月 日午前十時出帆

朝鮮線ニ於テハ主要驛ニテ乘客手荷物取扱致ス 内地ジヤパンツーリストビユーロー案内所、京城三越支店

代理店 野口商會 仁川海岸町四 電話二四番・一七三番

朝鮮汽船出帆廣告

釜山本店

麗水行(急行) 毎日午前十時 午後八時
木浦行 各港寄港 毎日午前 時
出濟行 各港寄港 毎日午後 時
統營行 各港寄港 毎日午前 時
九龍浦行 各港寄港 毎日午前九時
方魚津行 各港寄港 毎日午後十一時

木浦出帆 我店木浦支店
山行 各港寄港 毎日午後八時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 本店電話一九七四 木浦支店 九五八 元山支店 一九九 仁川出張所 二三八 京城代理店 光二一〇番

日本郵船出帆

歐洲行 伏見丸 橫濱 十二月二十八日 神戶 一月 日
米國行 靜洋丸 神戶 十二月三十日 橫濱 一月 九日
濠洲行 賀茂丸 神戶 一月十一日 橫濱 一月十八日

▼オシ外各埠共同航路船を任命し新暇の御用を仰せ候

元山出帆 代理店國際運輸支店

京濱行 明治丸 一月二日
大阪行 浦城丸 一月九日
大阪行 榮江丸 一月七日
沿岸經由 江原道行 雄基丸 十二月三十一日
羅津行 城山丸 一月四日
雄基行 鎌南丸 一月六日
浦潮行 金剛山丸 一月 日
宇品大阪行 京城丸 一月九日
清津行 立神丸 一月二十日

釜山出帆 取扱店大池回漕店

東京西鮮行 佐賀丸 一月八日
東京北鮮行 明治丸 一月四日
大阪西鮮行 芝浦丸 一月六日
大阪北鮮行 春川丸 十二月三十一日
長崎鹿兒島行 鏡江丸 一月七日
三角行 鏡南丸 一月三日
北鮮行 金剛山丸 一月七日
浦潮行 平安丸 一月一日
上海行 忠淸丸 十二月三十日
江原道行 京城丸 一月二日
濟州島行 錦城丸 一月二十八日
大阪宇品行 立神丸 一月 日
清津、元山行 立神丸 一月十八日

木浦出帆 代理店

京行 佐賀丸 一月四日
大阪行 芝浦丸 一月二日
大阪行 濟州丸 一月八日
長崎鹿兒島行 鏡江丸 一月四日
三角行 錦城丸 一月七日
大連行 平安丸 一月二日
釜山上海行 慶安丸 一月十一日

仁川出帆 代理店國際運輸支店

京行 佐賀丸 一月四日
大阪行 芝浦丸 一月二日
大阪行 慶州丸 一月八日
長崎鹿兒島行 鏡江丸 一月四日
濟州島大連行 京畿丸 一月七日
大連行 濟州丸 一月二日
大連行 平安丸 一月十一日
釜山上海行 慶安丸 一月十一日

定期出帆朝鮮郵船

博多航路(博多行)
芝浦丸 十二月三十日 西鮮各港經由博多行 新義州發
龍南丸 一月一日 北鮮各港經由博多行 雄基發

仁川代理店 本町四ノ二 朝鮮郵船株式會社支店 電話五〇一・〇八番
京城代理店 國際通運株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆

〇ヲ無電裝置アリ 各船共二千噸級優秀貨客船ニシテ 臨時寄港地新潟
△鮮海丸 十二月廿一日午後
△大成丸 十二月 日
△長成丸 一月二日午後
△明石丸 一月 日午後
代理店 日鮮海運株式會社

鎭南浦出帆

臨時寄港地新潟
△鮮海丸 十二月二十日午後
△大成丸 十二月卅一日午後
△長成丸 一月 日午後
△明石丸 一月 日午後
代理店 日鮮海運出張所

仁川出帆

△鮮海丸 十二月廿六日 日本海 經由
△大成丸 十二月 日
△長成丸 一月 日
△明石丸 一月 日
裏日本北海道 樺太行(釜山・元山・清津經由)

全鮮各港出帆時刻

〇各港地=大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、清津、城津、新浦、新昌、雄基、元山、羅津、西湖津、小樽、函館、伏木、新潟、舞鶴、敦賀、大泊、厚岸、根室
〇各船共總噸數二千噸以上ノ客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連直行(大連汽船大連支店扱)
但シ須磨丸八郎汽船店扱